

保医発第0320001号
平成18年3月20日

地方社会保険事務局長 殿
都道府県民生主管部（局）
各 国民健康保険主管課（部）長 殿
都道府県老人医療主管部（局）
老人医療主管課（部）長 殿

厚生労働省保険局医療課長

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法等の施行に伴う実施上の留意事項について（通知）

標記については、本日、「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法」（平成18年厚生労働省告示第138号。以下「算定告示」という。）、「厚生労働大臣が指定する病院の病棟並びに厚生労働大臣が定める病院及び調整係数」（平成18厚生労働省告示第141号。以下「調整係数告示」という。）、「厚生労働大臣が定める傷病名、手術、処置等及び副傷病名」（平成18年厚生労働省告示第140号）等が公布されたところであるが、これらの実施上の留意事項は、別添のとおりであるので、その取扱いに遺漏のないよう関係者に対し、周知徹底を図りたい。

なお、本通知は、平成18年4月1日から適用することとし、従前の「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法等の施行に伴う実施上の留意事項について（通知）」及び「厚生労働大臣の指定する保険医療機関の病棟における療養に要する費用の算定方法の制定等に伴う実施上の留意事項等について」は、平成18年3月31日限り廃止する。

別添

第1 対象病院及び対象患者

1 対象病院

- (1) 対象病院は、調整係数告示別表左欄に掲げる病院とする。
- (2) 対象病院は、以下の基準を満たす病院とする。
 - ① 一般病院入院基本料、特定機能病院入院基本料（一般病棟に限る。）、専門病院入院基本料について、7対1入院基本料又は10対1入院基本料に係る届出を行っていること。ただし、現在、7対1入院基本料又は10対1入院基本料を満たしていない病院については、平成20年4月1日までに7対1入院基本料又は10対1入院基本料に係る届出を行うこととし、当該届出に係る計画を策定した場合についてはこの限りでない。
 - ② 診療録管理体制加算を算定している、又は、同等の診療録管理体制を有すること。
 - ③ 標準レセプト電算処理マスターに対応したデータの提出を含め「7月から10月までの退院患者に係る調査」に適切に参加できること。
 - ④ ①から③に加え、下記の基準を満たすことが望ましい。
 - ア 救命救急入院料を算定していること。
 - イ 特定集中治療室管理料を算定していること。
 - ウ 病理診断料を算定していること。
 - エ 麻酔管理料を算定していること。
 - オ 画像診断管理加算を算定していること。

2 対象患者

- (1) 対象患者は、算定告示別表11に定める診断群分類点数表（以下「診断群分類点数表」という。）に掲げる分類区分（以下「診断群分類区分」という）に該当する入院患者とする。
- (2) (1)にかかわらず、以下の患者の「療養に要する費用の額」（以下「診療報酬」という。）は、「診療報酬の算定方法」（平成18年厚生労働省告示第92号）別表第一医科診療報酬点数表（以下「医科点数表」という。）若しくは別表第二歯科診療報酬点数表（以下「歯科点数表」という。）、入院時食事療養費に係る食事療養の費用の算定に関する基準（平成18年厚生労働省告示第99号）又は特定療養費に係る療養についての費用の額の算定方法（平成18年厚生労働省告示第101号）第1項により算定する。
 - ① 当該病院に入院した後24時間以内に死亡した患者又は生後1週間以内に死亡した新生児
 - ② 薬事法（昭和35年法律第145号）第2条第15項に定める治験の対象患者
 - ③ 皮膚移植術、同種死体肺移植術、同種心移植術、同種心肺移植術、生体部分肝移植、同種死体肝移植術、同種死体膵移植術、同種死体膵腎移植術、同

種腎移植術、骨髄移植又は臍帯血移植を受ける患者

- ④ 保険医療機関及び保険医療養担当規則（昭和32年厚生省令第15号）第5条の2第2項に定める高度先進医療である療養並びに厚生労働大臣の定める選定療養（平成年厚生労働省告示第105号）第15号に定める先進医療である療養を受ける患者
 - ⑤ 医科点数表に定める障害者施設等入院基本料、特殊疾患入院医療管理料、回復期リハビリテーション病棟入院料、亜急性期入院医療管理料、特殊疾患療養病棟入院料若しくは緩和ケア病棟入院料又は短期滞在手術基本料を算定する患者
 - ⑥ 「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第1項第6号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める者（平成18年厚生労働省告示第139号）に該当する患者
- (3) 主治医により診断群分類区分に該当しないと判断された患者の診療報酬は、医科点数表若しくは歯科点数表、入院時食事療養費に係る食事療養の費用の算定に関する基準又は特定療養費に係る療養についての費用の額の算定方法第1項により算定する。

診断群分類区分に該当しないと判断された患者については、診断群分類区分に該当しない旨及び医療資源を最も投入した傷病名を診療報酬明細書の摘要欄に記載する。

第2 診断群分類区分等について

1 診断群分類区分の適用の考え方

- (1) 診断群分類点数表に掲げる傷病名、手術、処置等又は副傷病名の内容は、定義告示に定められており、入院患者に対する診断群分類区分の適用は、当該患者の傷病名、手術、処置等、副傷病名等に基づき主治医が判断するものとする。

なお、主治医は、診断群分類区分の適用に際し、定義告示及び診断群分類定義樹形図（別添1。以下「ツリー図」という。）を参考にすること。

- (2) 「傷病名」は、入院期間において治療の対象となった傷病のうち医療資源を最も投入した傷病（医療資源を最も投入した傷病が確定していない場合は入院の契機となった傷病をいう。）について、主治医がICD10から選択すること。

ただし、以下のICD10については、選択しないこと。

- ・ 詳細不明の寄生虫症（B89）
- ・ 他章に分類される疾患の原因であるレンサ球菌およびブドウ球菌（B95）からその他および詳細不明の感染症（B99）
- ・ 心拍の異常（R00）からその他の診断名不明確および原因不明の死亡（R99）（ただし、鼻出血（R040）、咯血（R042）、気道のその他の部位からの出血（R048）、気道からの出血、詳細不明（R049）、熱性けいれん（R560）、限局性発汗過多（R610）、全身性発汗過多（R611）、発汗過多、詳

細不明（R619）、ブドウ糖負荷試験異常（R730）を除く）

また、独立した多部位の悪性腫瘍（C97）については選択せず、主たる部位の悪性腫瘍のいずれかを選択すること。

- (3) 手術等が実施されていない期間に診断群分類区分の適用を判断する場合には、予定されている手術等（入院診療計画等により確認されるものに限る。）も勘案して診断群分類区分の適用を判断する。
- (4) 一の入院期間において複数の傷病に対して治療が行われた場合においても、一の診断群分類区分を決定すること。
- (5) 同一の傷病に対して複数の手術等が行われた場合等においても、一の診断群分類区分を決定するものとし、決定においては以下の点に留意すること。
 - ・ 入院中に、定義告示に掲げられた複数の手術等の診療行為が行われ、同一疾患内の複数の診断群分類区分に該当する可能性がある場合の取扱いについては、「手術」、「手術・処置等1」、「手術・処置等2」の全ての項目において、ツリー図上、下に掲げられた診断群分類を優先して選択すること。
- (6) 主治医による診断群分類区分の適用の決定は、請求時に行うものとする。

2 用語等

- (1) 「JCS」はJapan Coma Scaleの略である。
- (2) 「15歳以上」等の年齢については、診断群分類区分の適用が開始される入院の日等の年齢による。
- (3) 定義告示中の「手術」の欄において「+」により複数の手術が並列されている手術（以下「複数手術」という。）は、同一入院期間中に並列されたすべての手術が実施された場合に該当するものとする。
- (4) 定義告示又は算定告示中の手術、処置等の定義は、以下を除き、医科点数表の区分によるものとする。
 - ① 「化学療法」とは、抗腫瘍用薬の使用、ホルモン療法、免疫療法等をいい、抗生物質のみの使用等は含まない。
 - ② 「放射線療法」とは、医科点数表第2章第12部に掲げる放射線療法（血液照射を除く。）をいう。
- (5) 「副傷病」は、入院時併存症（入院当初に患者が既に持っている傷病）及び入院後発症傷病（入院後に発症した傷病）の両方を含むものである。

第3 費用の算定方法

1 診療報酬の算定

- (1) 診断群分類点数表等による1日当たりの診療報酬は、患者の入院期間に応じて、診断群分類点数表の「点数」欄に掲げる点数に医療機関別係数を乗じて得た点数に基づき算定する。

各月の診療報酬は、1日当たりの診療報酬に当該月の入院日数を乗じて得た

点数に基づき算定する。この場合において、月ごとの合計点数に端数が生じた場合には、当該点数の小数点以下第1位を四捨五入するものとする。

(2) 医療機関別係数

医療機関別係数は、調整係数告示に定める調整係数と算定告示別表12から14までの表の左欄に掲げる診療料に係る届出を行った病院についてそれぞれ所定の係数を合算したものとする。

(3) 診断群分類点数表等により算定される診療報酬

診断群分類点数表等により算定される診療報酬には、医科点数表に定める以下の費用が含まれる。

① 入院基本料

② 医学管理等（手術前医学管理料及び手術後医学管理料に限る。）

③ 検査（ただし、病理学的検査診断・判断料、カテーテル検査（心臓、肺臓、肝臓、膵臓）、内視鏡検査及び診断穿刺・検体採取料を除く。）

④ 画像診断（ただし、画像診断管理加算1、画像診断管理加算2及び造影剤注入手技（3のイに規定する主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合に限る。）を除く。）

⑤ 投薬

⑥ 注射

⑦ 処置（ただし、基本点数が1000点以上の処置料を除く。）

⑧ リハビリテーション又は精神科専門療法の実施に伴い使用された薬剤

(4) 救命救急入院料等の取扱い

救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、広範囲熱傷特定集中治療室管理料、一類感染症患者入院医療管理料又は小児入院医療管理料の算定要件を満たす患者については、当該病院が医科点数表に基づく届出を行っている場合には、特定入院料を算定することができる期間に応じ、算定告示別表4から6の表の右欄に掲げる点数を加算する。

なお、本加算を算定している間は、入院基本料等加算（地域加算及び離島加算を除く。）は算定できない。

(5) 医科点数表により算定される診療報酬

入院基本料等加算（入院時医学管理加算、地域医療支援病院入院診療加算、臨床研修病院入院診療加算、診療録管理体制加算、看護補助加算及び医療安全対策加算を除く。）、医学管理等（手術前医学管理料及び手術後医学管理料を除く。）、在宅医療、リハビリテーション（薬剤料を除く。）、精神科専門療法（薬剤料を除く。）、手術、麻酔、放射線療法、病理学的検査診断・判断料、カテーテル検査（心臓、肺臓、肝臓、膵臓）、内視鏡検査、診断穿刺・検体採取料、画像診断（画像診断管理加算1、画像診断管理加算2及び造影剤注入手技（ただし、3のイに限る。）に限る。）及び処置料（基本点数が1000点以上の処置に限る。）等については、医科点数表により算定する。

(6) 特定入院期間を超えた場合の取扱い

入院期間が診断群分類点数表に掲げる特定入院期間を超えた日以降の診療報酬は医科点数表により算定する。

(7) 外泊の取扱い

① 外泊期間中の点数については、患者の入院している病棟について病院が届け出ている入院基本料の基本点数の15%を算定するものである。

ただし、精神及び行動障害の患者が治療のために外泊する場合は、当該入院基本料の基本点数の30%を算定するものであるが、30%を算定することができる期間は、連続して3日以内、かつ、同一月中6日以内とする。

② 入院中の患者が在宅医療に備えて一時的に外泊する場合に、当該在宅医療に関する指導管理が行われた場合には、上記の点数に加え、退院前在宅療養指導管理料を外泊初日1回に限り算定できる。

③ 外泊期間は、診断群分類点数表等による診療報酬の算定にあたり、入院期間として算入するものとする。

(8) 退院時処方取扱い

退院時に、退院後に居宅において使用するために薬剤を投与した場合は、薬剤料のみを算定することができる。

(9) 診断群分類点数表等による診療報酬の算定方法

対象患者の診療報酬は、・から・により算定する。

なお、入院時食事療養費に係る食事療養の費用については、入院時食事療養費を算定する。

2 診療報酬の調整等

(1) 各月における費用の算定時に適用した診断群分類区分と退院の日（一般病棟以外の病棟（以下「対象外病棟」という。）へ転棟した日、特定入院期間を超えた日の前日その他診断群分類点数表等による診療報酬の算定から医科点数表による算定に変更した日の前日を含む。以下同じ。）に適用した診断群分類区分とが異なる場合には、退院の日に適用した診断群分類区分に基づいて算定した入院の日を含む月から退院の日を含む月の前月までの費用の額と、入院の日を含む月から退院の日を含む月の前月までの費用の額の差を、退院の日を含む月の費用の請求において調整する。

(2) 診断群分類区分に該当しなくなった患者の取扱い

① 入院当初は診断群分類区分に該当すると判断され、診断群分類点数表等により算定されていた患者が、その後、診断群分類区分に該当しないと判断された場合には、その日より医科点数表により診療報酬を算定するものとする。

② 入院当初は診断群分類区分に該当しないと判断され、医科点数表により算定されていた患者が、その後、診断群分類区分に該当すると判断された場合には、その日より診断群分類点数表等により診療報酬を算定するものとする。

③ ①の場合の入院期間の算定の起算日は入院の日、・の場合の入院期間の算定の起算日は、医療資源を最も投入した傷病名が同一である場合には入院の

日、同一ではない場合には診断群分類区分に該当すると判断された日とする。

(3) 転棟した場合等の取扱い

- ① 対象外病棟に転棟した場合には、転棟した日の翌日以降の診療報酬の算定は医科点数表によるものとする。この場合において、対象外病棟における入院料等の算定に当たっては、入院期間の算定の起算日は入院の日とする。
- ② 対象外病棟から一般病棟に転棟し、診断群分類点数表等により診療報酬を算定する場合には、当該病棟に転棟した日を診断群分類点数表等による入院期間の算定の起算日とする。
- ③ 入院途中に治験、高度先進医療である療養又は先進医療である療養を実施することを決定し、月途中の日から医科点数表により算定することとなる場合においては、入院期間の算定の起算日は入院の日とする。

2 その他

外泊及び転棟した場合等の取扱いについては、適切に取り扱われるよう十分に留意すること。

第4 その他

1 経過措置

調整係数告示別表に掲げる病院の一般病棟について、同年2月までに診療報酬として算定した額と、同月までの療養について同年3月31日における療養に適用する算定告示別表11の診断群分類点数表に掲げる分類区分により算定した額との差額を、同月分の費用の額を算定する際に調整し、退院の日において調整する場合には、同年4月分以降の費用の額について調整する。

なお、この場合において、入院期間の起算日は入院の日とする。

2 患者への周知等

対象病院においては当該病院が算定告示により費用を算定する旨を院内に掲示するとともに、入院患者等に対して、算定方法等について十分に説明すること。

また、入院患者等に対して入院診療計画を説明する際には診断群分類区分の名称などを説明することが望ましい。

3 名称の変更

調整係数告示に定める病院の名称が変更となる場合には、遅くとも2ヶ月以上前には、当課宛に別紙「医療機関名称変更届出」を提出すること。

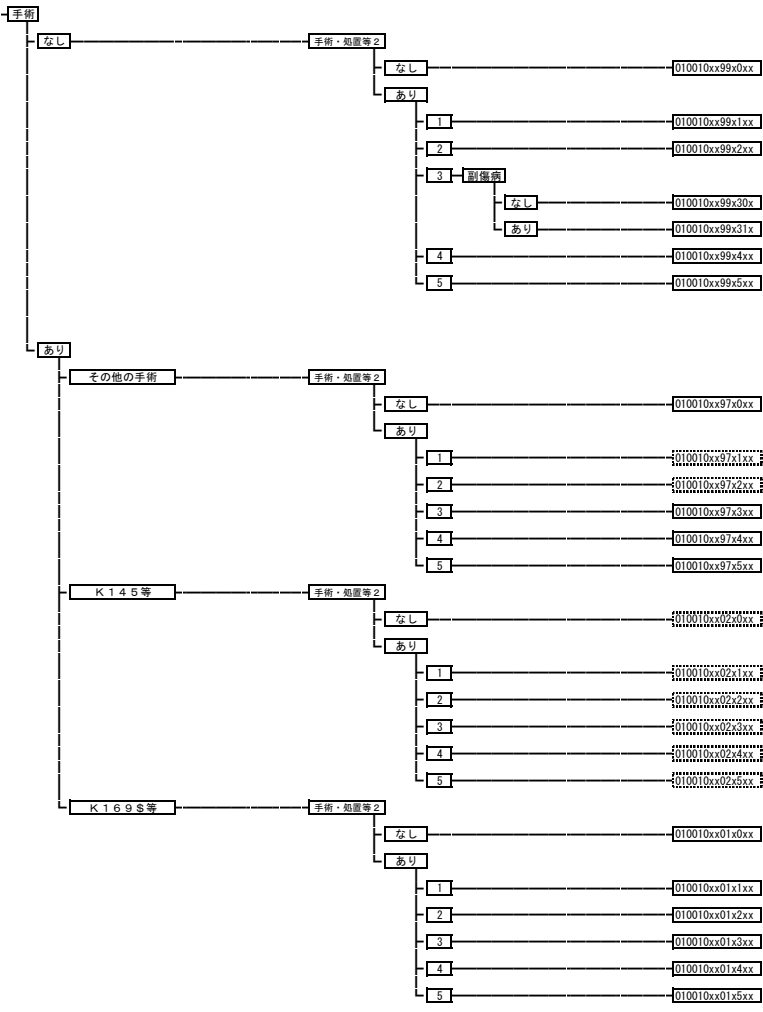
発信元：医療機関名（
本調査票の連絡担当者：所属（
氏名（

(届出) 医療機関名称	
(旧) 医療機関名称	
変更年月日 (予定の場合は予定日)	
所在地住所	〒
電話番号	
FAX番号	
移転の有無	0. 無 1. 有
病床変更の有無	0. 無 1. 有
保険医療機関番号 変更の有無	0. 無 1. 有

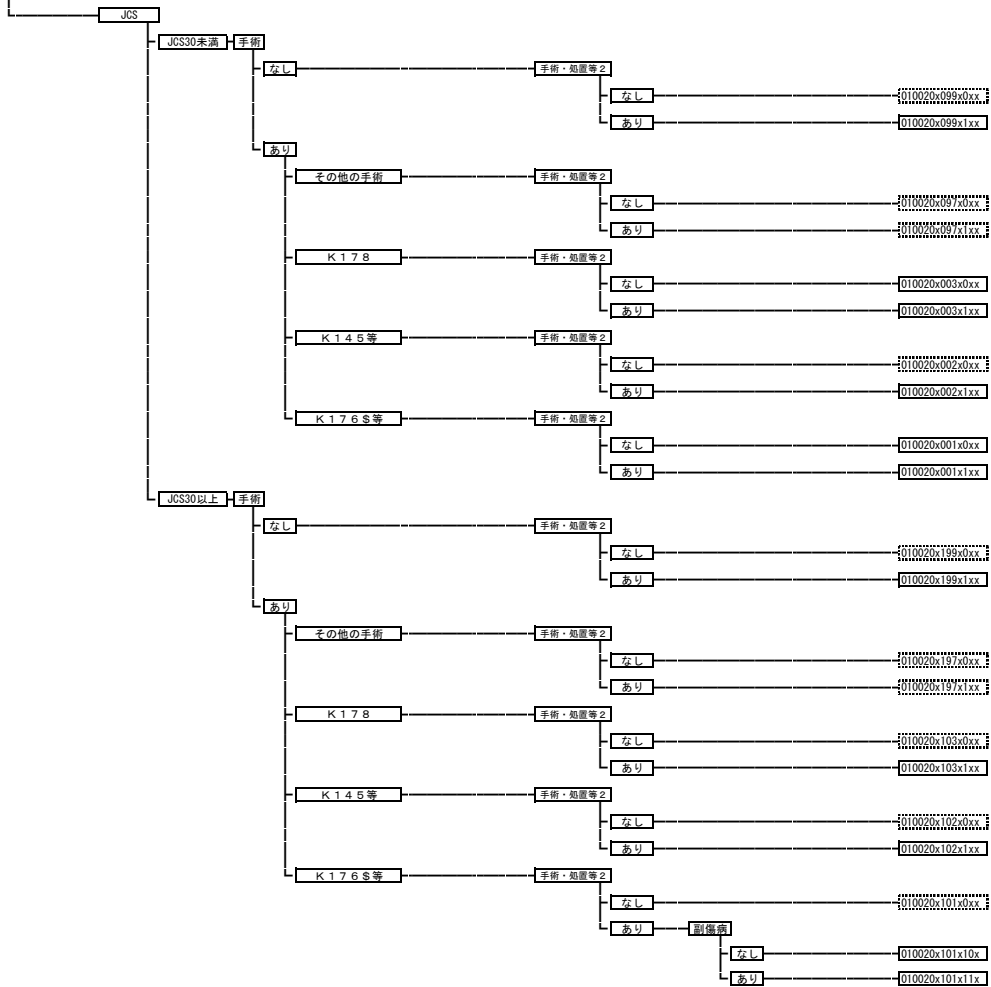
※ その他補記事項があればご記入ください。

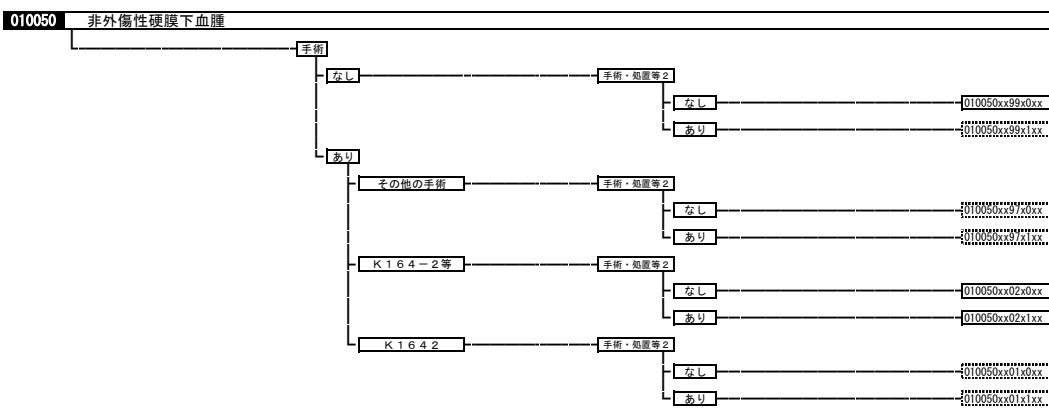
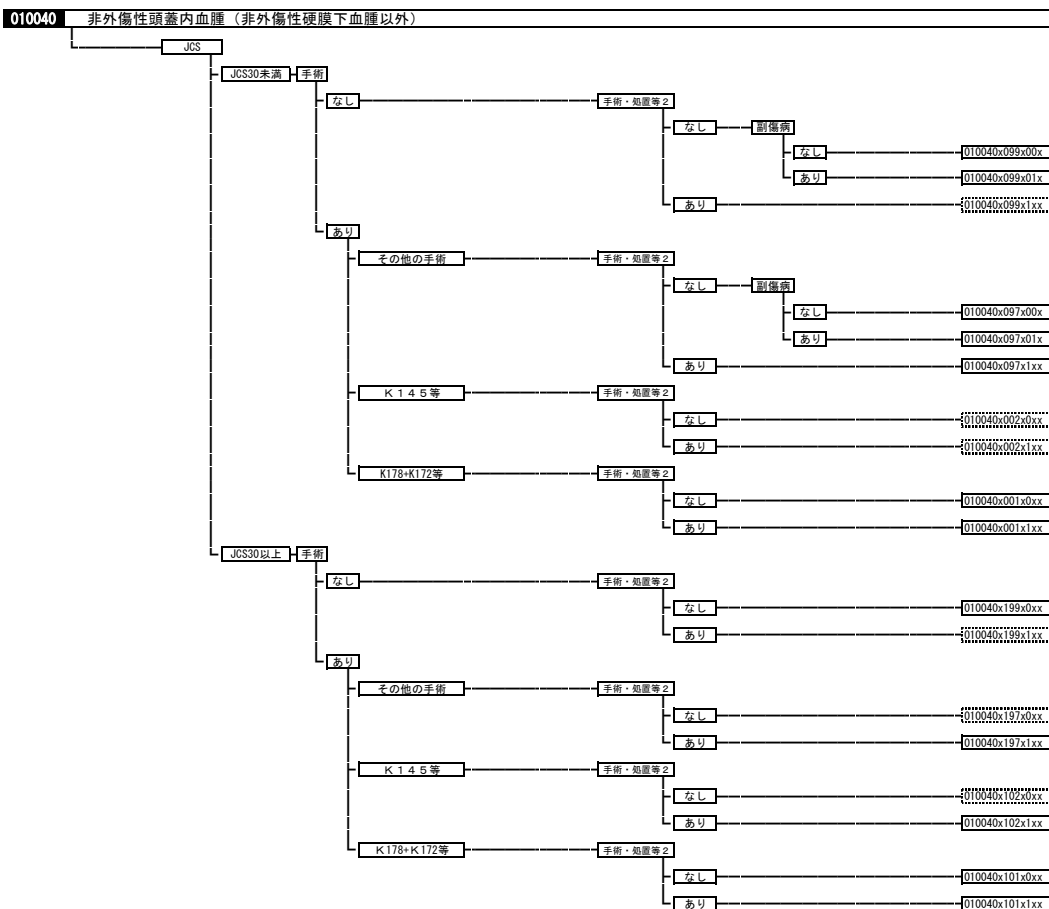
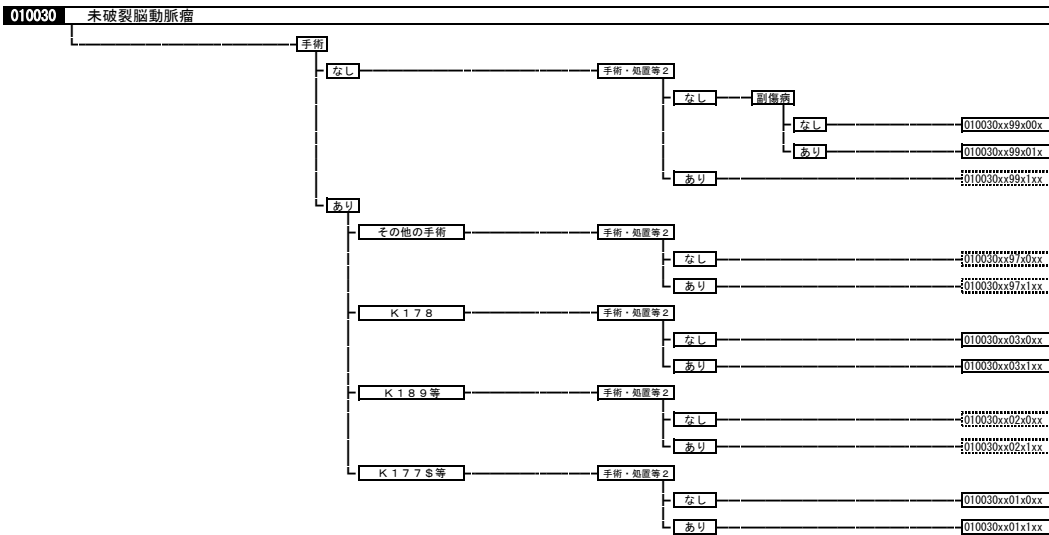
010010 脳腫瘍

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: SPECT、PET
 3: 化学療法なし、放射線療法あり
 4: 化学療法あり、放射線療法あり
 5: 化学療法あり、放射線療法なし

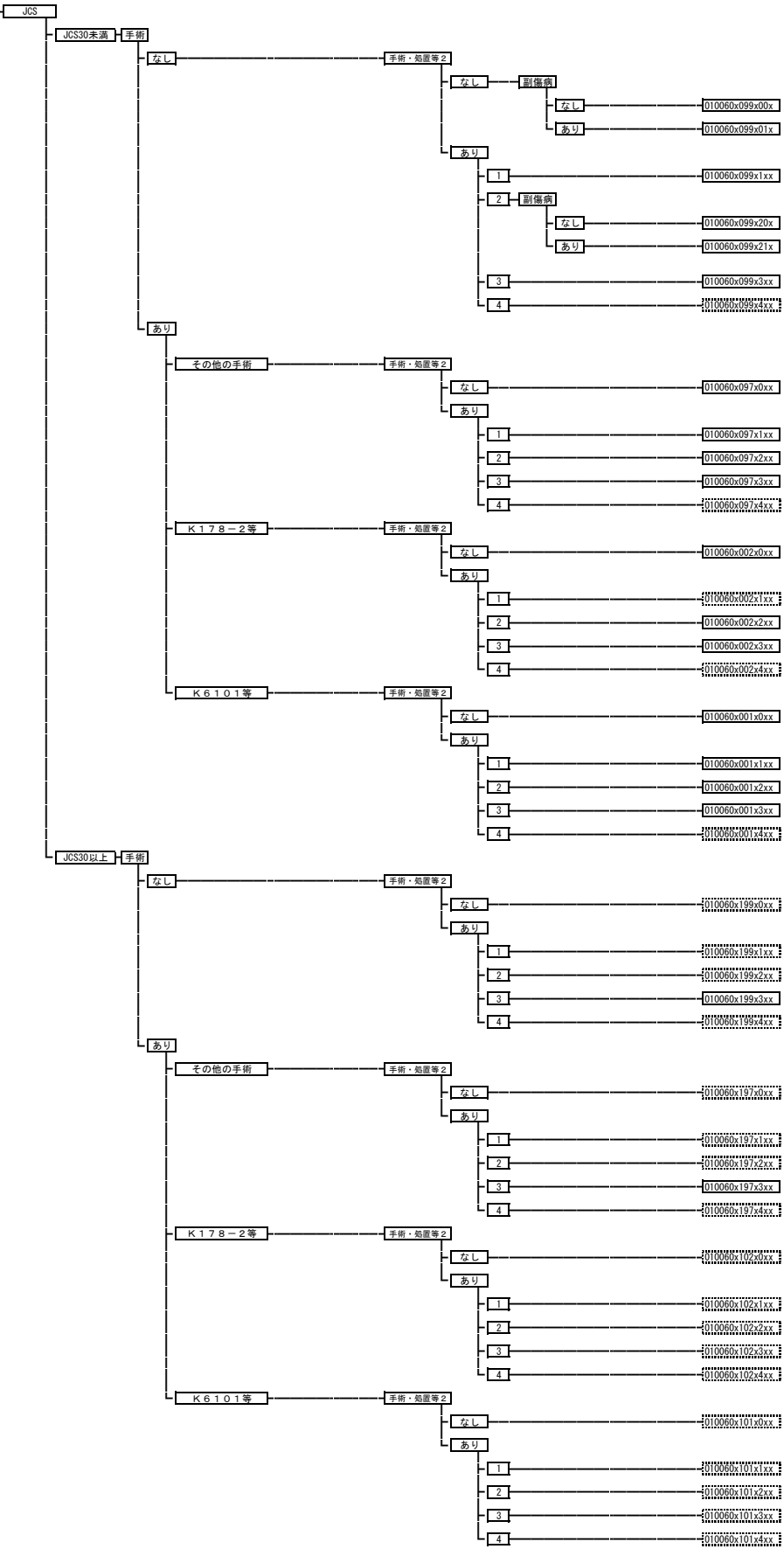


010020 くも膜下出血、破裂脳動脈瘤

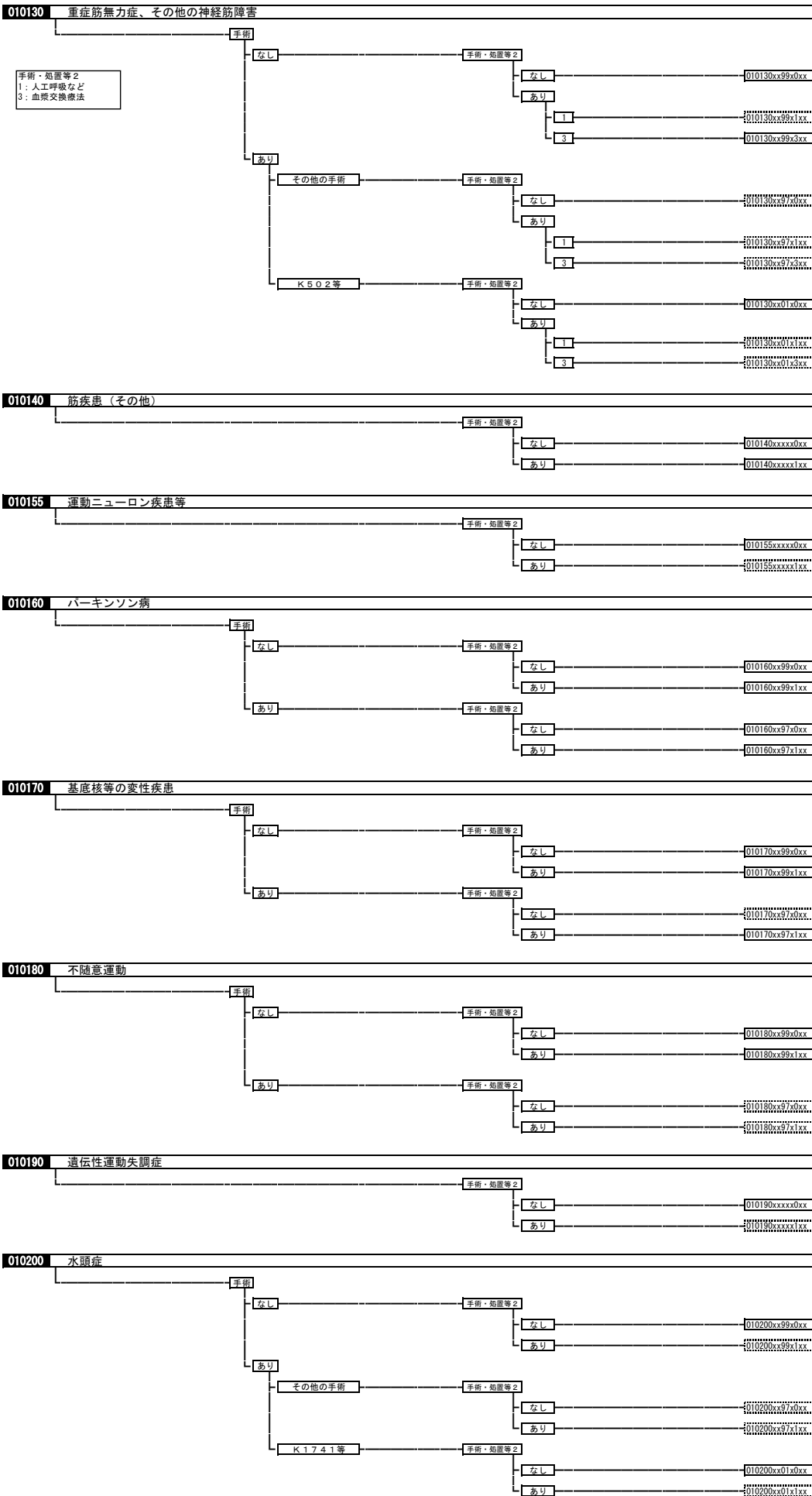


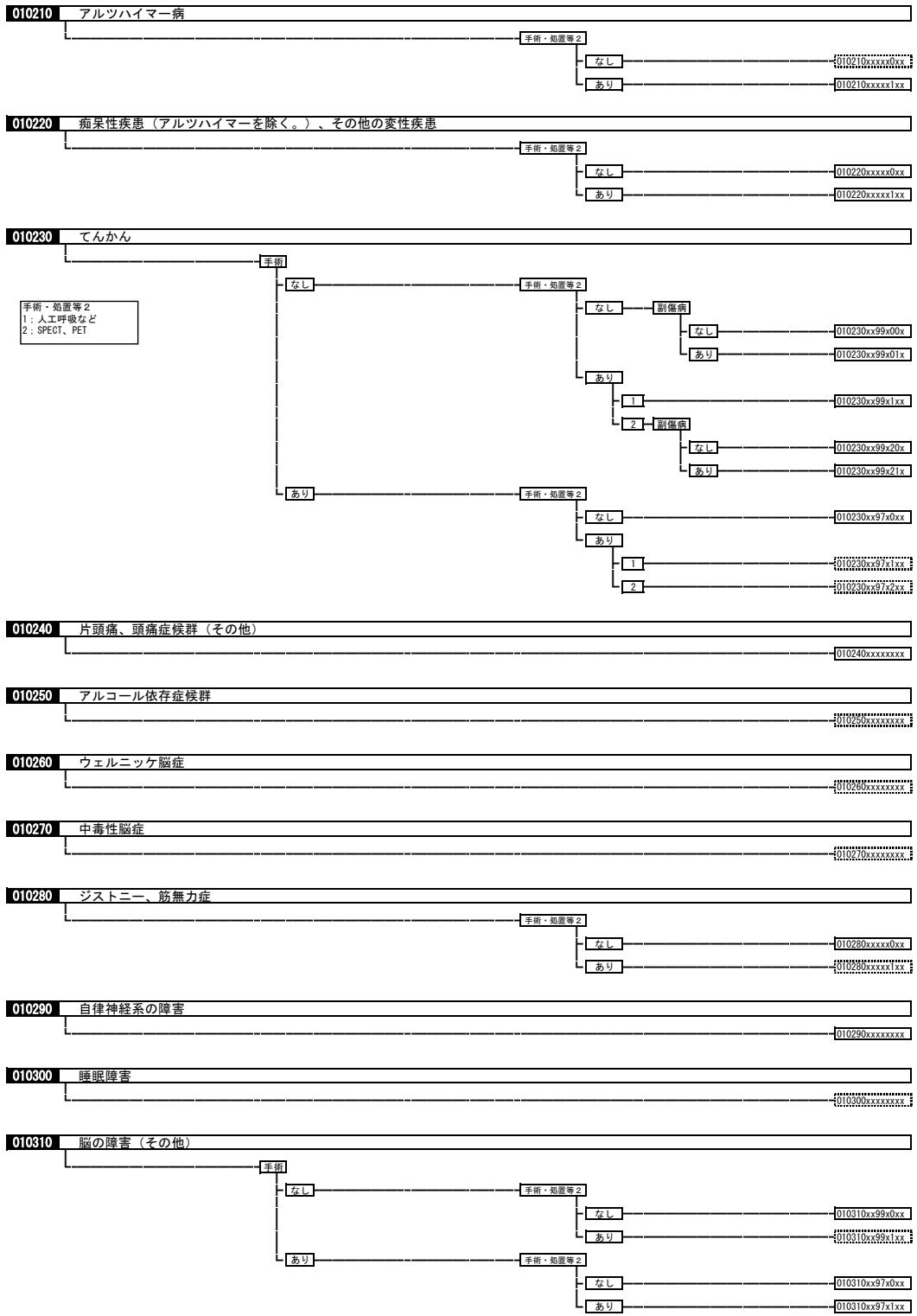


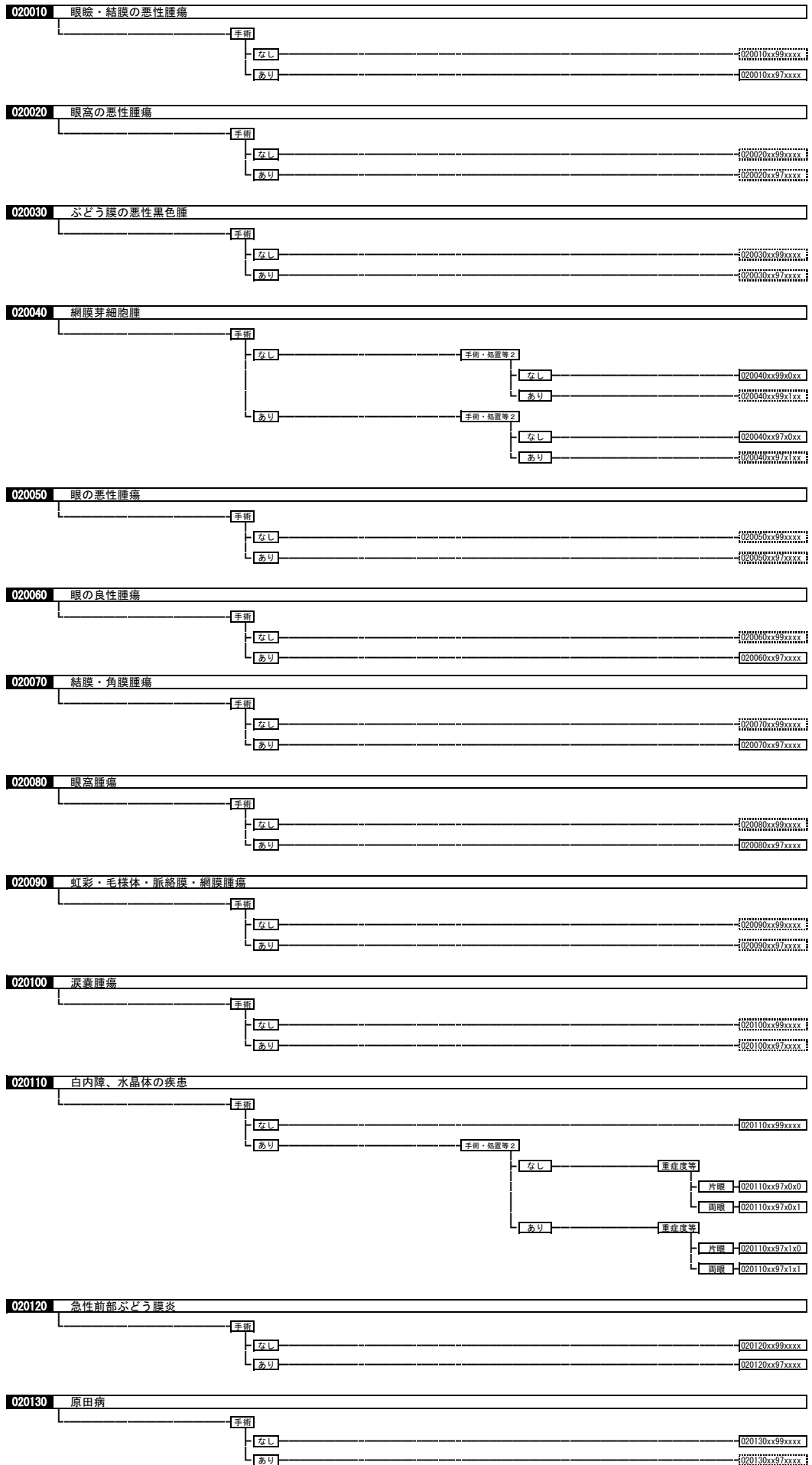
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: SPECT
 3: エダラボン
 4: tPA

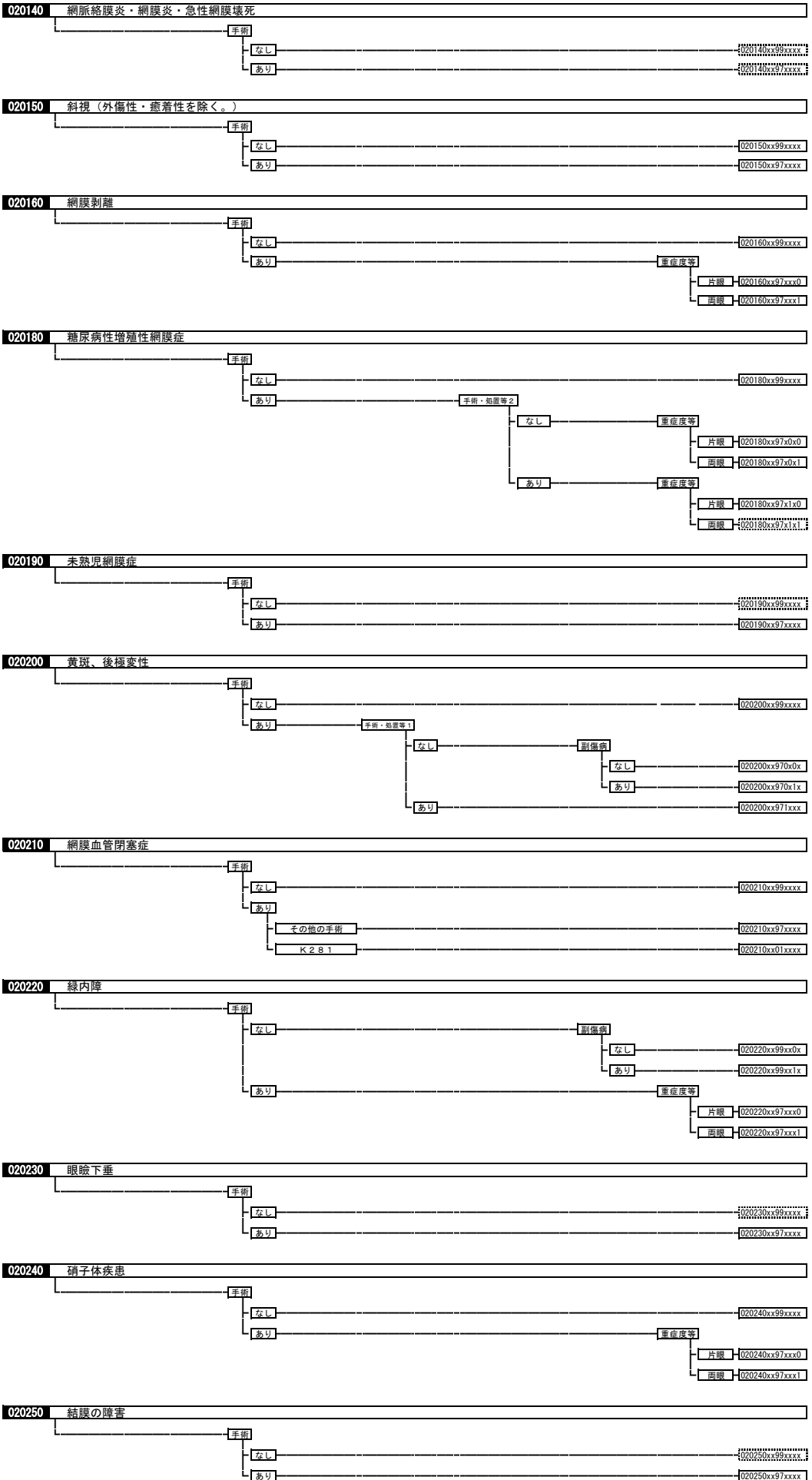


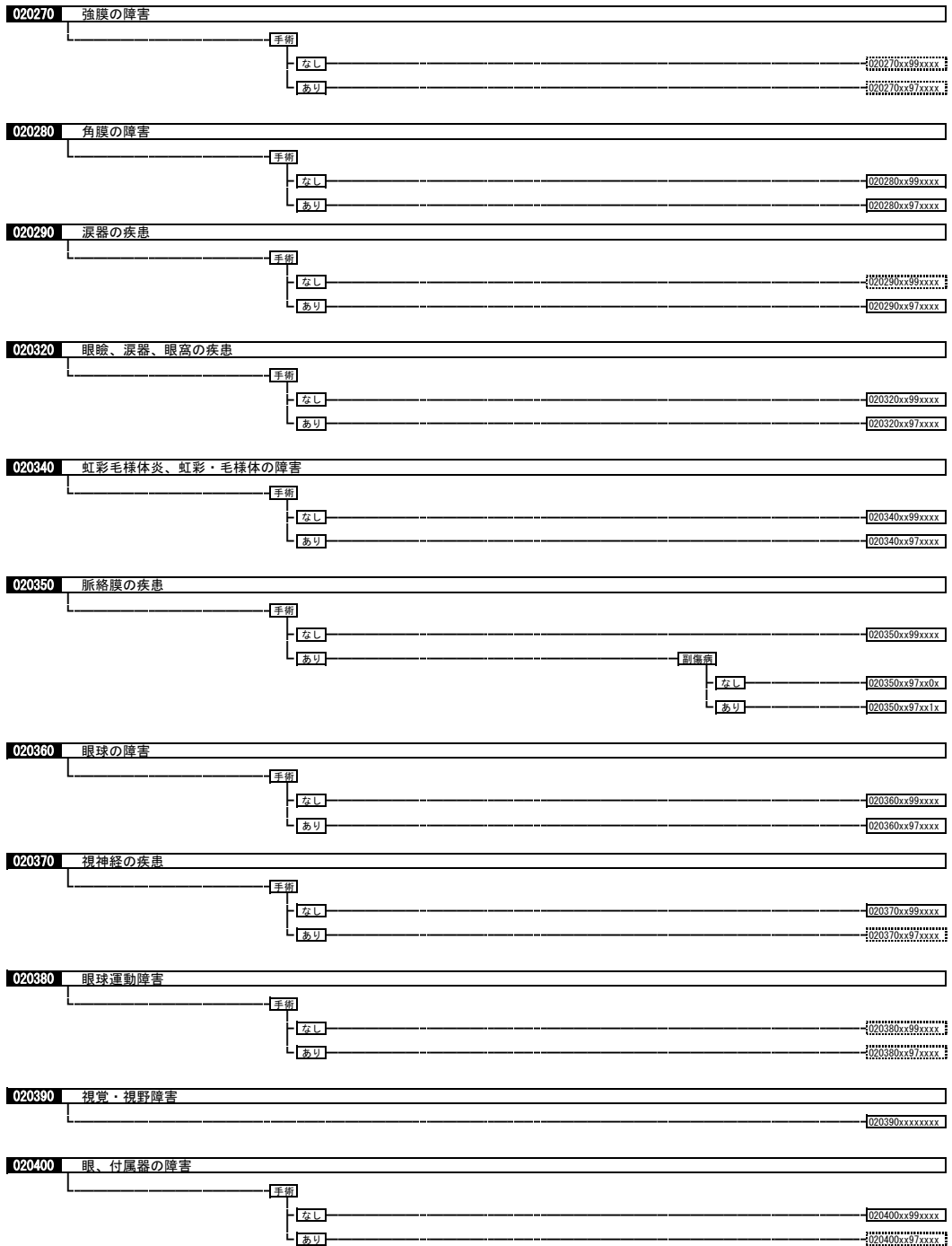






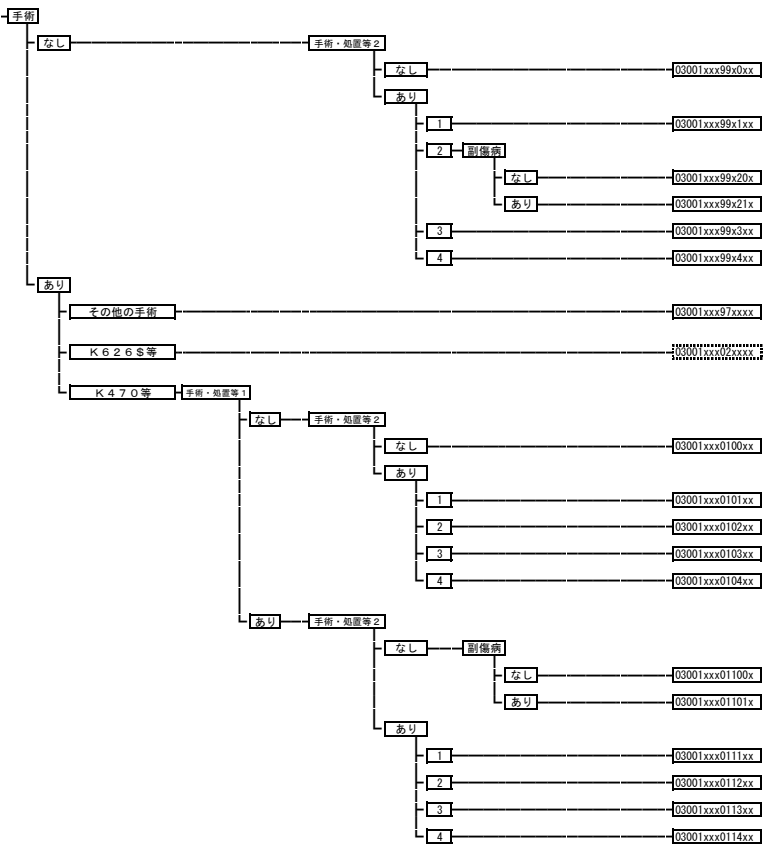




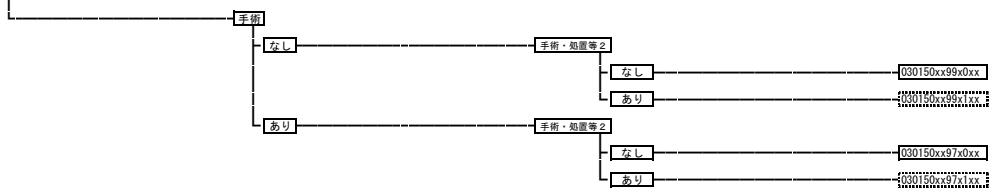


03001x	頭頸部悪性腫瘍				
030010	口腔・下顎、口唇の悪性腫瘍	030014	下咽頭の悪性腫瘍	030018	聴器の悪性腫瘍
030011	唾液腺の悪性腫瘍	030015	喉頭の悪性腫瘍	030019	頭頸部悪性腫瘍
030012	上咽頭の悪性腫瘍	030016	鼻腔・副鼻腔の悪性腫瘍		
030013	中咽頭の悪性腫瘍	030017	転移性頭頸部悪性腫瘍		

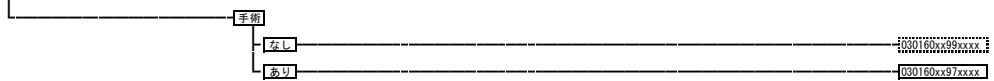
手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: 化学療法なし、放射線療法あり
3: 化学療法あり、放射線療法あり
4: 化学療法あり、放射線療法なし



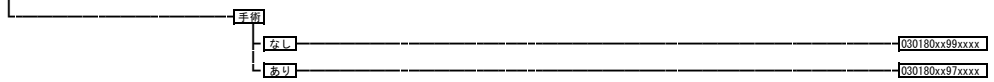
030150 口腔・咽頭の腫瘍



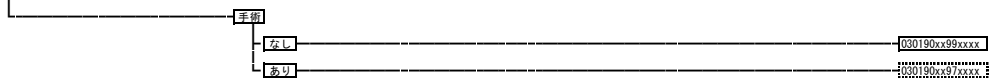
030160 大唾液腺の良性腫瘍



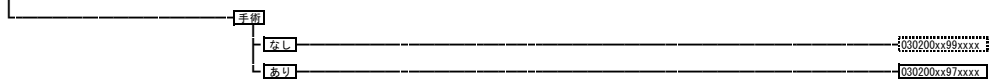
030180 口内炎、口腔疾患



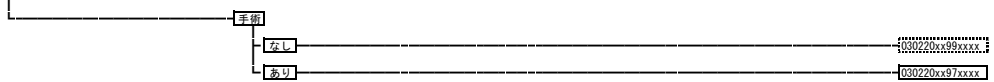
030190 唾液腺炎、唾液腺腫瘍



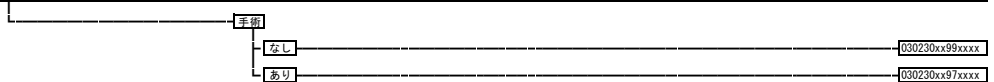
030200 腺内唾石



030220 ガマ腫



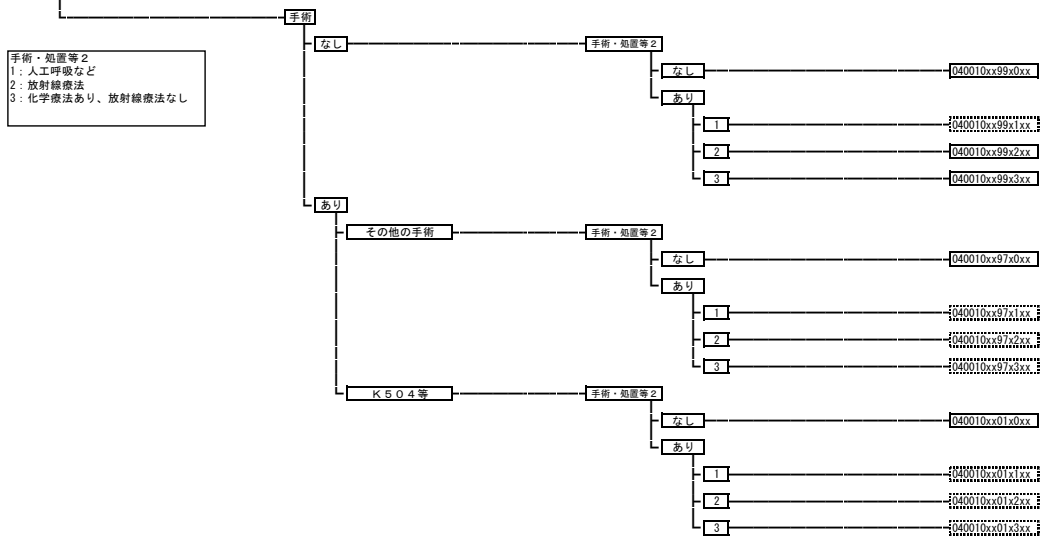
030230 扁桃、アデノイドの慢性疾患



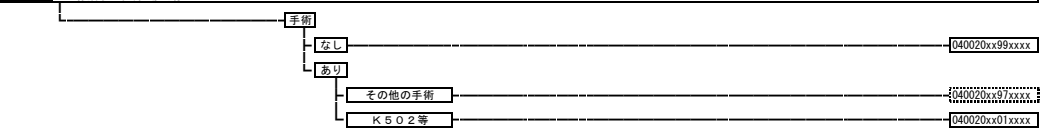
030240	扁桃周囲膿瘍	手術	なし	030240xx99xxxx
			あり	030240xx97xxxx
030245	伝染性単核球症			030245xxxxxxxx
030250	睡眠時無呼吸	手術	なし	030250xx99xxxx
			あり	030250xx97xxxx
030270	上気道炎			030270xxxxxxxx
030280	声帯ポリープ、結節	手術	なし	030280xx99xxxx
			あり	030280xx97xxxx
030290	声帯麻痺	手術	なし	030290xx99xxxx
			あり	030290xx97xxxx
030300	声帯の疾患（その他）	手術	なし	030300xx99xxxx
			あり	030300xx97xxxx
			その他の手術	030300xx97xxxx
			K 3 8 9 S等	030300xx01xxxx
030320	鼻中隔彎曲症	手術	なし	030320xx99xxxx
			あり	030320xx97xxxx
030330	急性副鼻腔炎	手術	なし	030330xx99xxxx
			あり	030330xx97xxxx
030340	血管運動性鼻炎、アレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>	手術	なし	030340xx99xxxx
			あり	030340xx97xxxx
030350	慢性副鼻腔炎	手術	なし	030350xx99xxxx
			あり	030350xx97xxxx
030360	副鼻腔嚢胞、鼻前庭嚢胞	手術	なし	030360xx99xxxx
			あり	030360xx97xxxx
030370	鼻ポリープ	手術	なし	030370xx99xxxx
			あり	030370xx97xxxx
030380	鼻出血	手術	なし	030380xx99xxxx
			あり	030380xx97xxxx
030390	顔面神経障害	手術	なし	030390xx99xxxx
			あり	030390xx97xxxx
			その他の手術	030390xx97xxxx
			K 0 1 1 2等	030390xx01xxxx



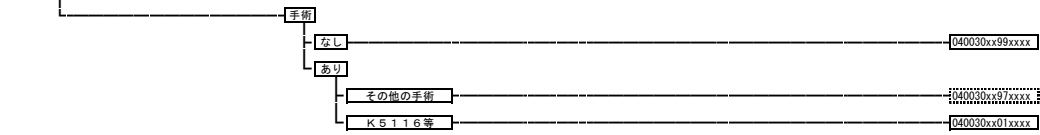
040010 縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸膜の悪性腫瘍



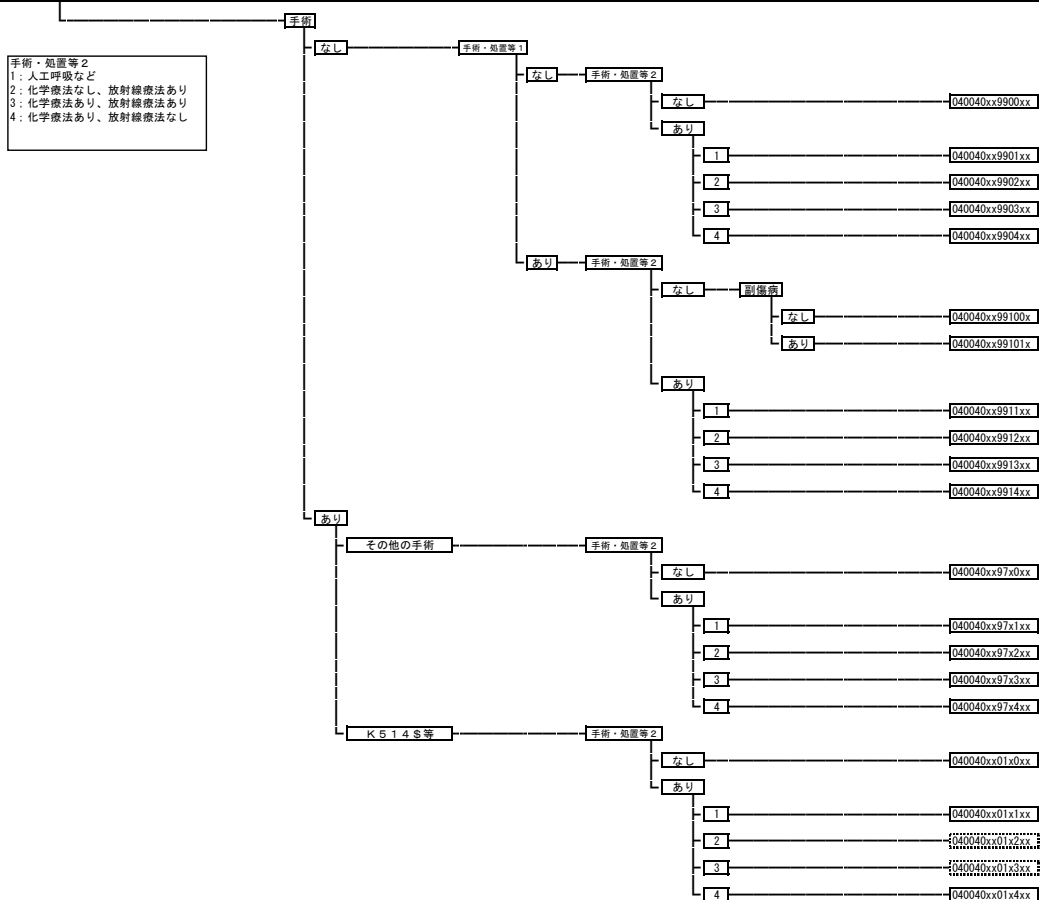
040020 縦隔の良性腫瘍



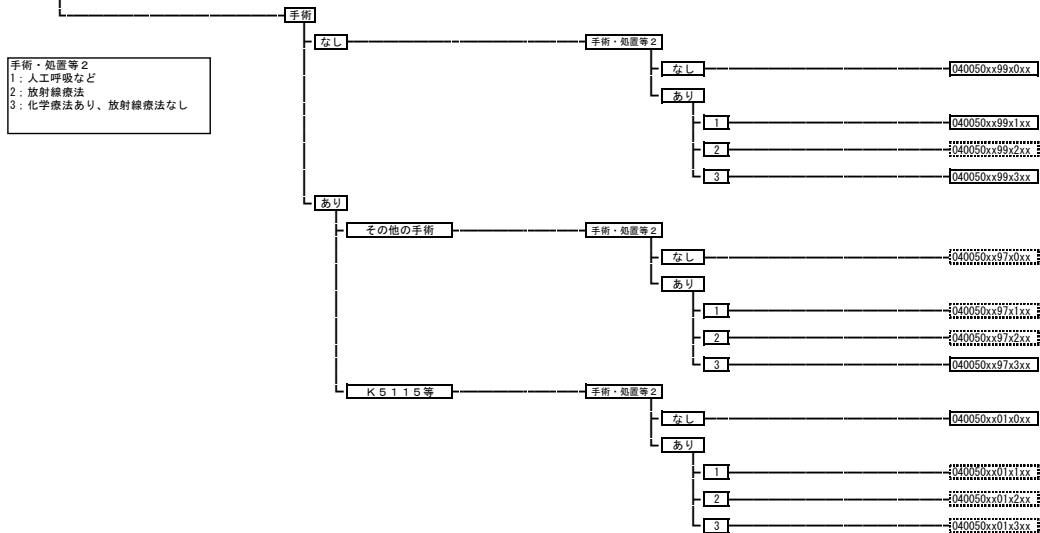
040030 呼吸器系の良性腫瘍



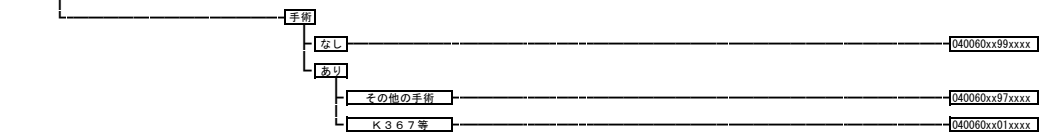
040040 肺の悪性腫瘍



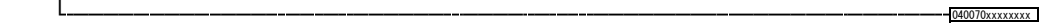
040050 胸壁腫瘍、胸膜腫瘍



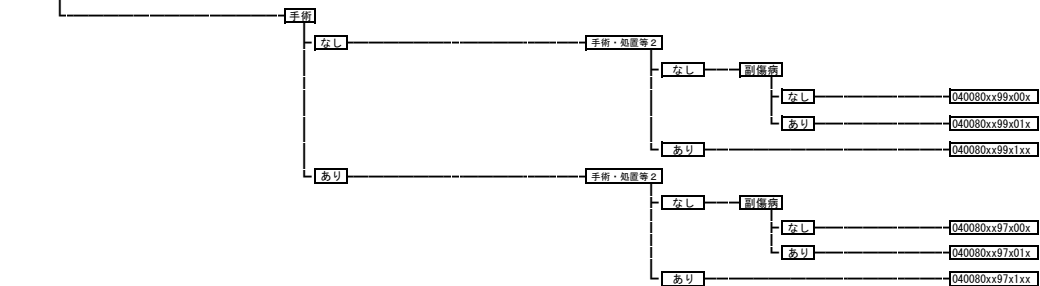
040060 急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎



040070 インフルエンザ、ウイルス性肺炎



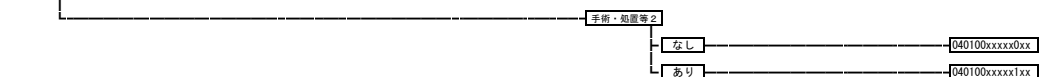
040080 肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎



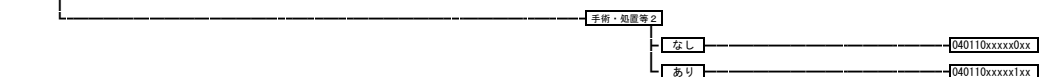
040090 下気道感染症（その他）



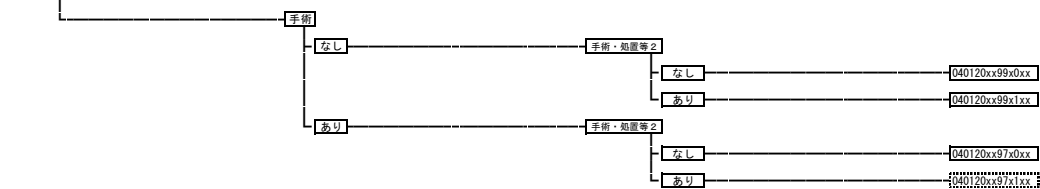
040100 喘息



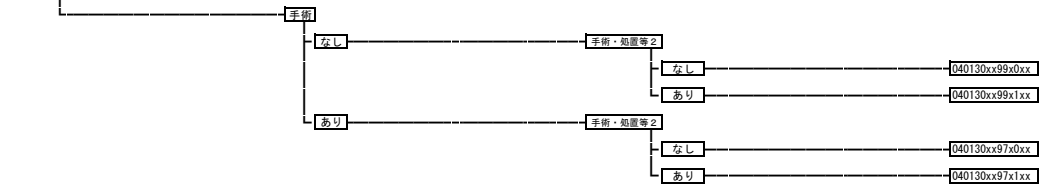
040110 間質性肺炎

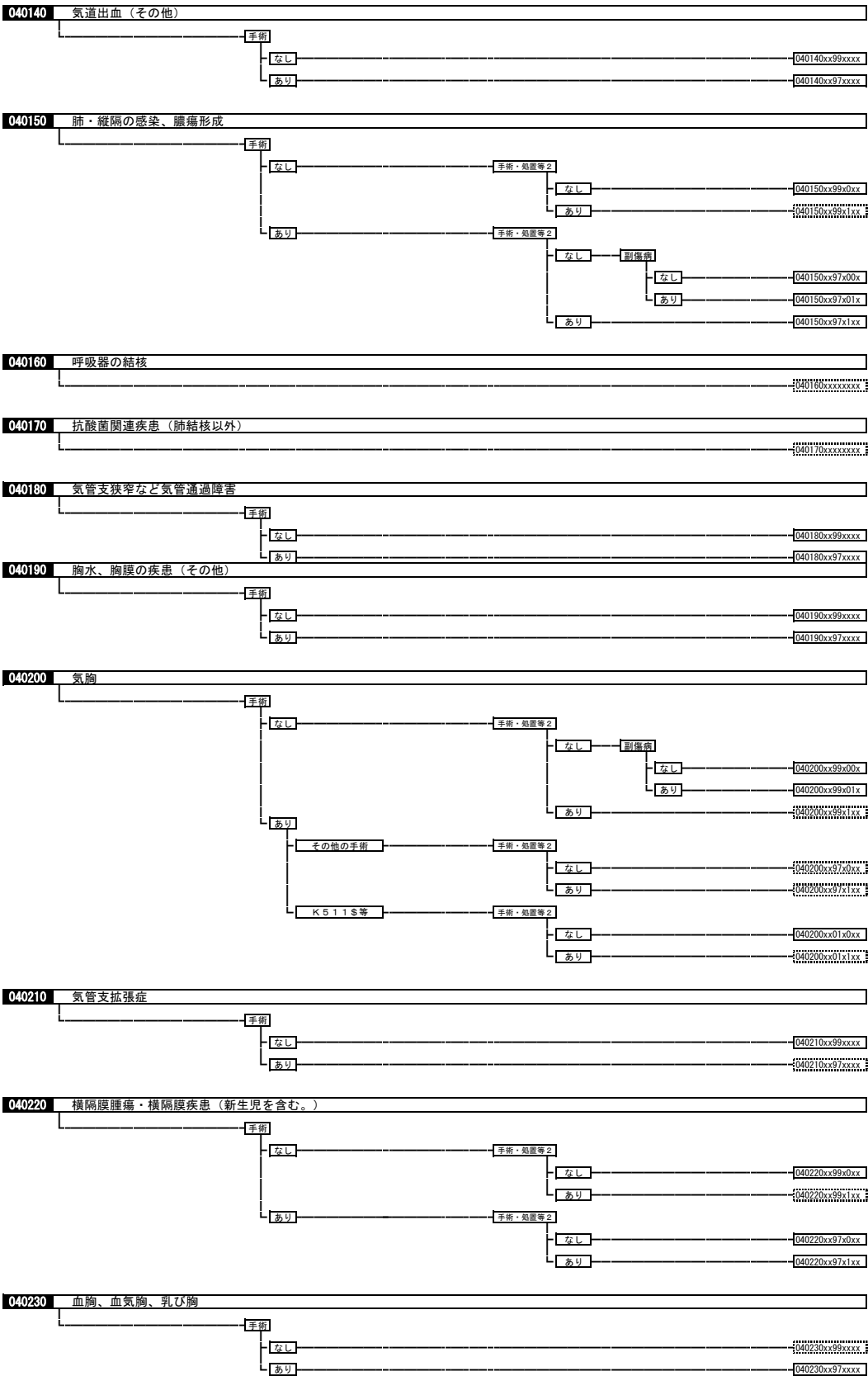


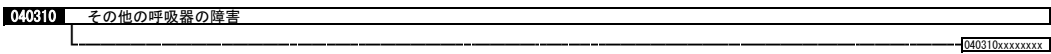
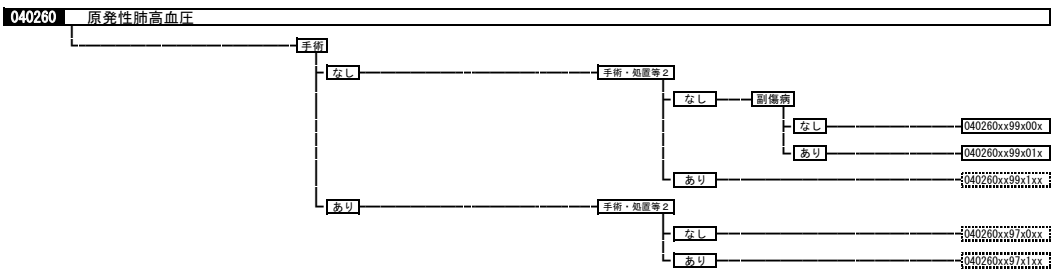
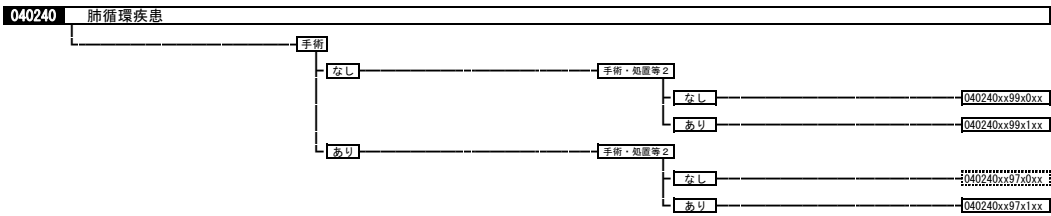
040120 慢性閉塞性肺疾患



040130 呼吸不全（その他）





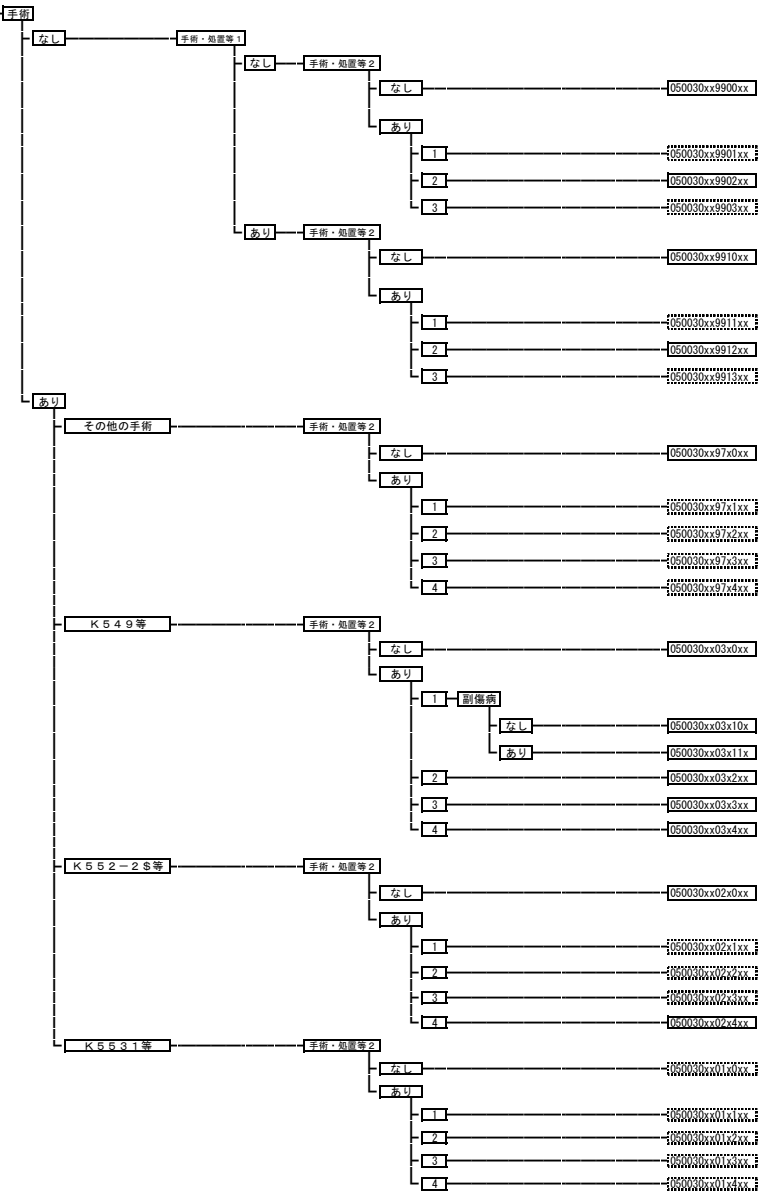


050010 心臓の悪性腫瘍

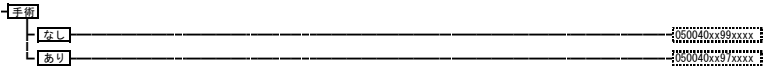


050030 急性心筋梗塞、再発性心筋梗塞

手術・処置等 2
 1: 人工腎臓
 2: SPECT、シンチグラム
 3: tPA
 4: ペースメーカー移植術など

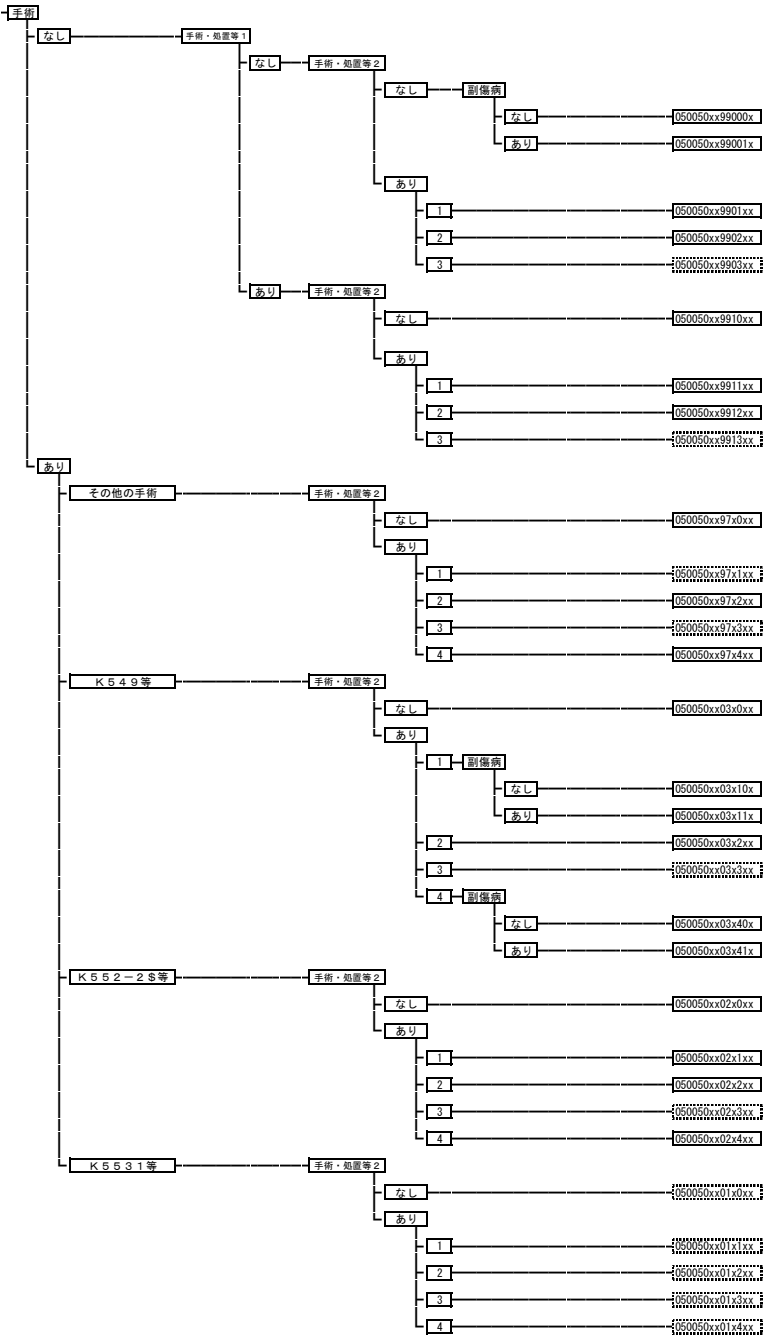


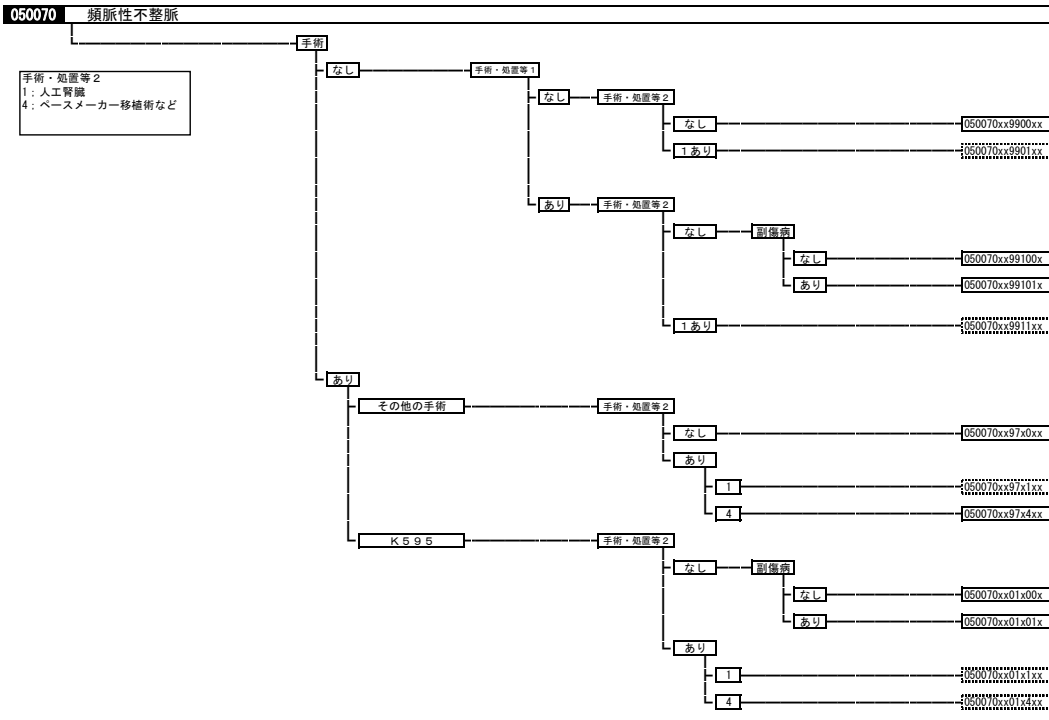
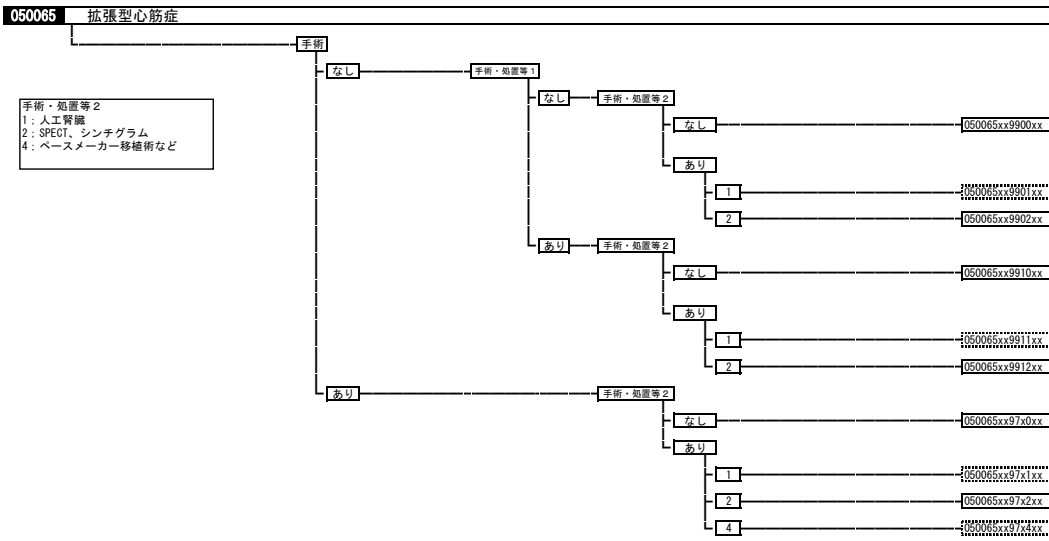
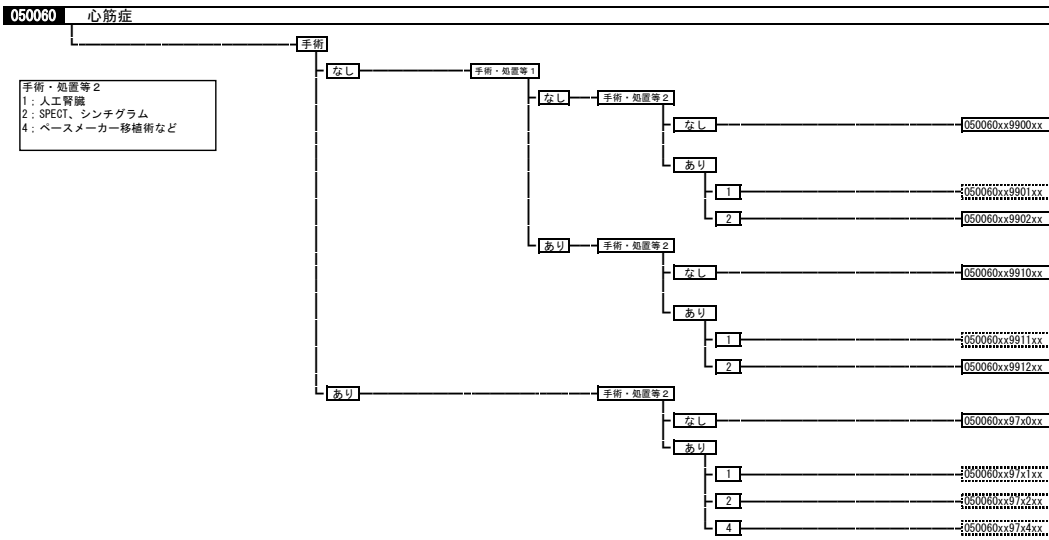
050040 急性心筋梗塞の続発性合併症



050050 狭心症、慢性虚血性心疾患

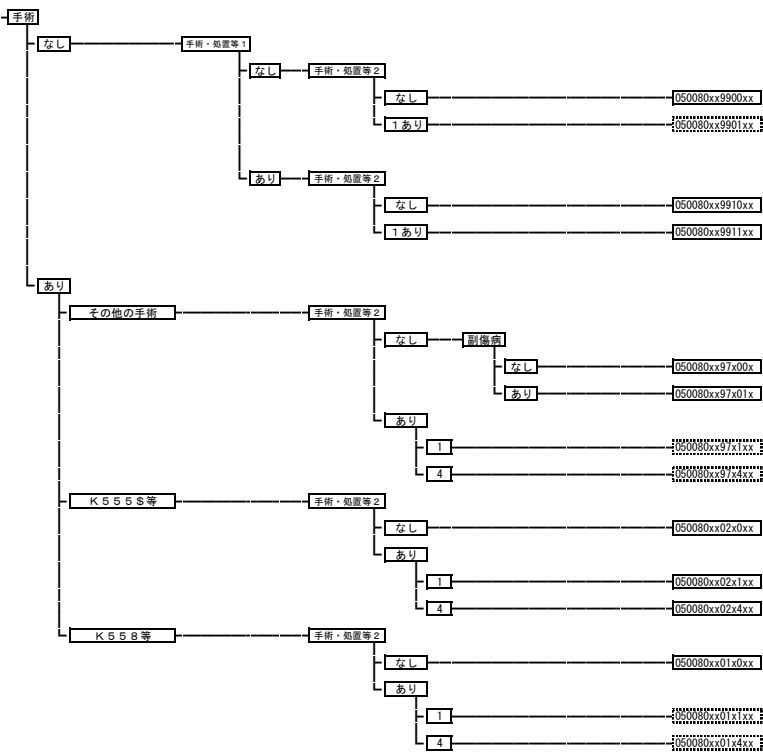
手術・処置等 2
 1: 人工腎臓
 2: SPEOT、シンチグラム
 3: tPA
 4: ペースメーカー移植術など





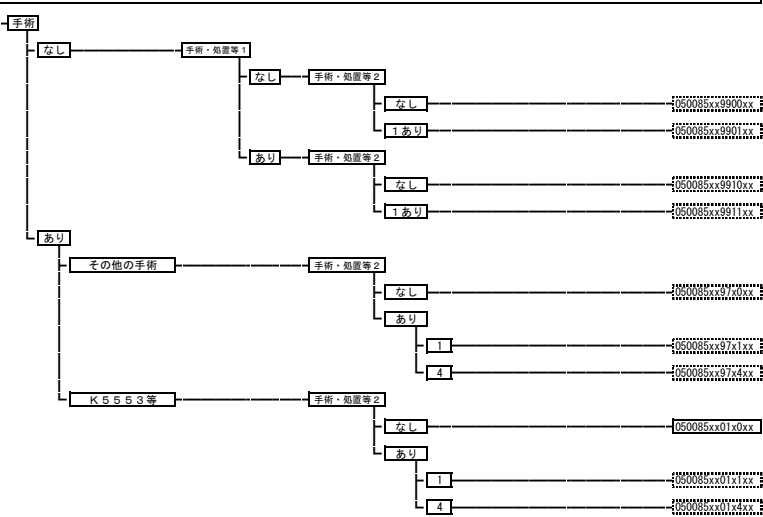
050080 弁膜症

手術・処置等 2
1: 人工腎臓
4: ペースメーカー移植術など

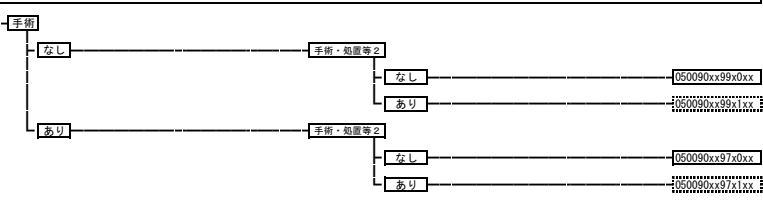


050085 連弁膜症

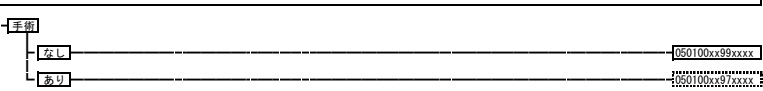
手術・処置等 2
1: 人工腎臓
4: ペースメーカー移植術など



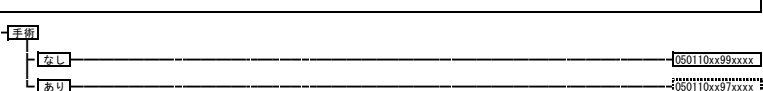
050090 心内膜炎



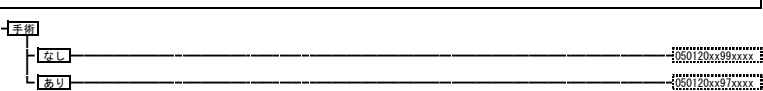
050100 心筋炎

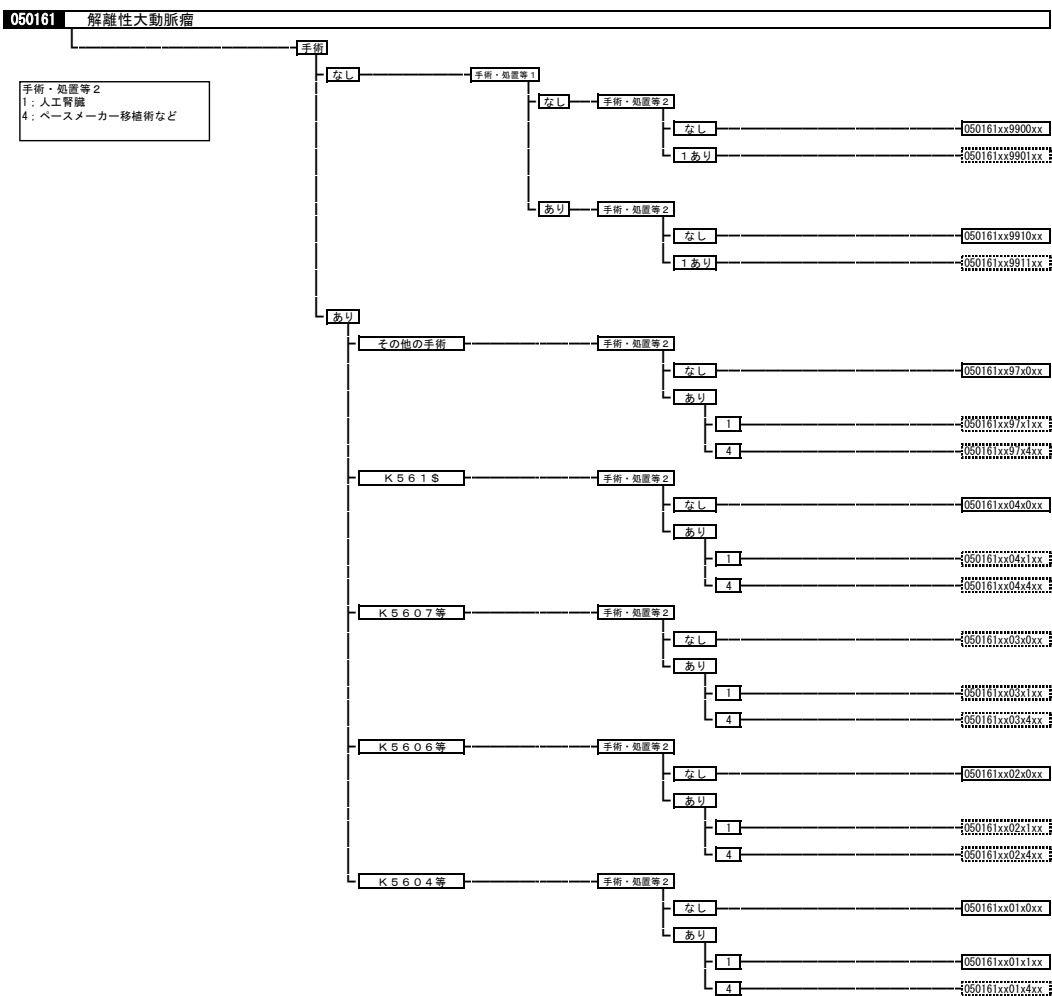
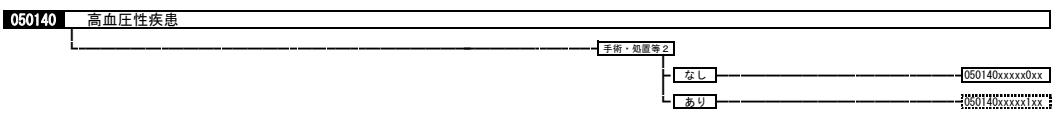
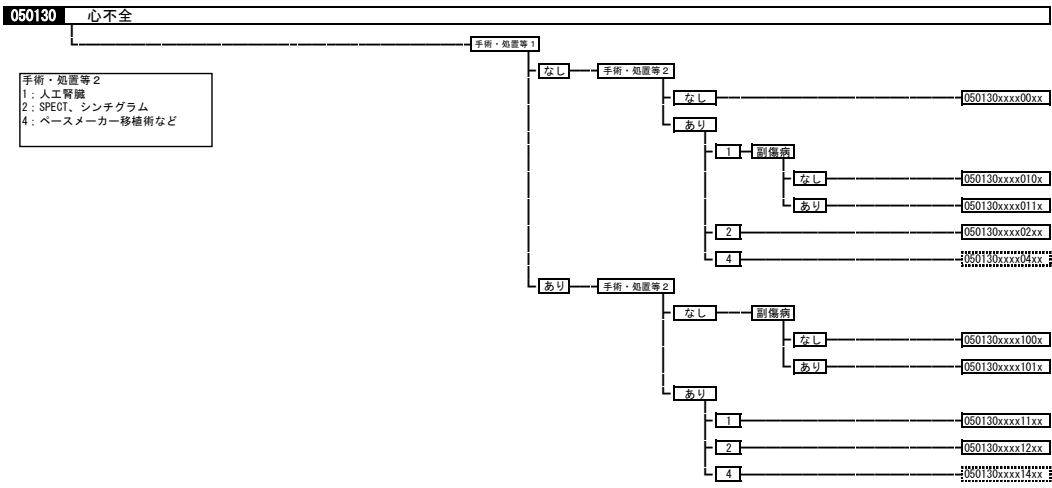


050110 急性心膜炎



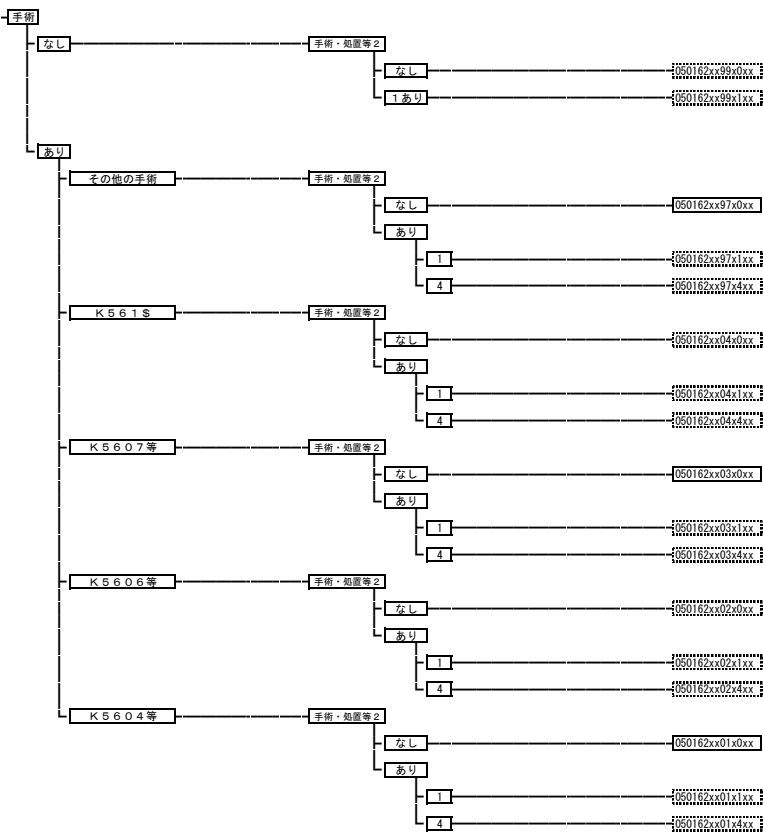
050120 収縮性心膜炎





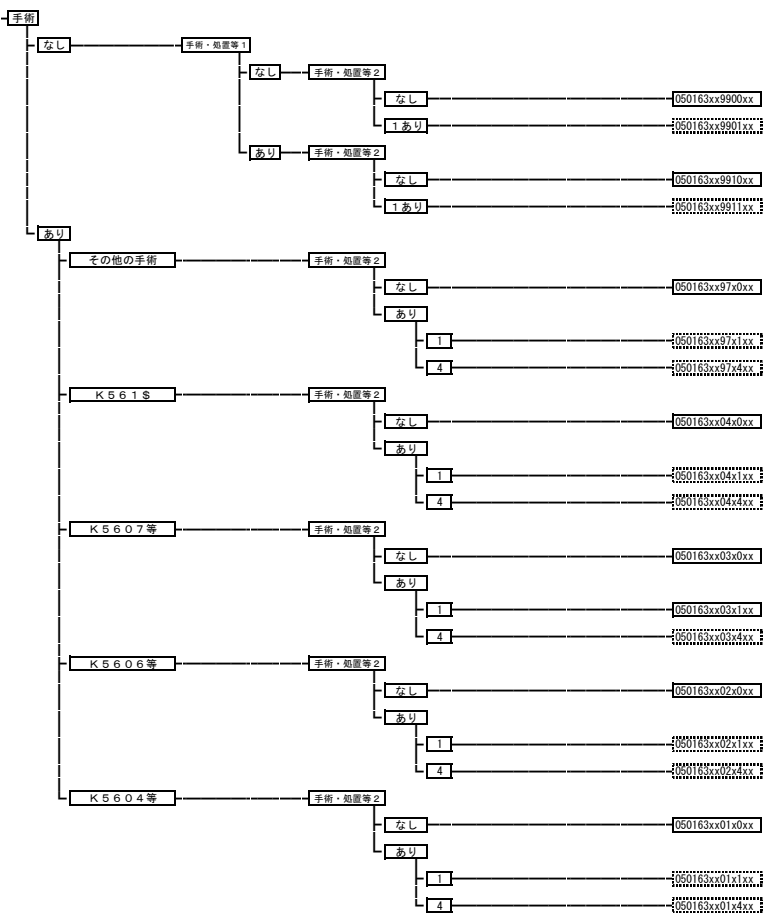
050162 破裂性大動脈瘤

手術・処置等 2
1: 人工腎臓
4: ペースメーカー移植術など

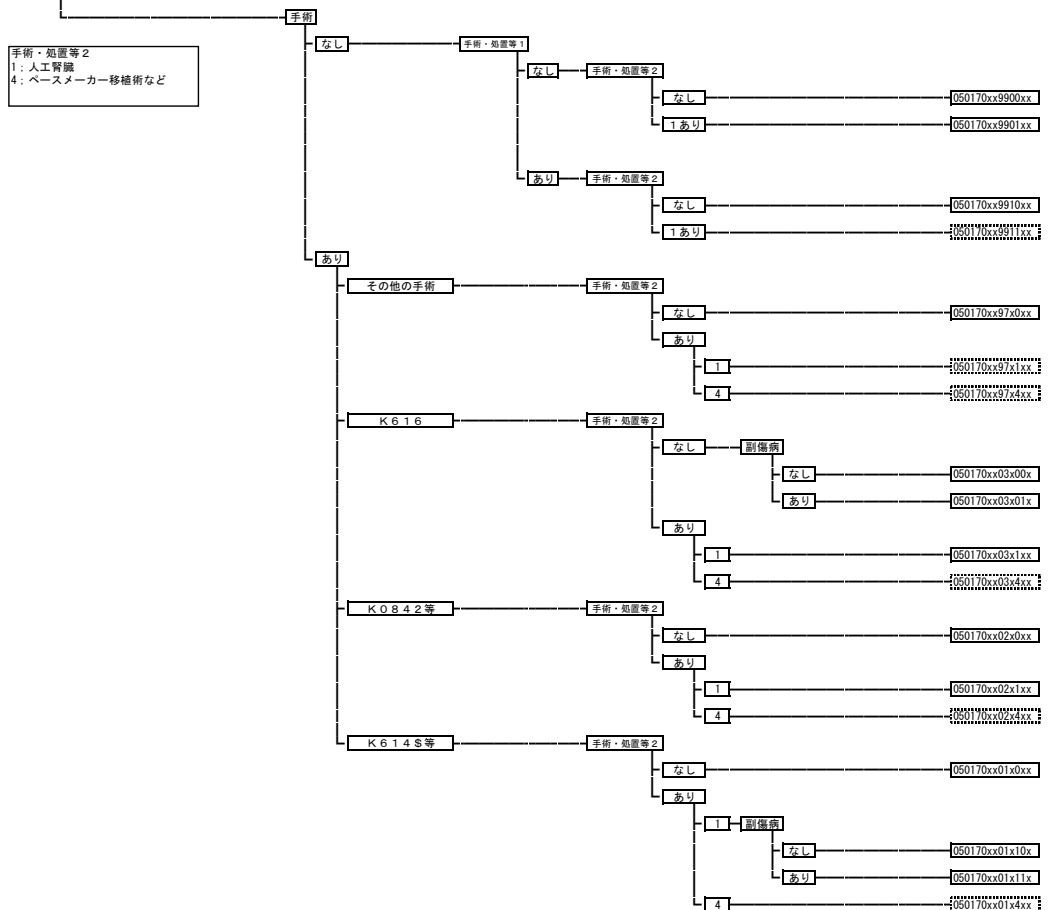


050163 非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤

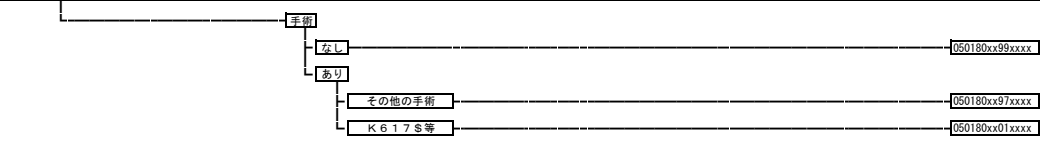
手術・処置等 2
1: 人工腎臓
4: ペースメーカー移植術など



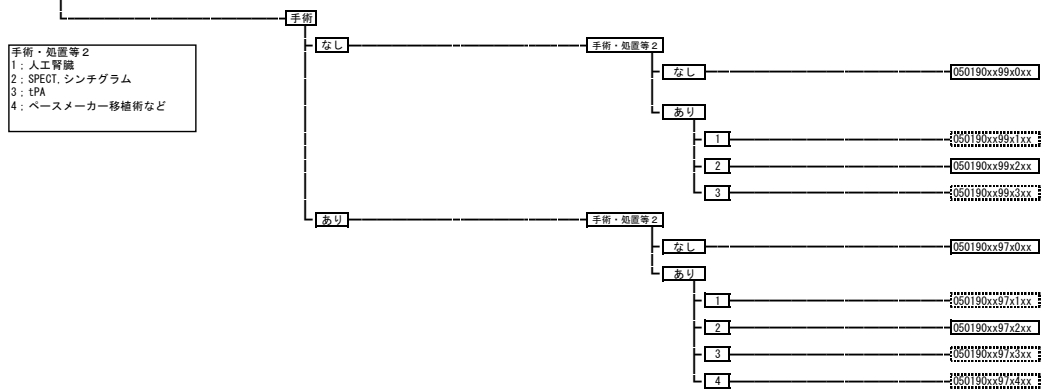
050170 閉塞性動脈疾患



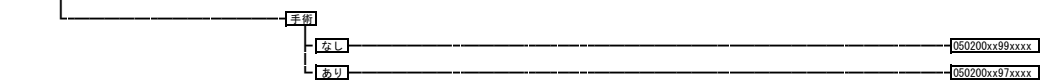
050180 静脈・リンパ管疾患



050190 肺塞栓症

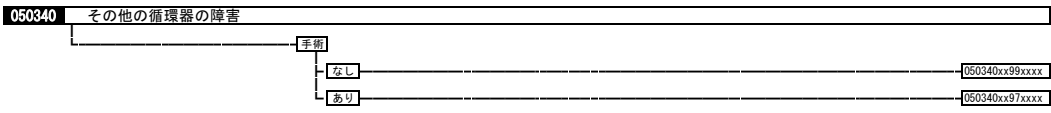
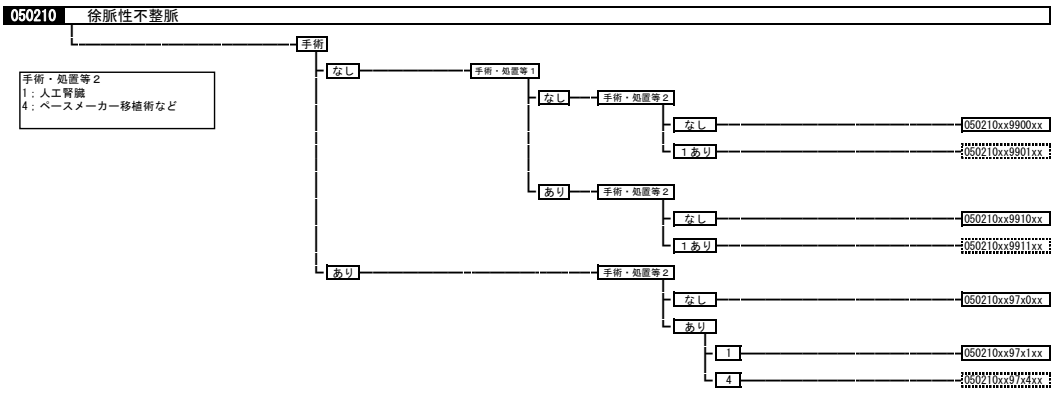


050200 循環器疾患（その他）



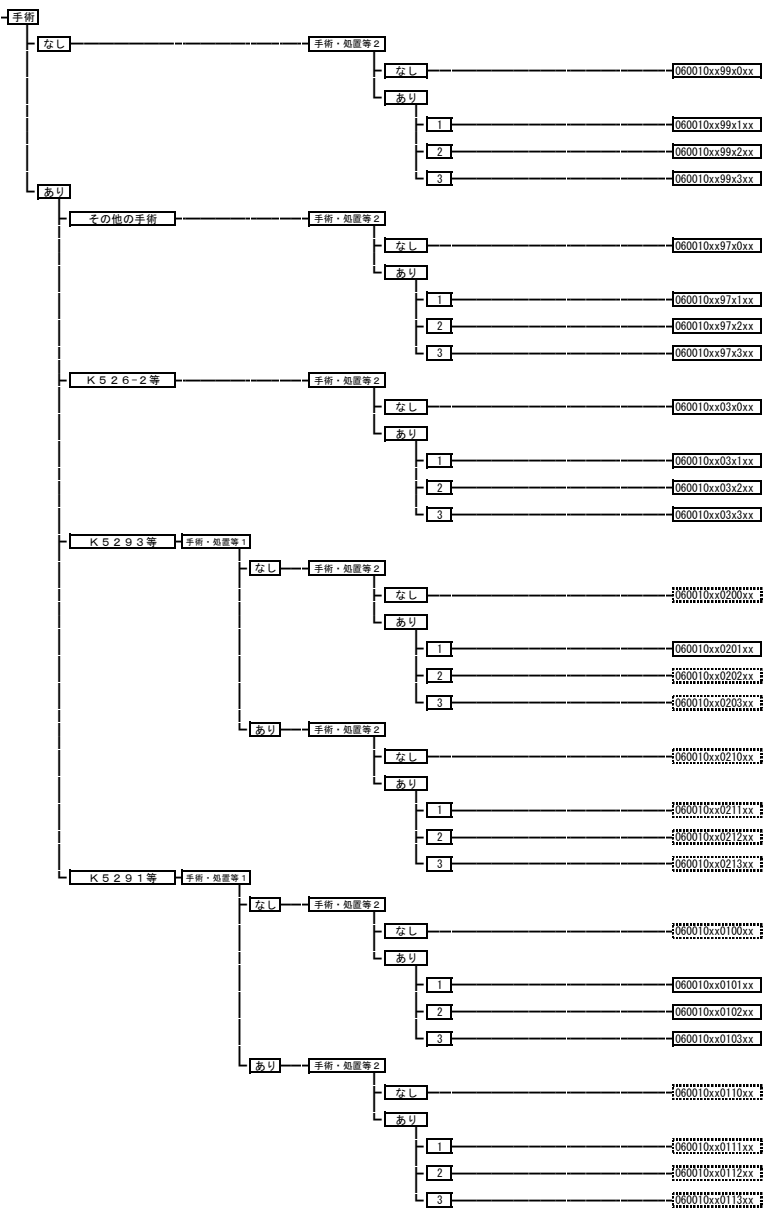
手術・処置等2
1: 人工腎臓
4: ペースメーカー移植術など

手術・処置等2
1: 人工腎臓
2: SPECT, シンチグラム
3: tPA
4: ペースメーカー移植術など

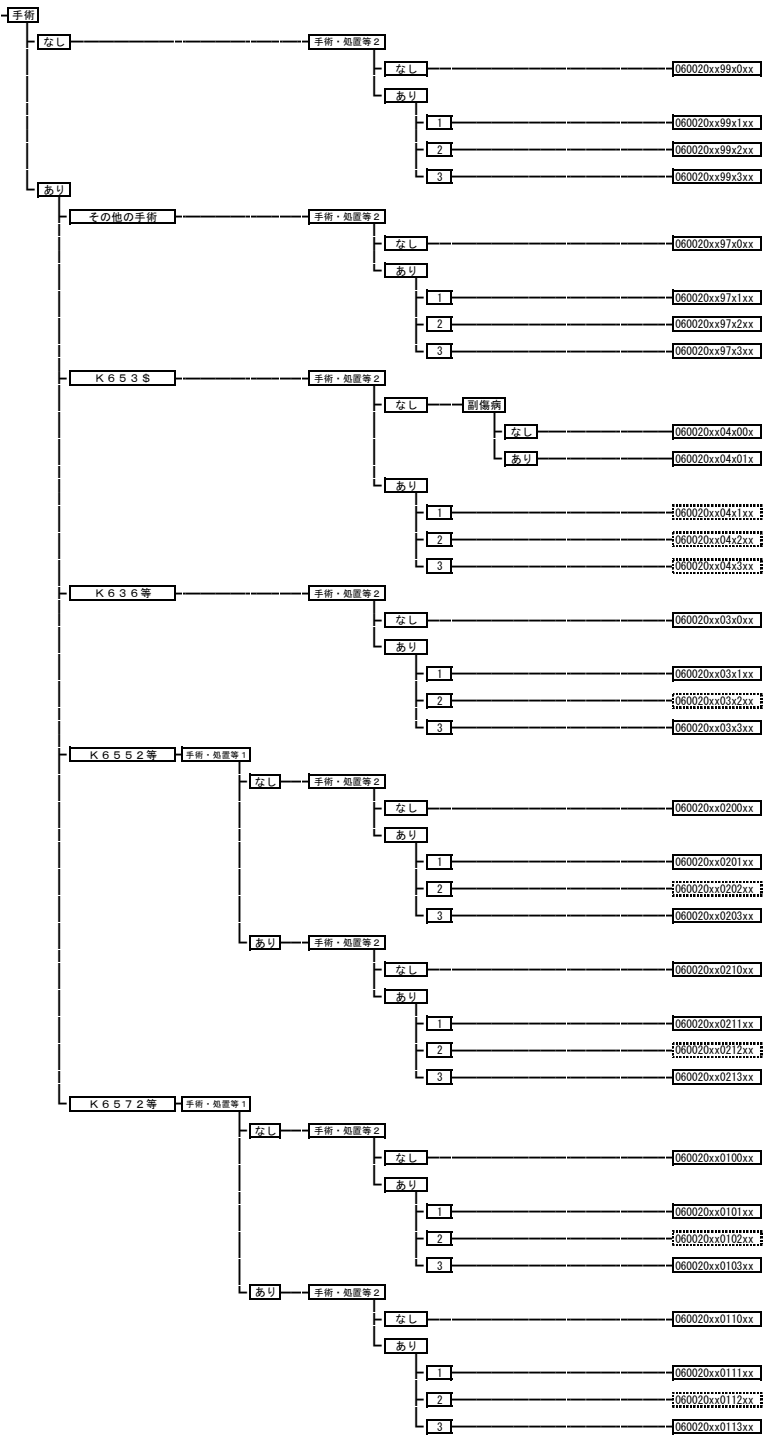


060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む。）

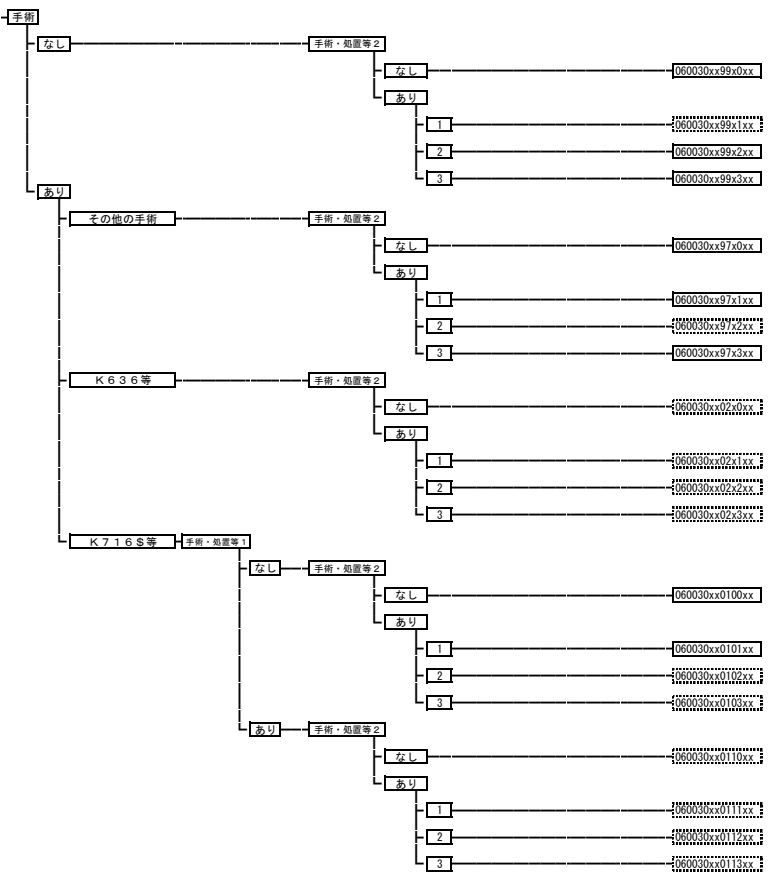
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法あり、放射線療法なし



手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法あり、放射線療法なし

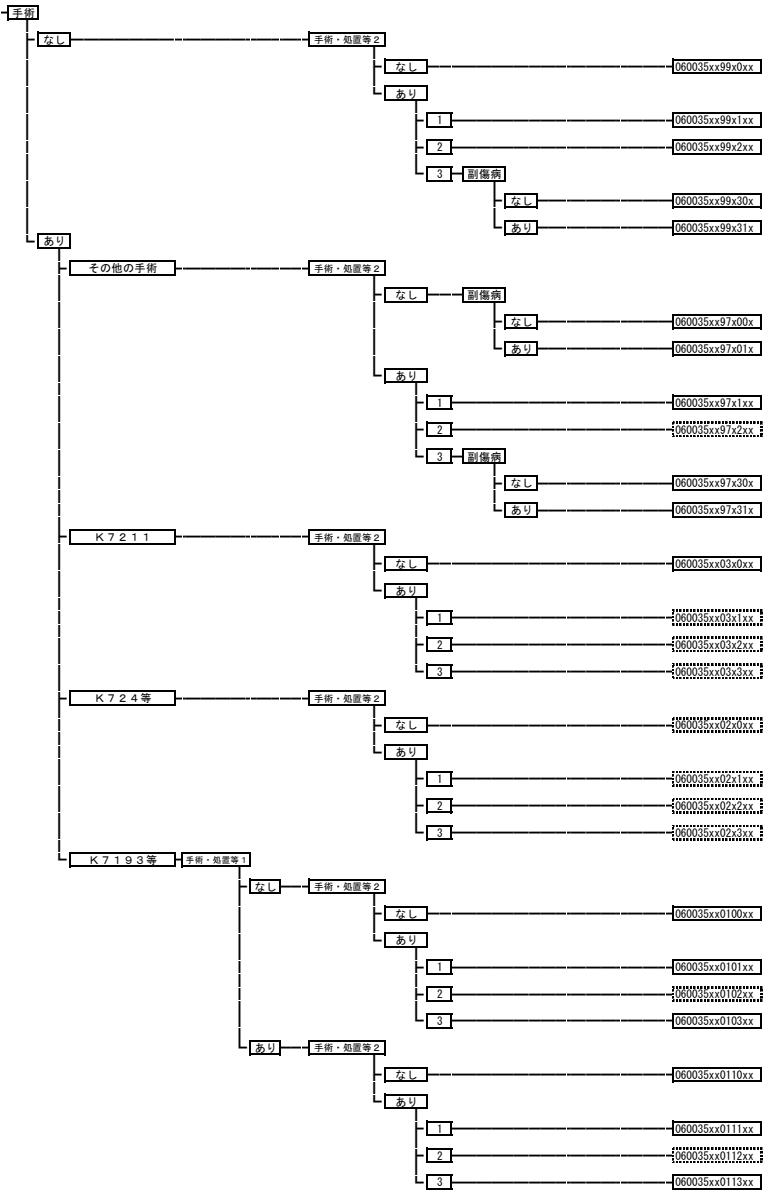


手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法あり、放射線療法なし



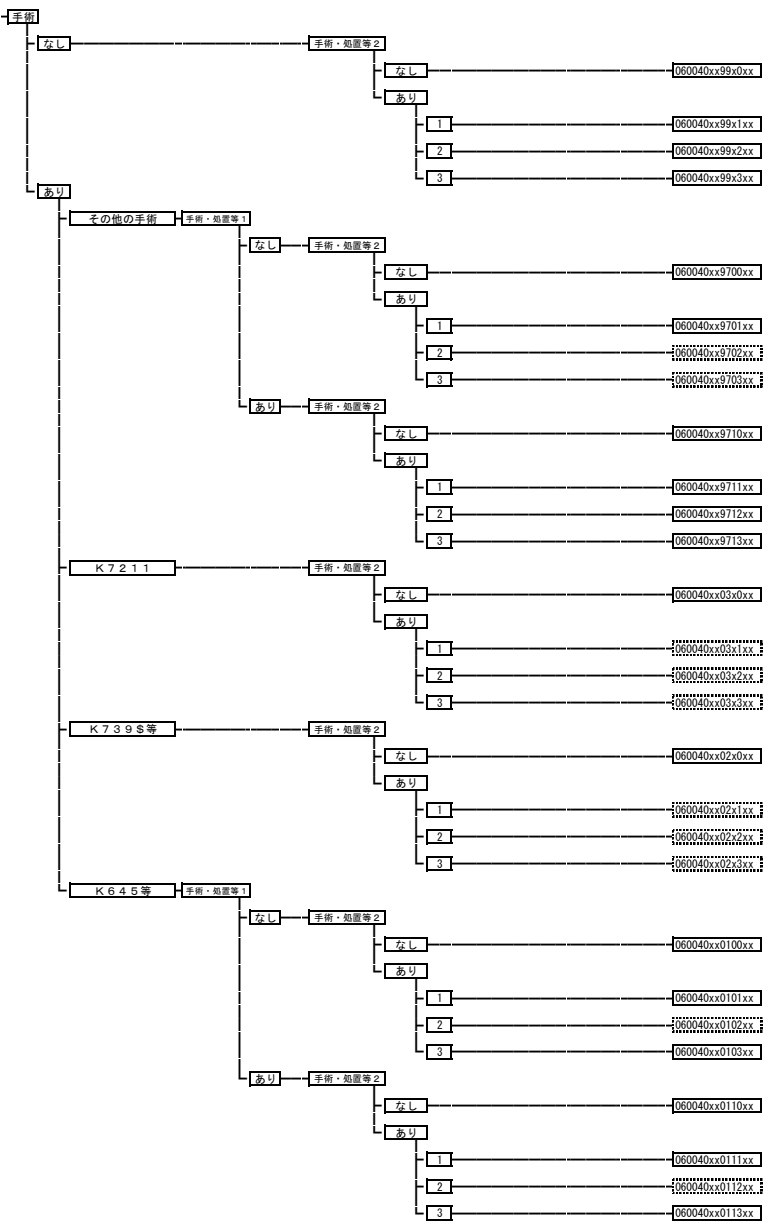
060035 大腸（上行結腸からS状結腸）の悪性腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法あり、放射線療法なし



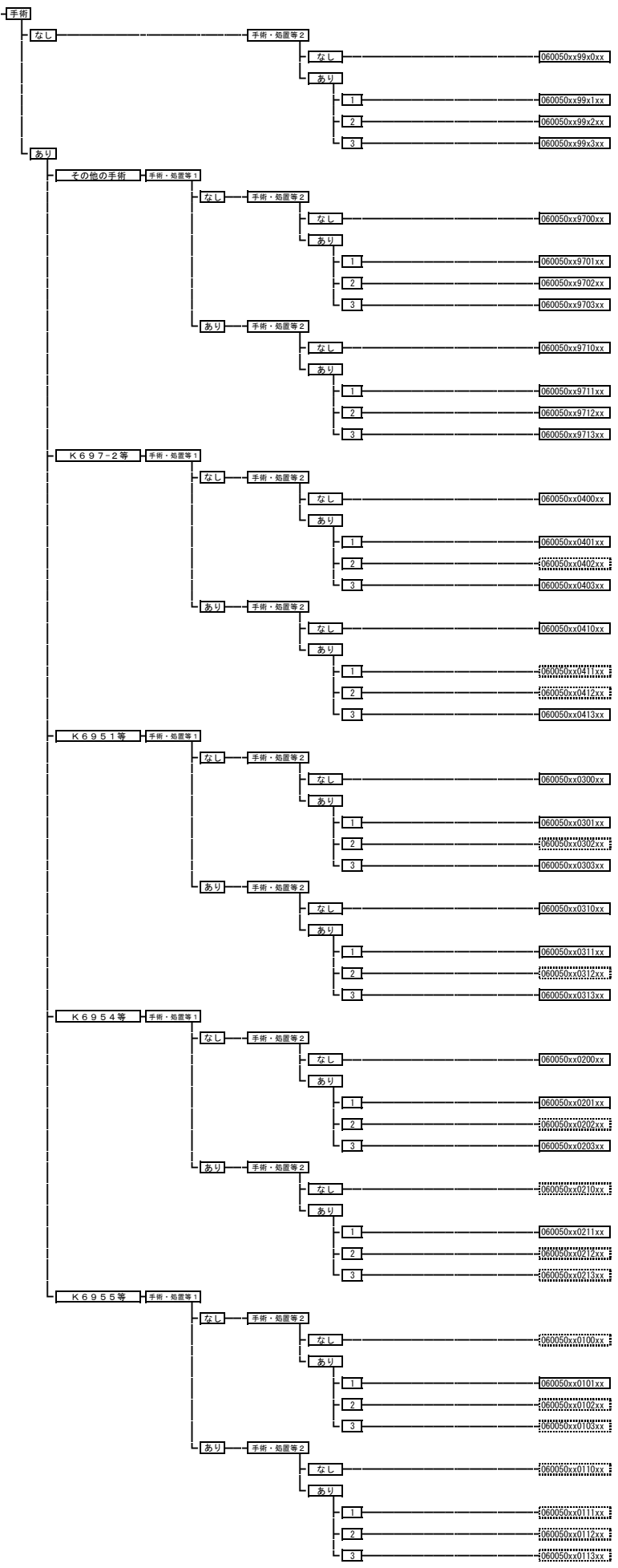
060040 直腸肛門（直S状結腸から肛門）の悪性腫瘍

手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法あり、放射線療法なし



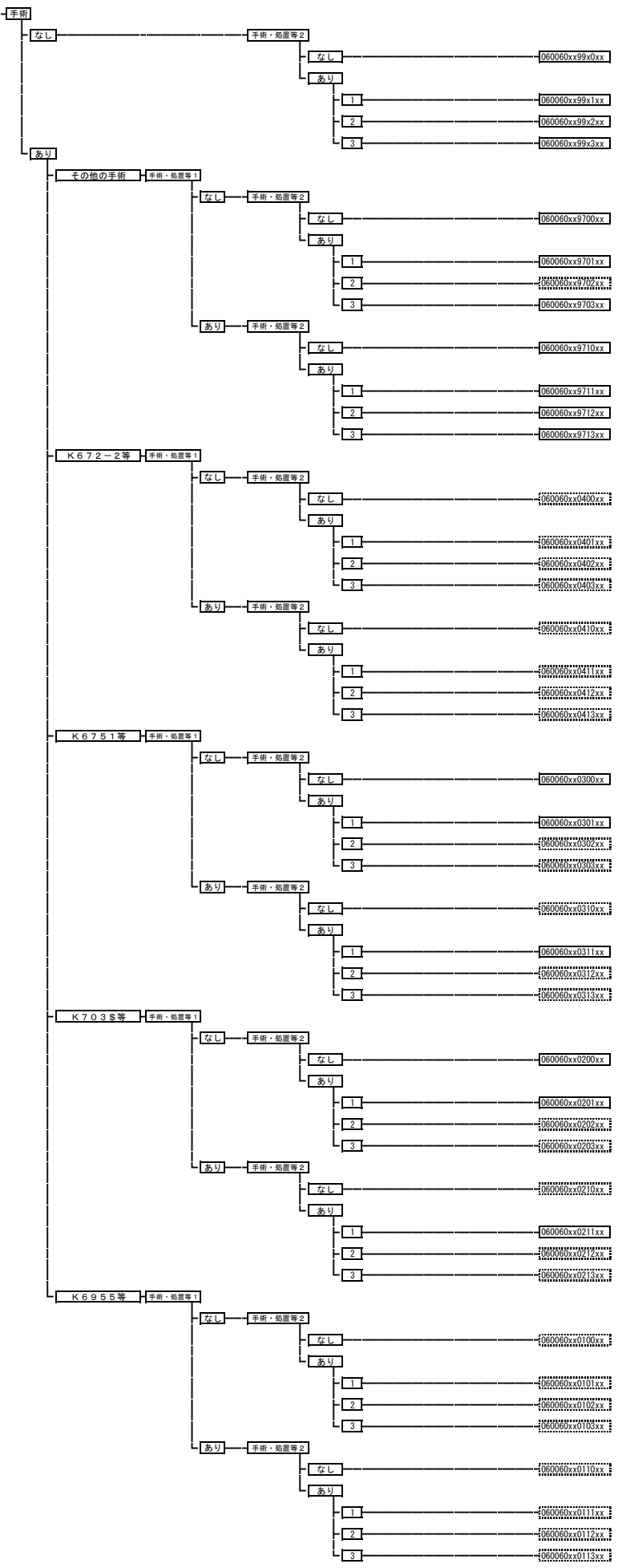
060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法あり、放射線療法なし



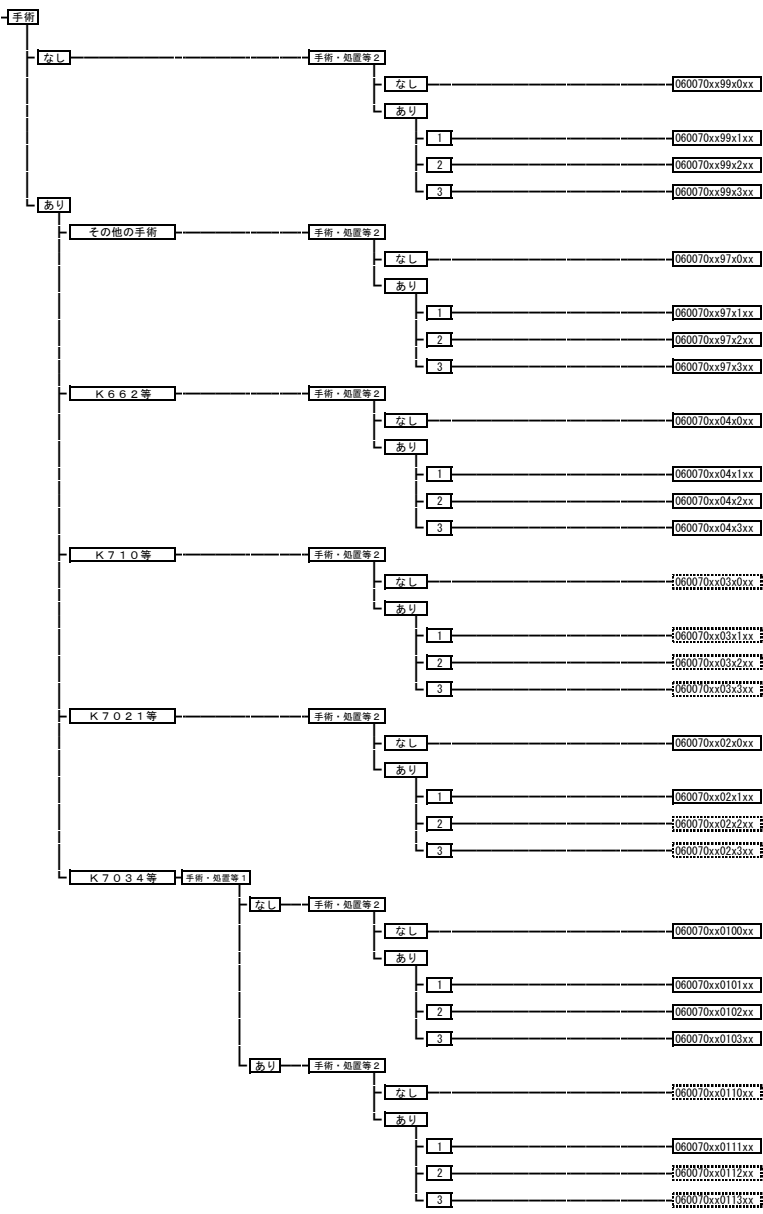
060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍

手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法あり、放射線療法なし

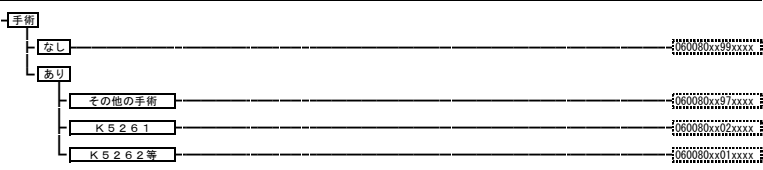


060070 膀胱、脾臓の腫瘍

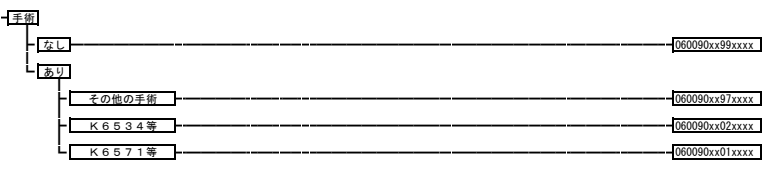
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法あり、放射線療法なし



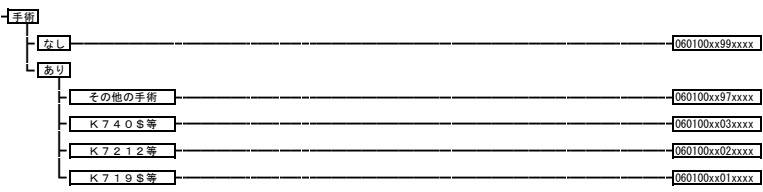
060080 食道の良性腫瘍

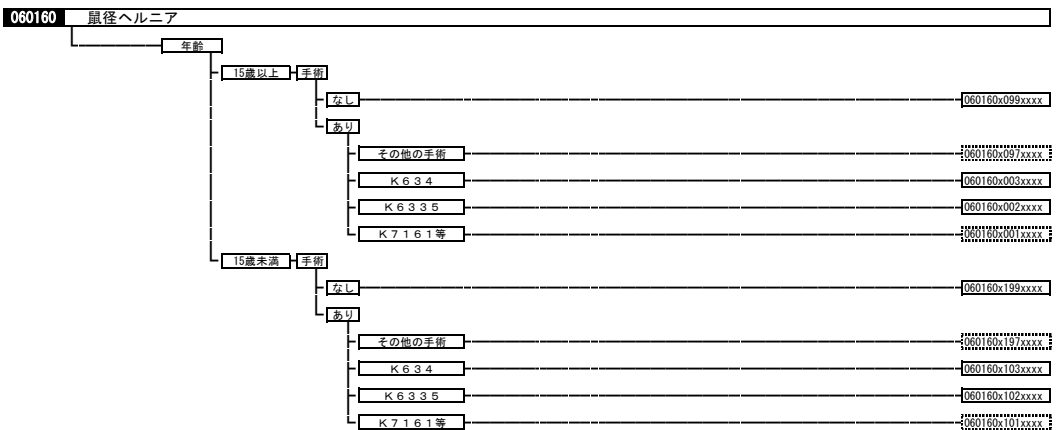
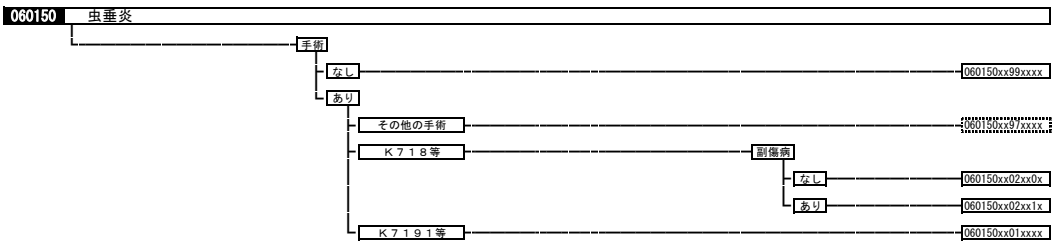
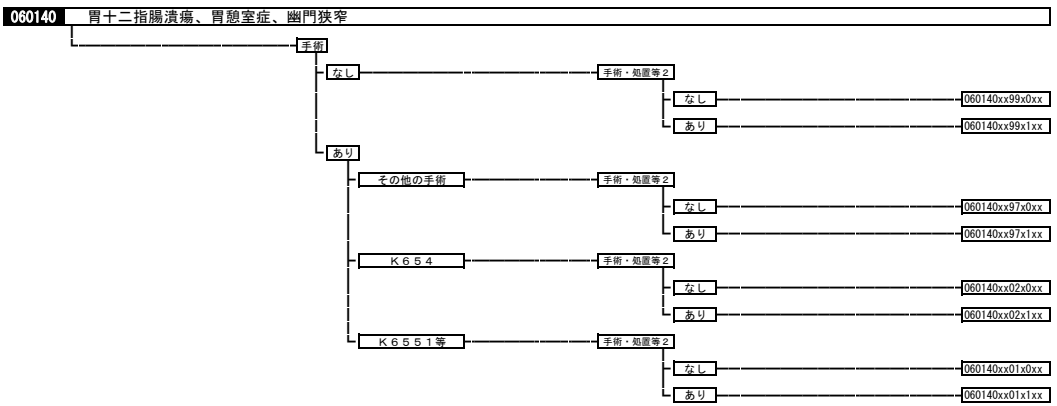
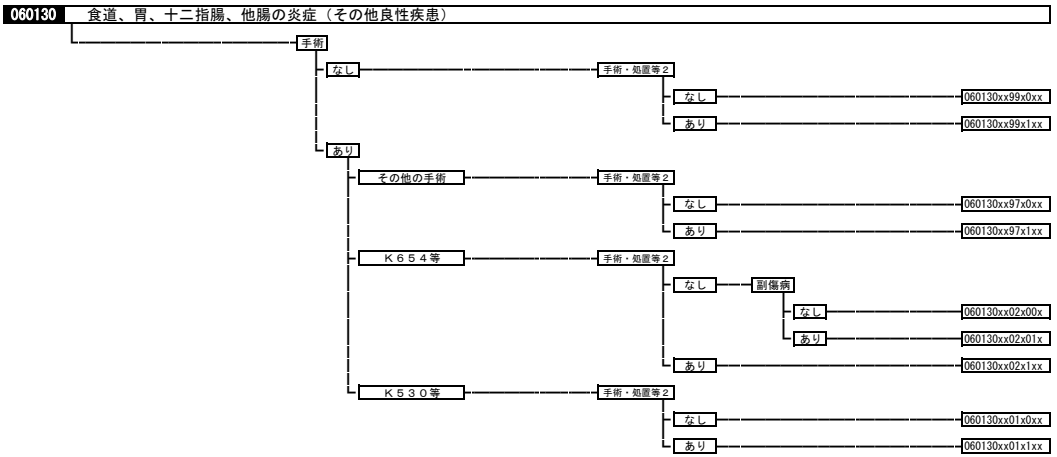
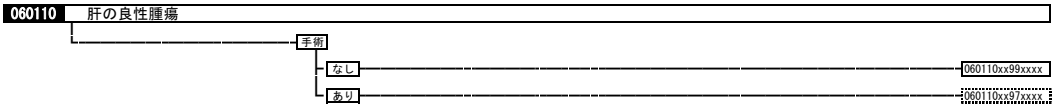


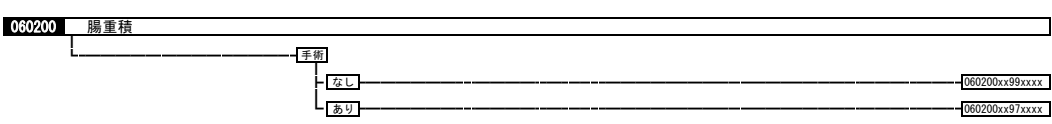
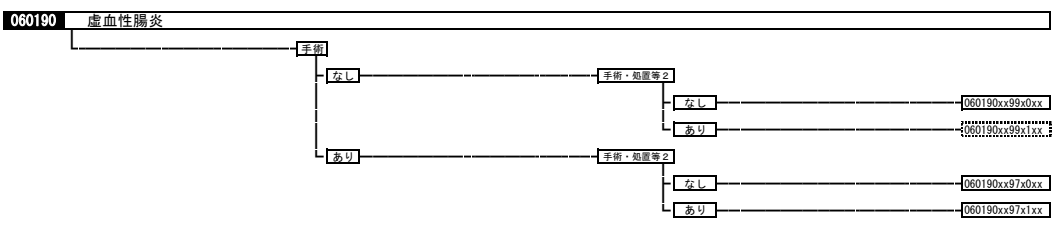
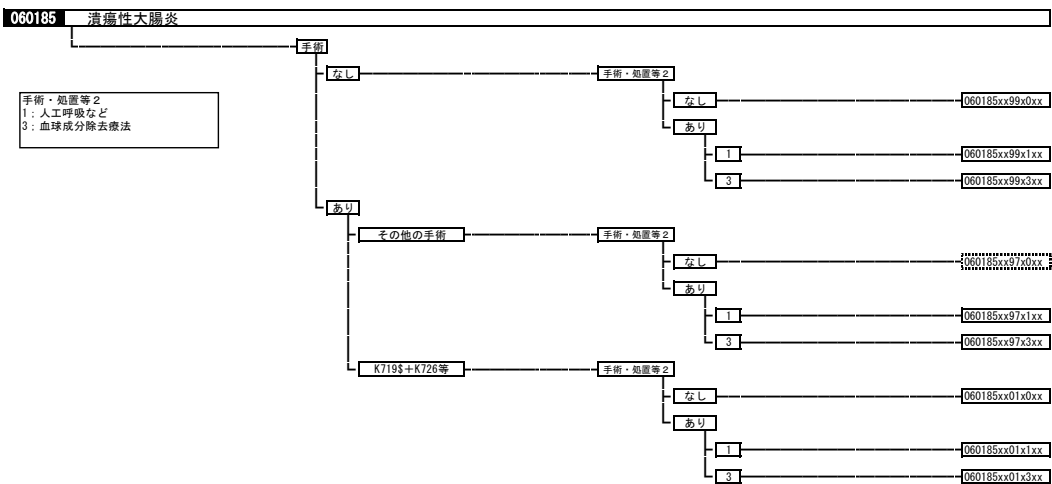
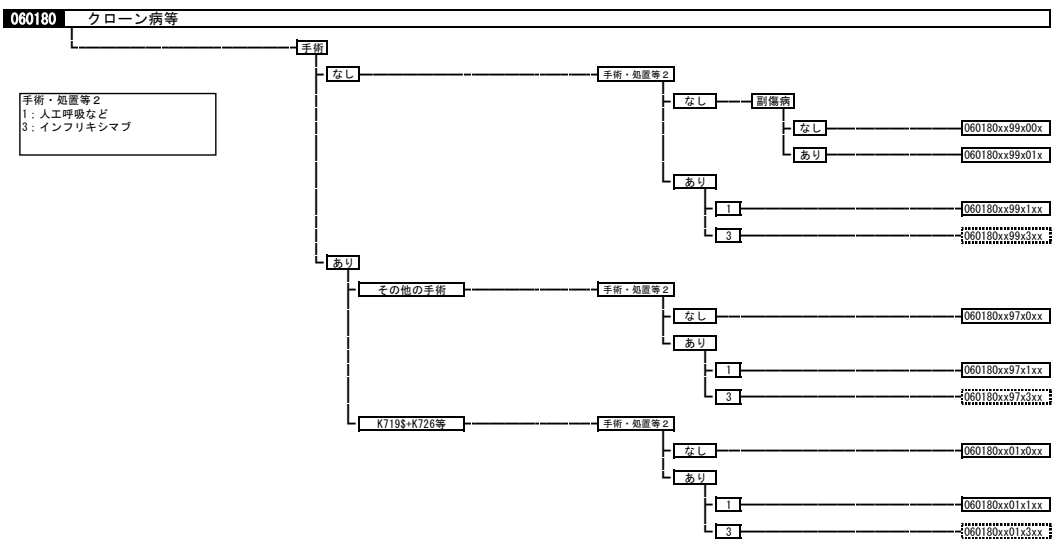
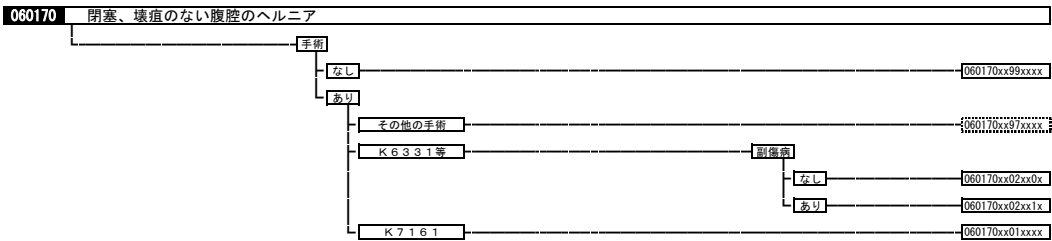
060090 胃の良性腫瘍

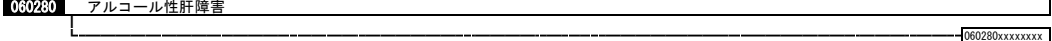
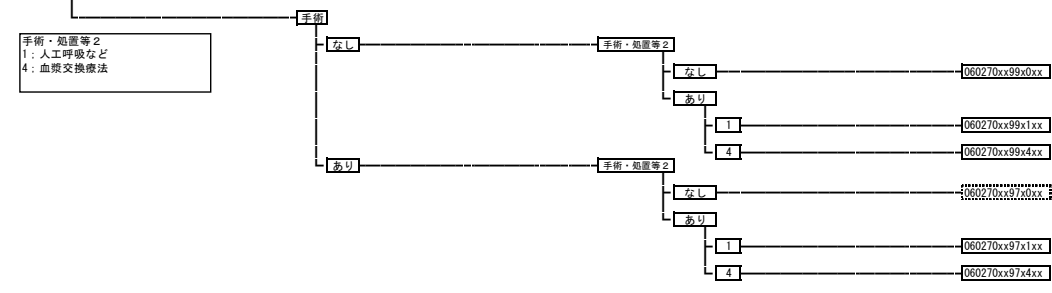
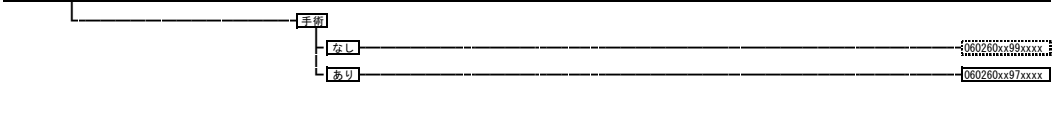
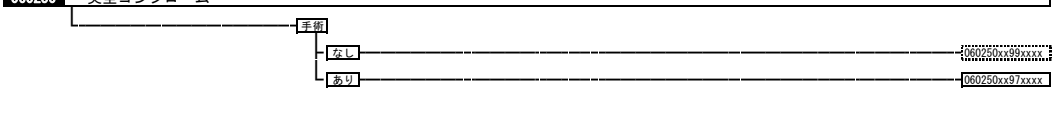
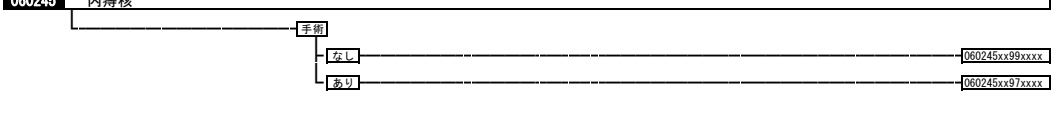
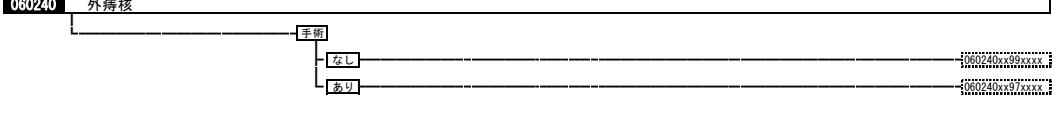
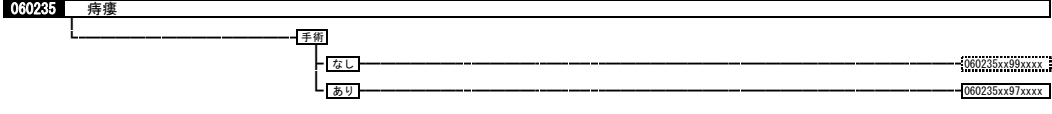
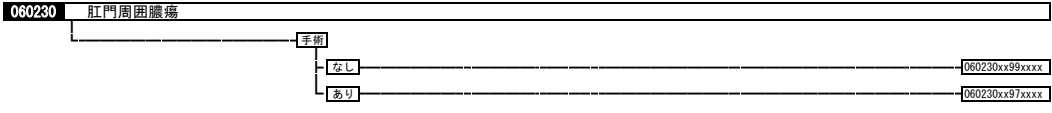
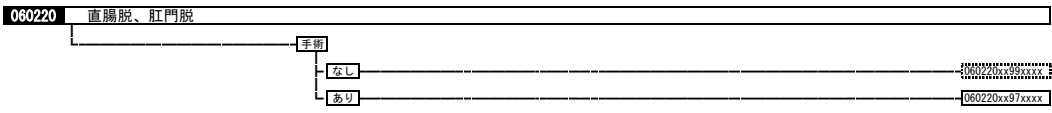
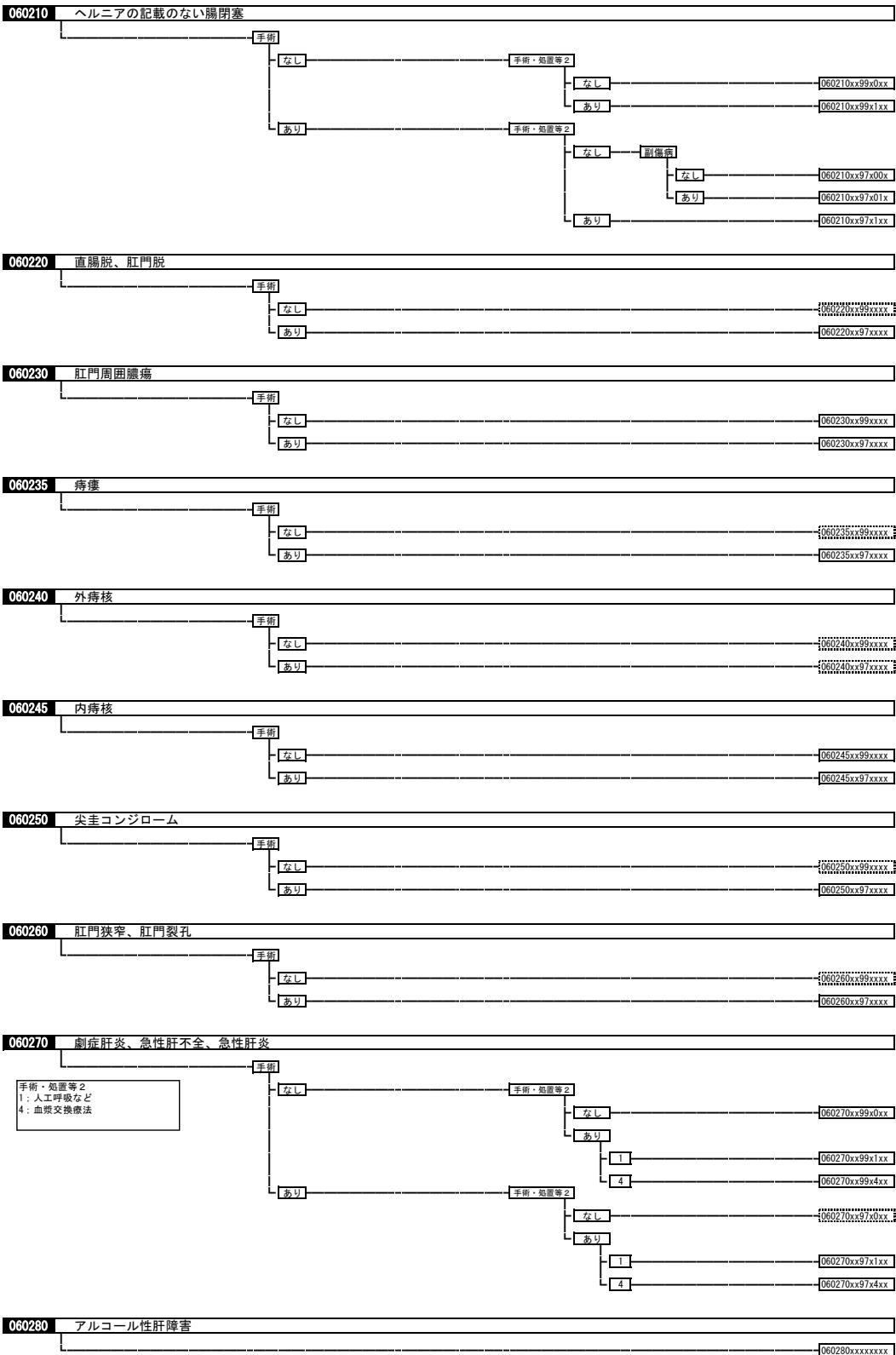


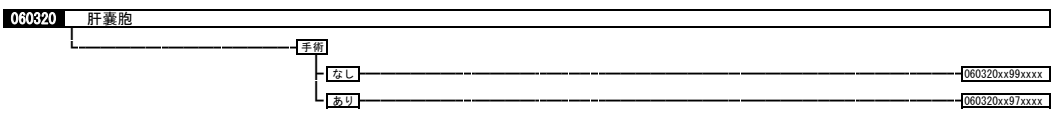
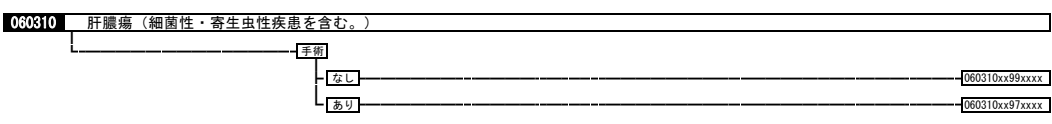
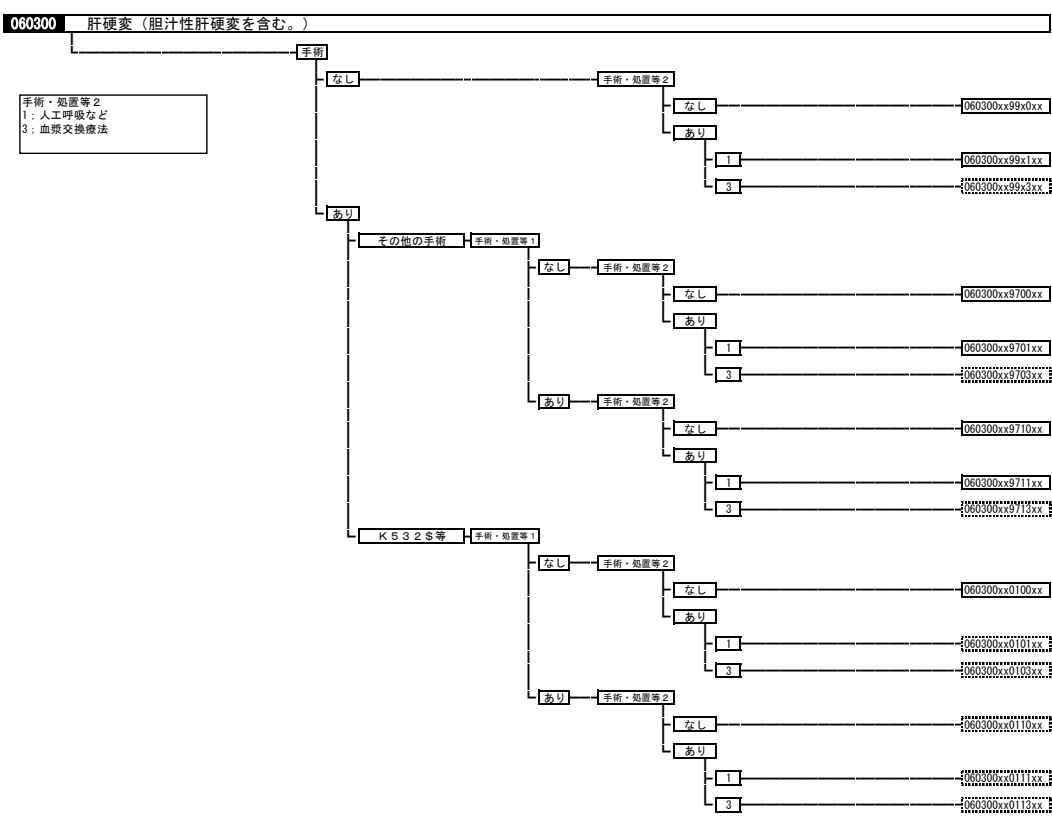
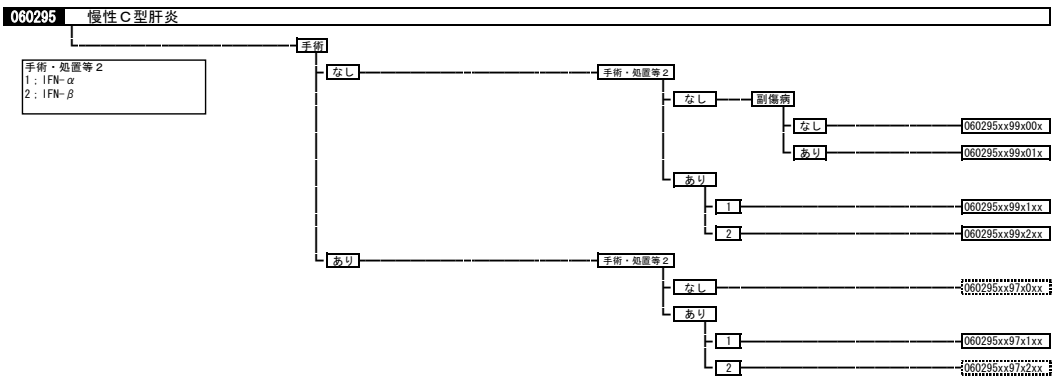
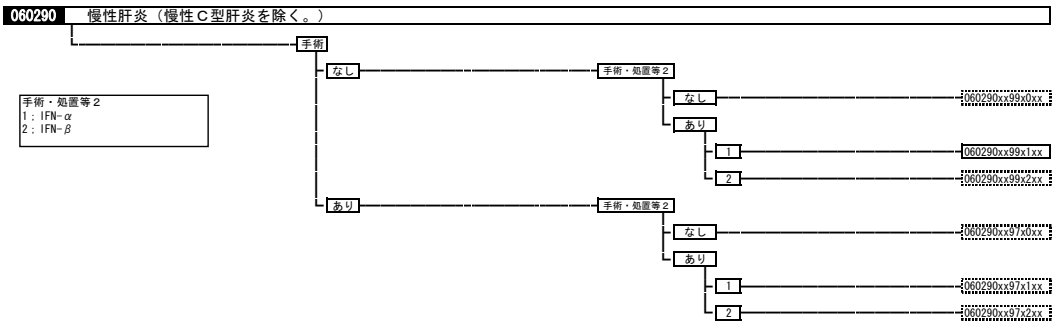
060100 小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）

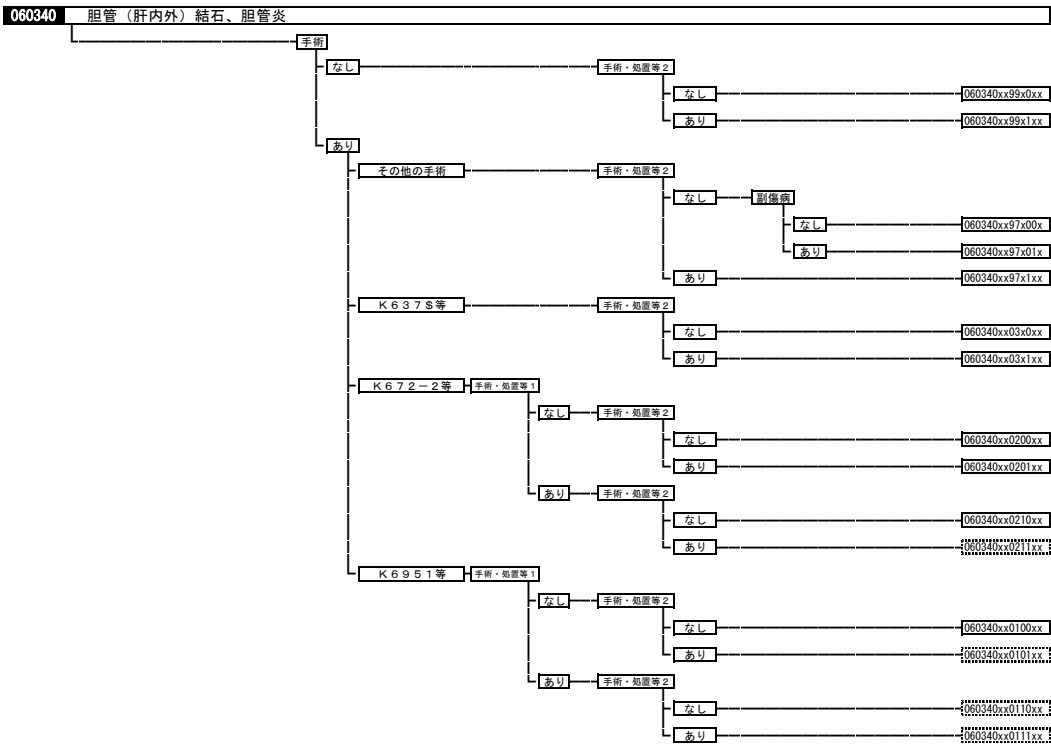
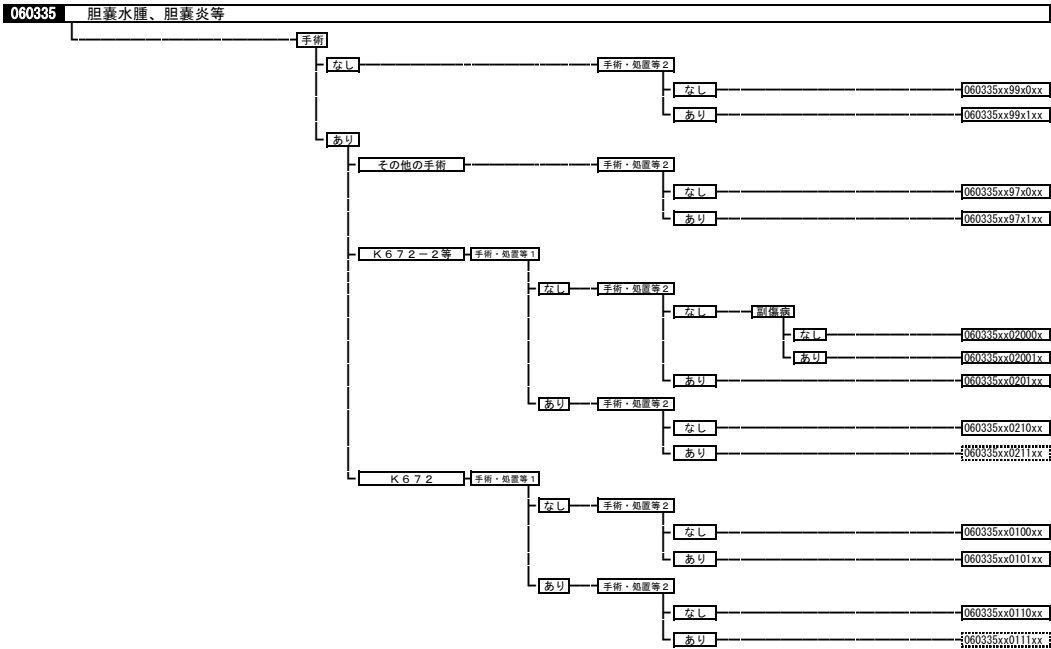
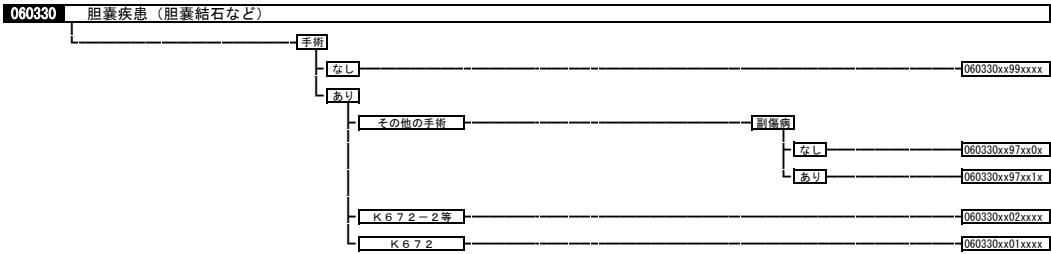


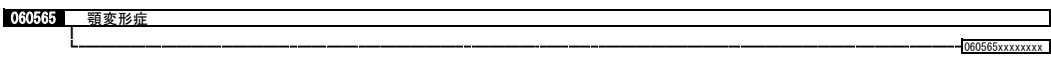
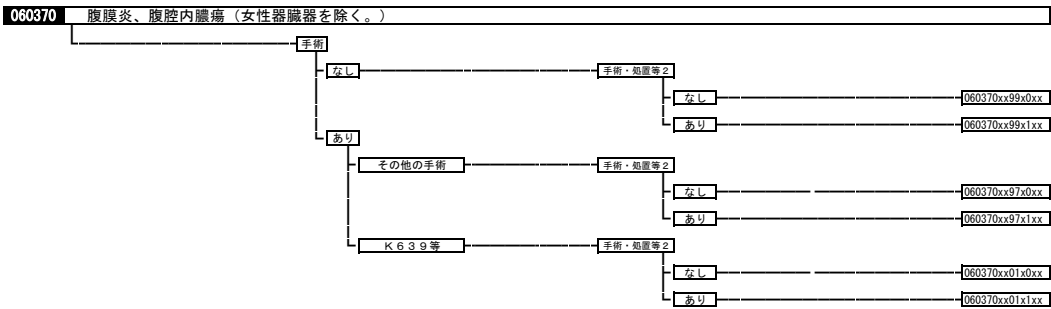
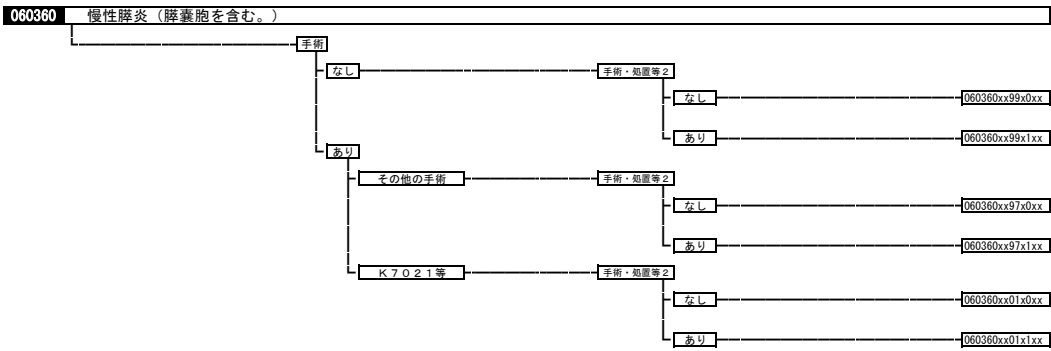
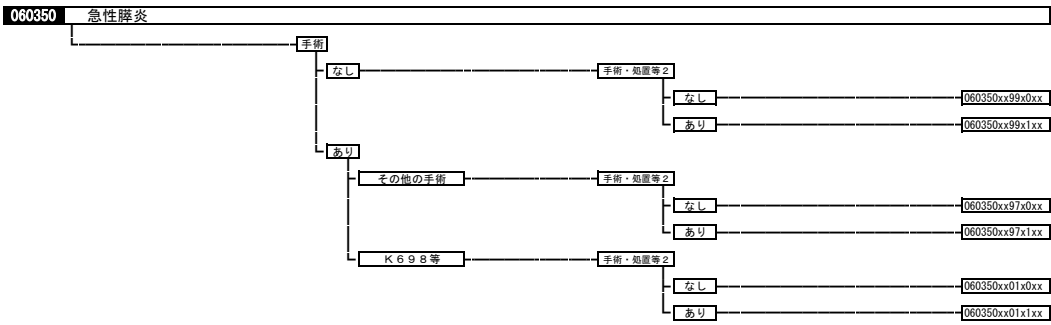


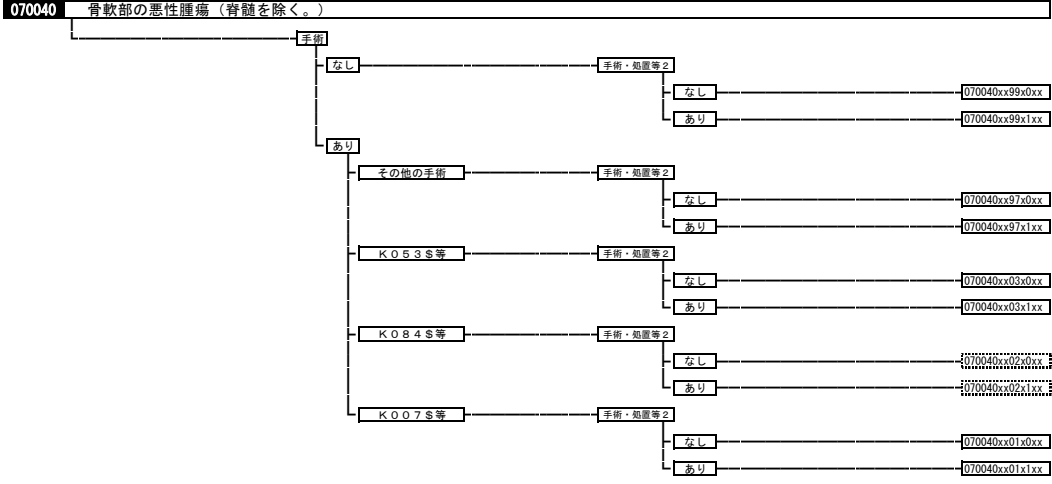
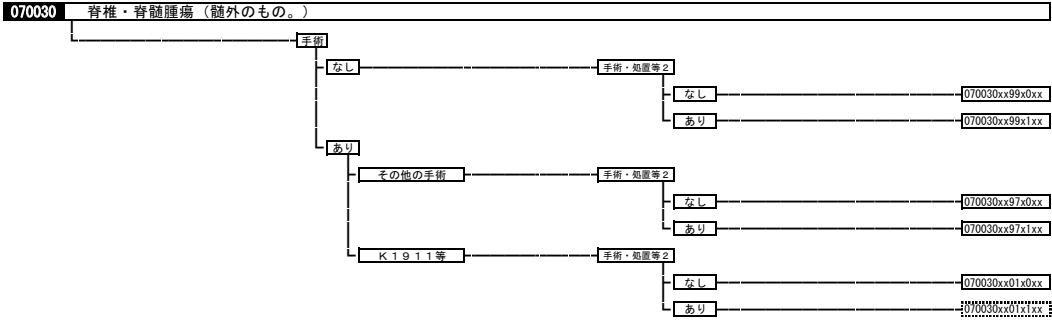
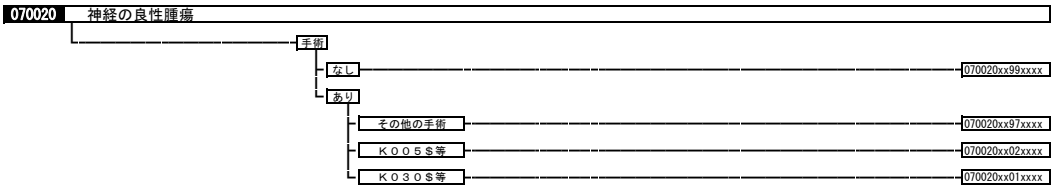
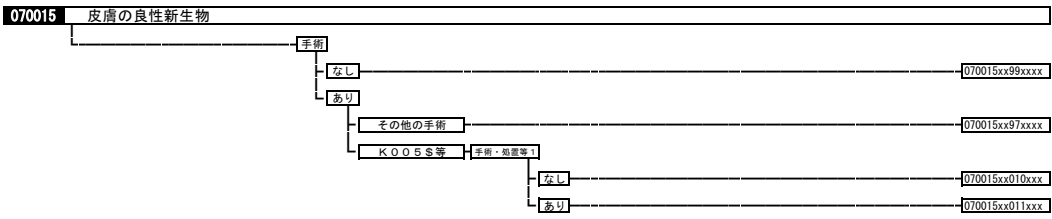
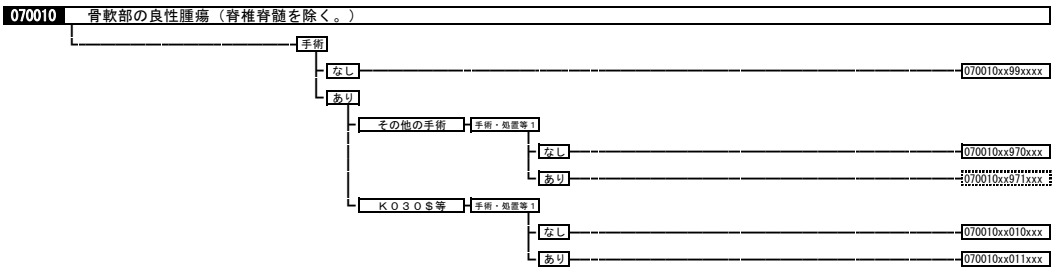






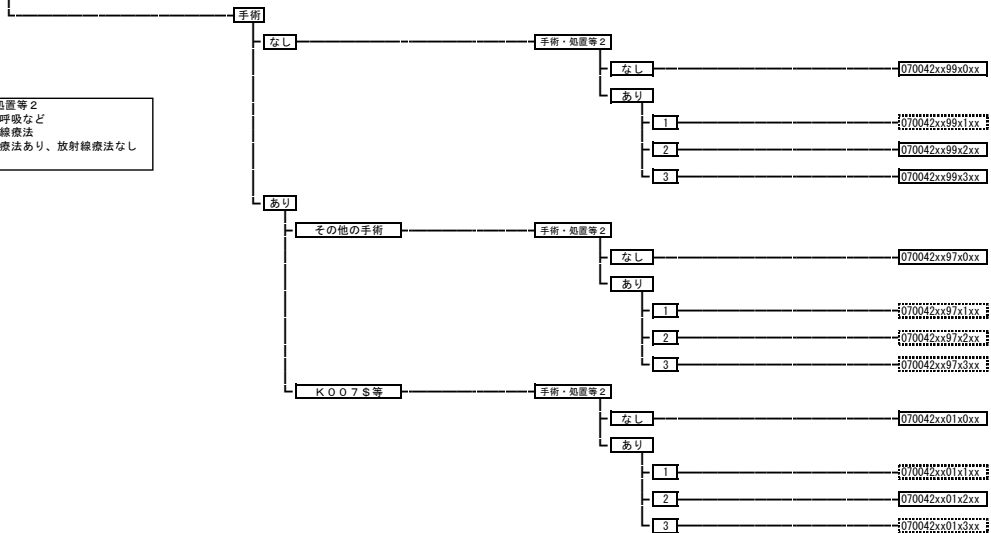




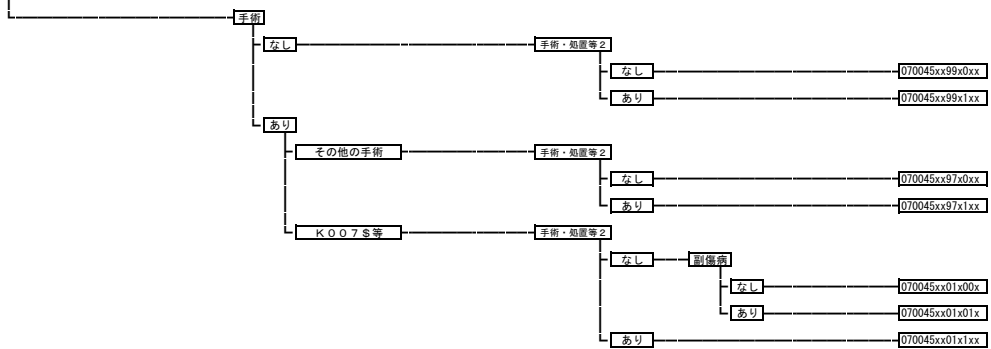


070042 上肢等の皮膚の悪性腫瘍

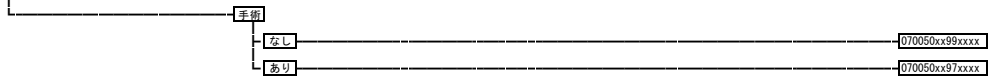
手術・処置等2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法あり、放射線療法なし



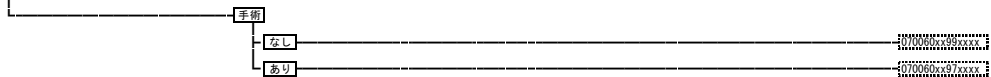
070045 黒色腫



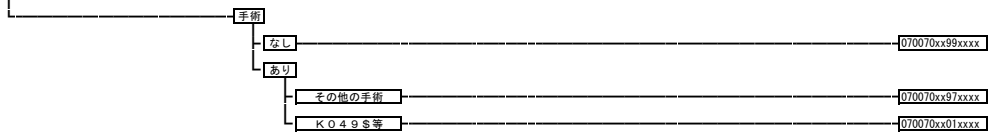
070050 肩関節炎、肩の障害（その他）



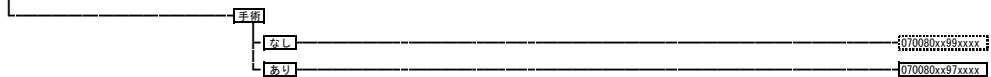
070060 手肘の関節炎



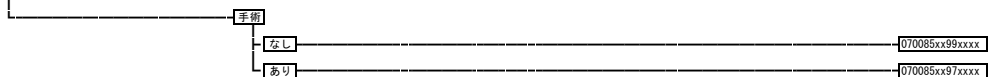
070070 骨髄炎



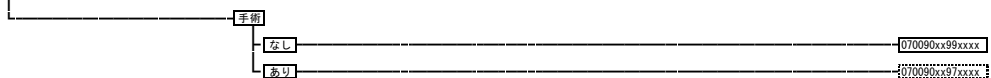
070080 滑膜炎、腱鞘炎、軟骨などの炎症（上肢）



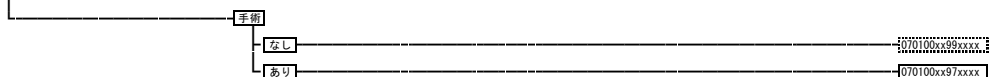
070085 滑膜炎、腱鞘炎、軟骨などの炎症（上肢以外）

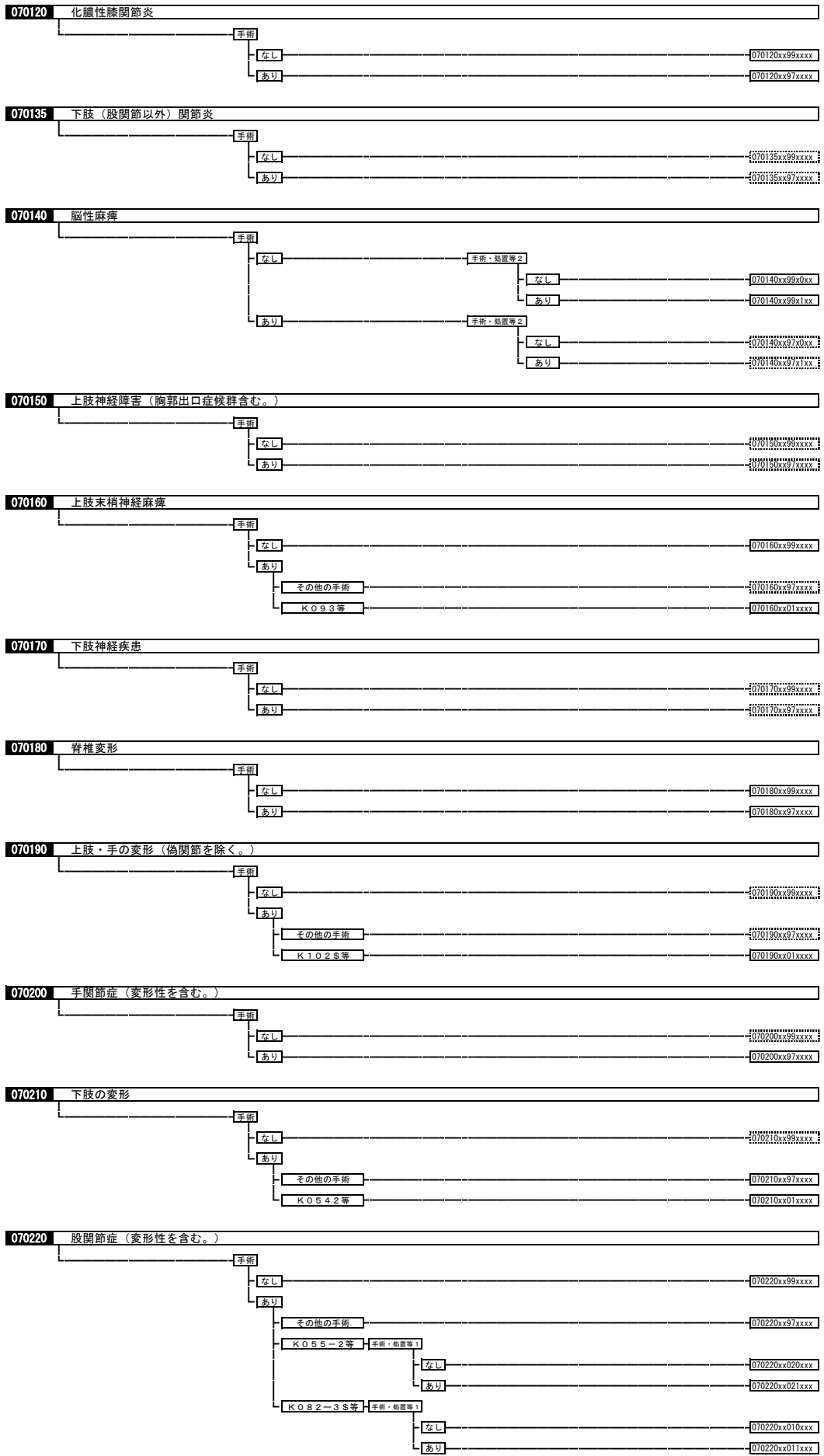


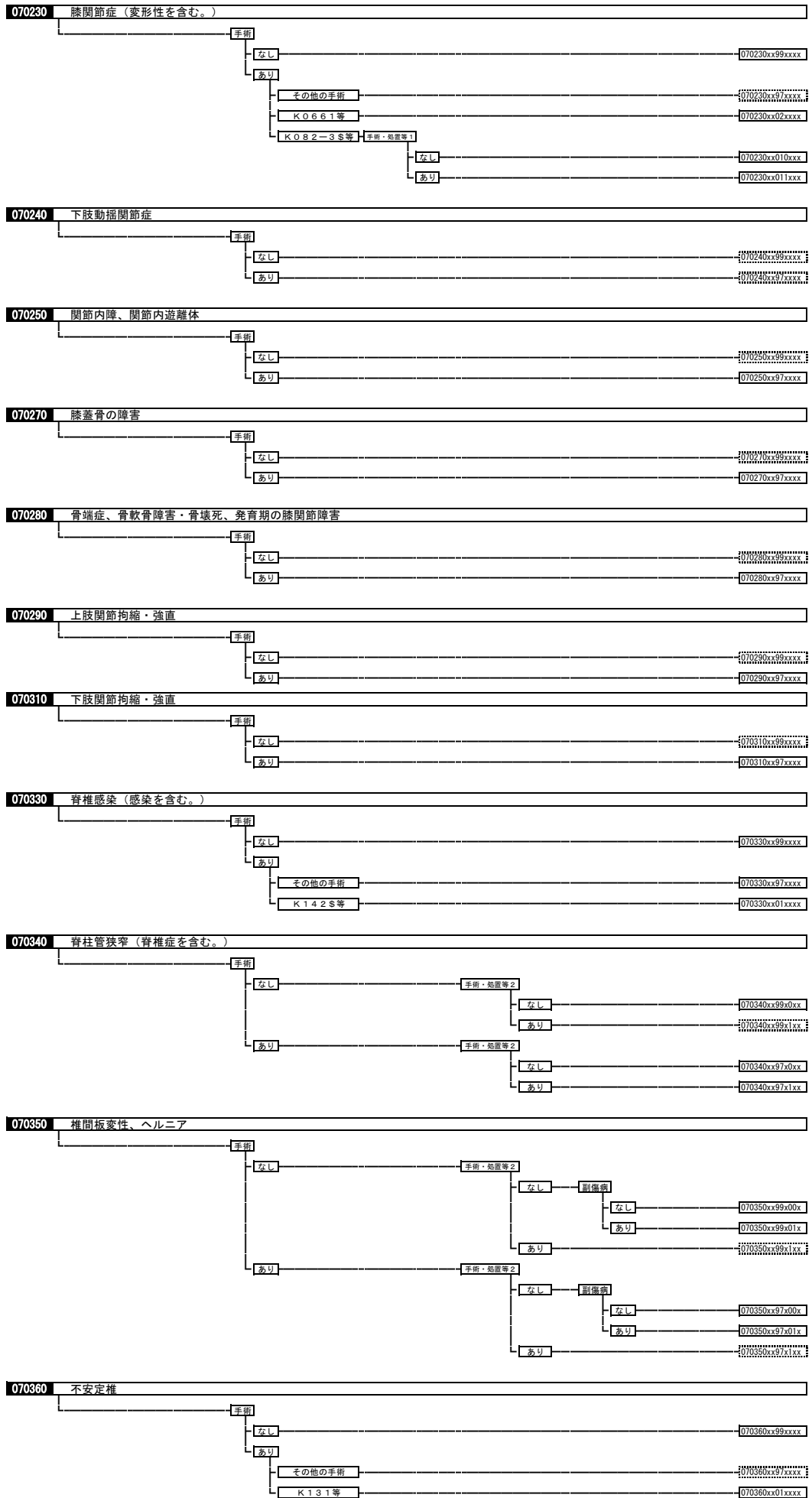
070090 筋炎（感染性を含む。）



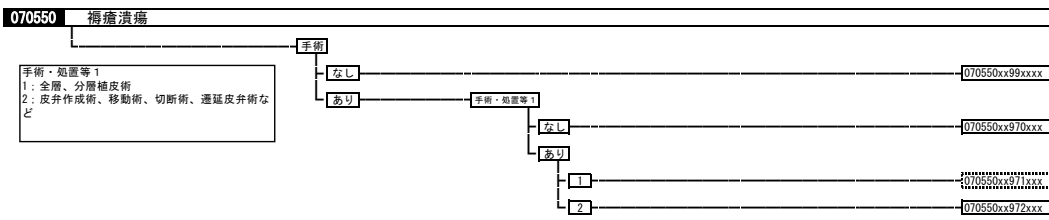
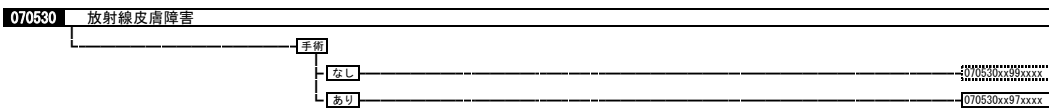
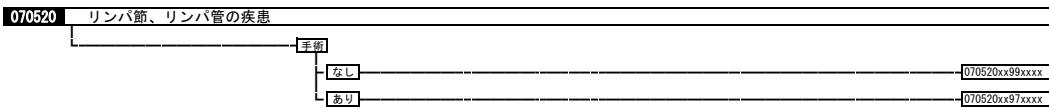
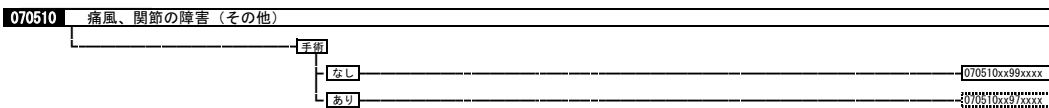
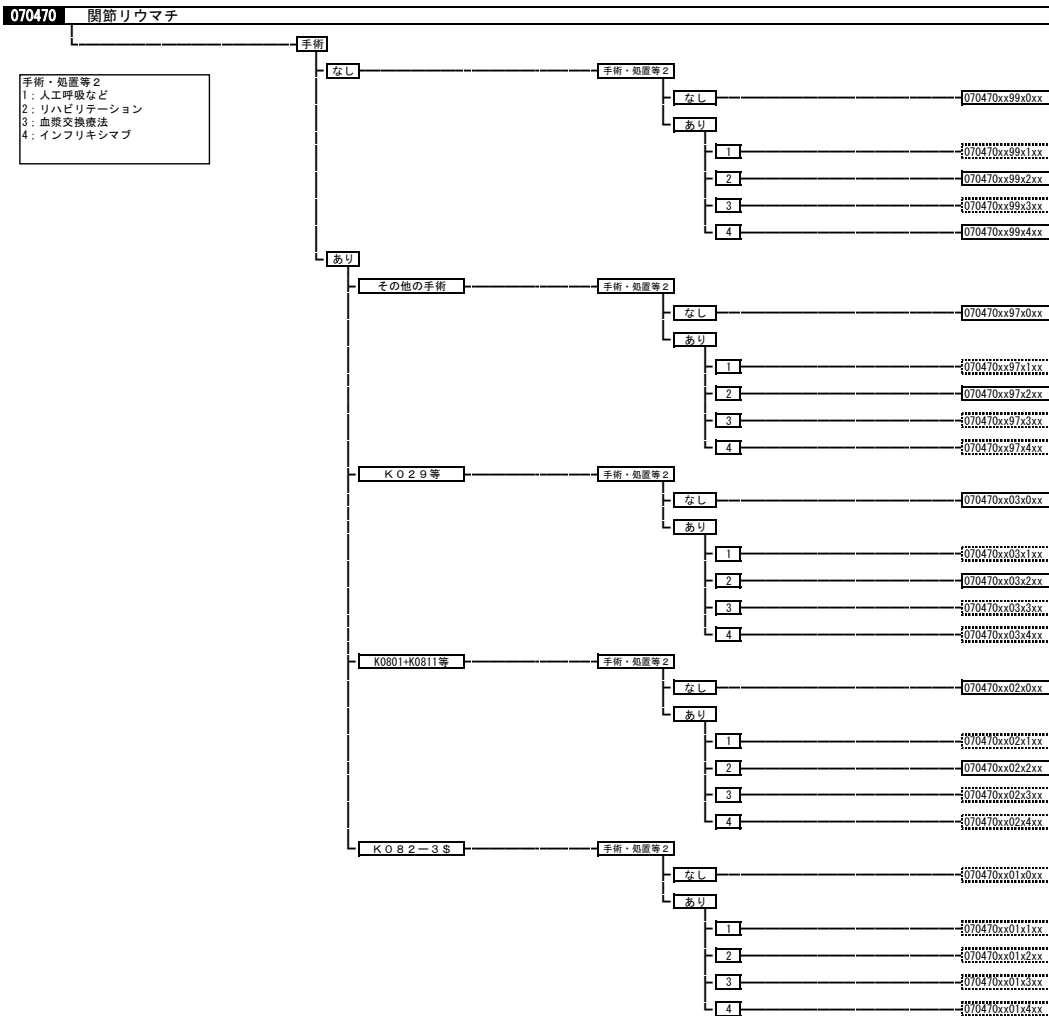
070100 化膿性・結核性股関節炎

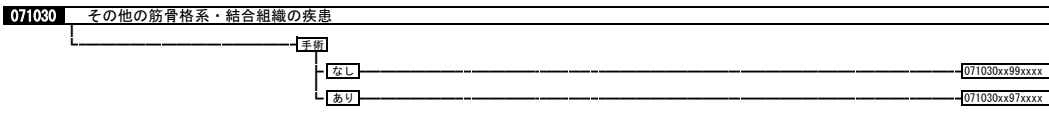
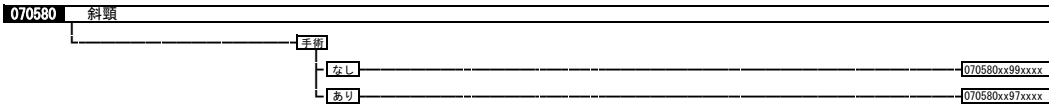
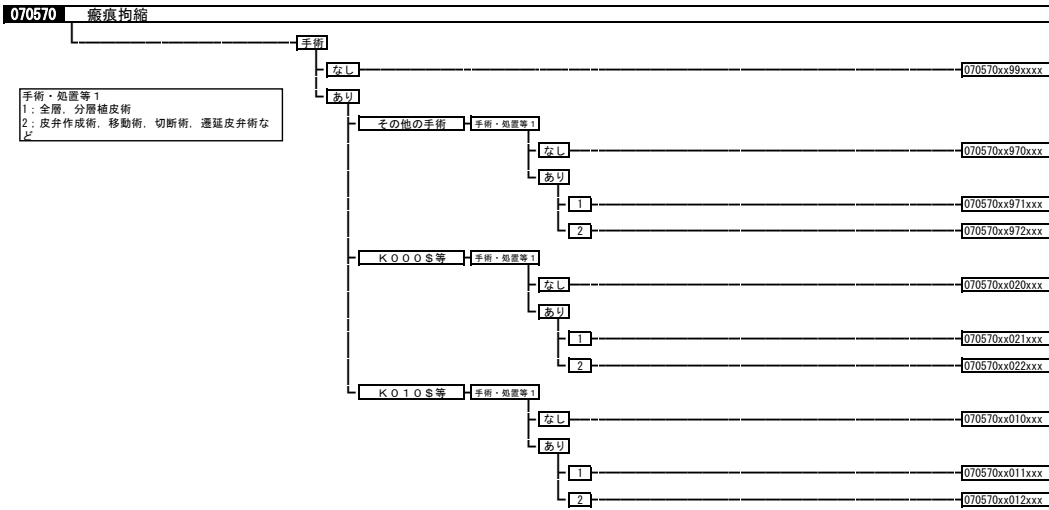
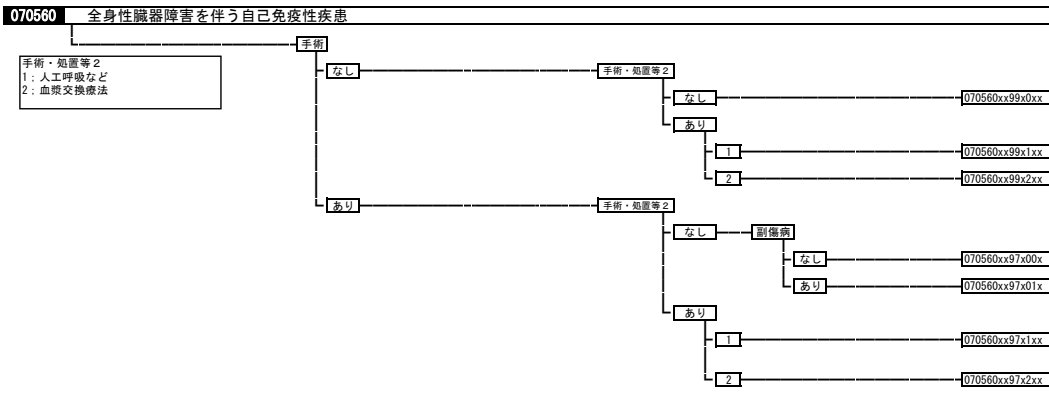


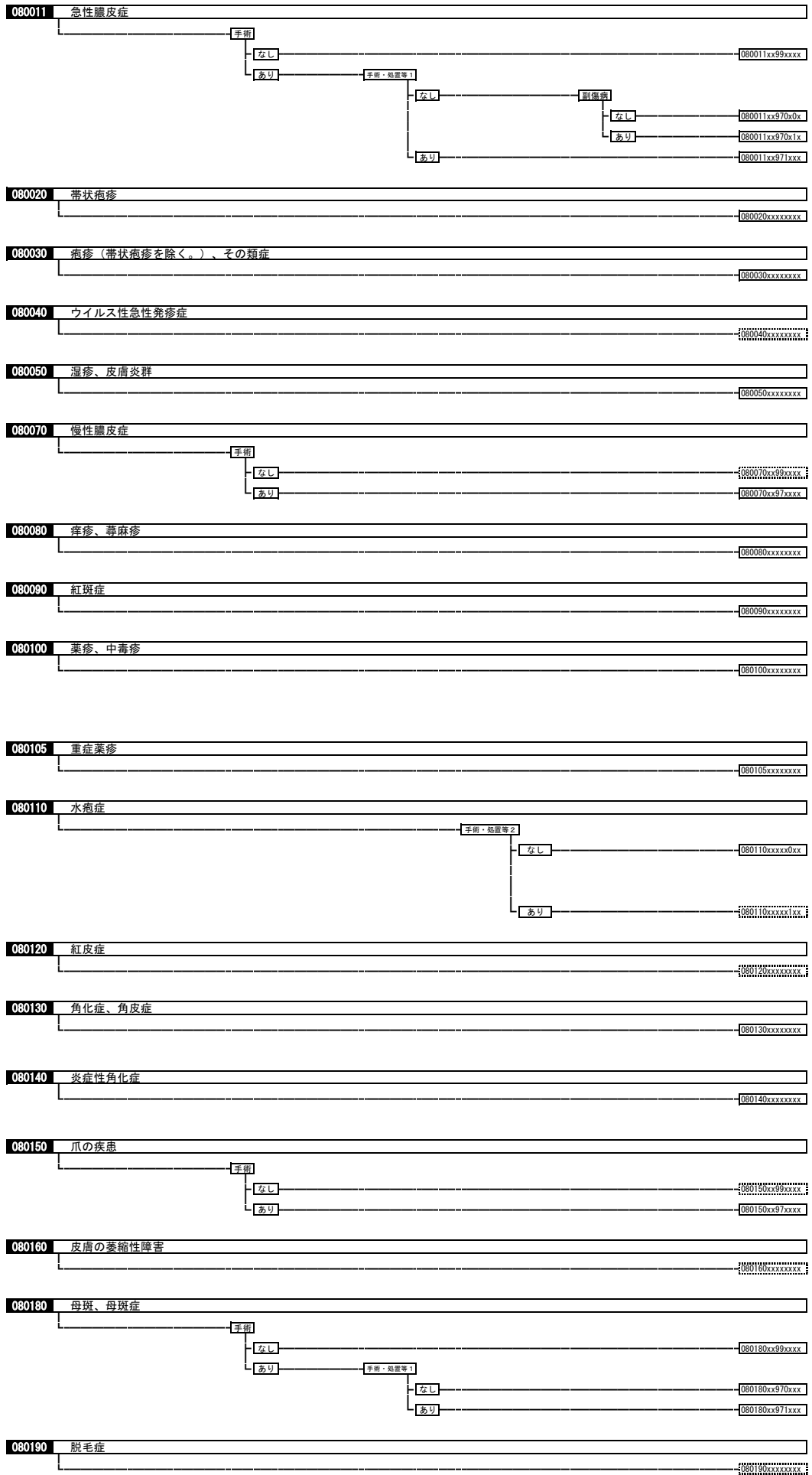




070370	脊椎骨粗鬆症	手術	なし	070370xx99xxxx
			あり	070370xx97xxxx
070380	ガングリオン	手術	なし	070380xx99xxxx
			あり	070380xx97xxxx
			その他の手術	070380xx97xxxx
			K066S等	070380xx01xxxx
070390	繊維芽細胞性障害	手術	なし	070390xx99xxxx
			あり	070390xx97xxxx
070395	壊死性筋膜炎	手術	なし	070395xx99xxxx
			あり	070395xx97xxxx
070400	股関節骨頭壊死	手術	なし	070400xx99xxxx
			あり	070400xx97xxxx
			その他の手術	070400xx97xxxx
			K082-3S等	手術・処置等1
			なし	070400xx010xxx
			あり	070400xx011xxx
070420	大腿骨頭すべり症	手術	なし	070420xx99xxxx
			あり	070420xx97xxxx
070430	神経栄養養症、骨成長障害、骨障害（その他）	手術	なし	070430xx99xxxx
			あり	070430xx97xxxx
			その他の手術	070430xx97xxxx
			K049S等	070430xx01xxxx
070440	色素性絨毛結節性滑膜炎	手術	なし	070440xx99xxxx
			あり	070440xx97xxxx
070460	股関節ベルテス病	手術	なし	070460xx99xxxx
			あり	070460xx97xxxx



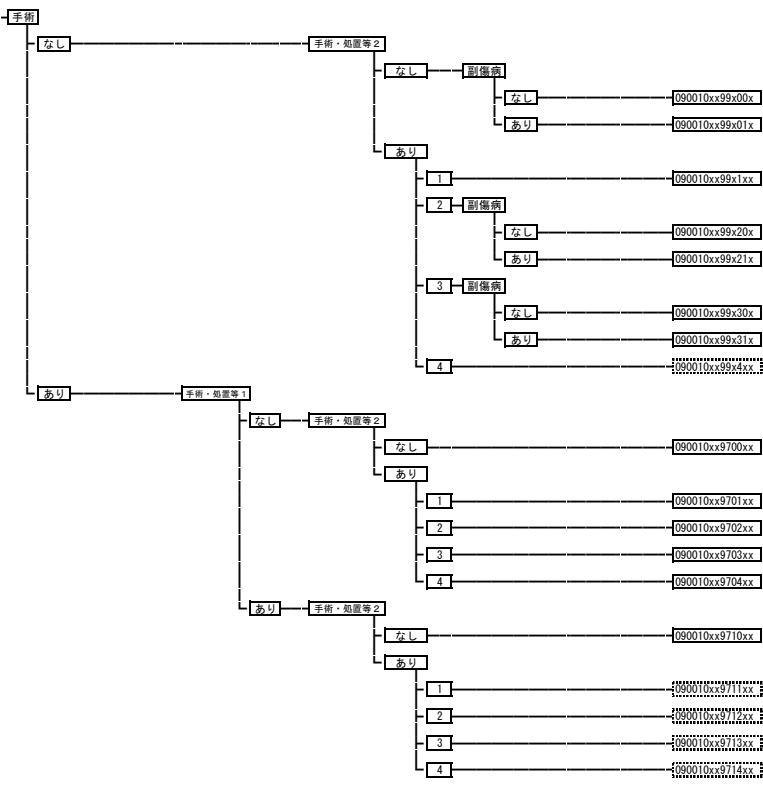




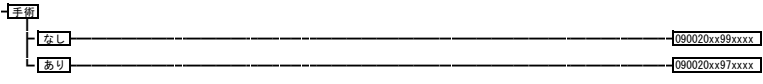
080210	さ瘡、皮膚の障害（その他）		080210xxxxxxxx
080220	エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害	手術	
		なし	080220x99xxxx
		あり	080220x97xxxx
080230	皮膚色素異常症	手術	
		なし	080230x99xxxx
		あり	080230x97xxxx
080240	多汗症	手術	
		なし	080240x99xxxx
		あり	080240x97xxxx
080260	その他の皮膚の疾患		080260xxxxxxxx

090010 乳房の悪性腫瘍

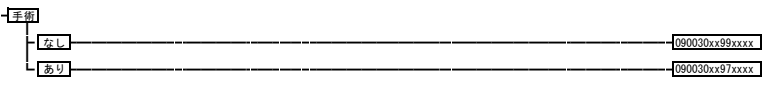
手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 放射線療法
 3: 化学療法あり、放射線療法なし
 4: トラスツスマブ



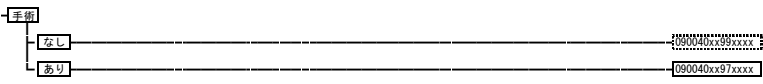
090020 乳房の良性腫瘍

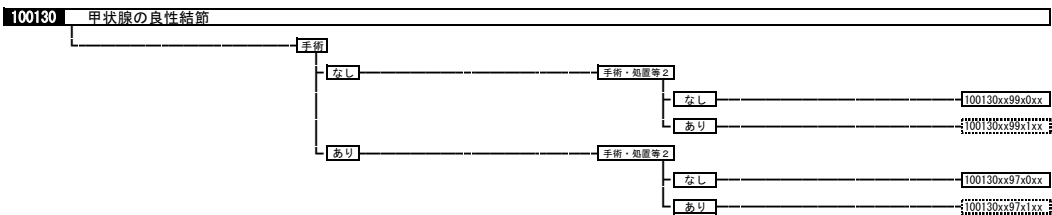
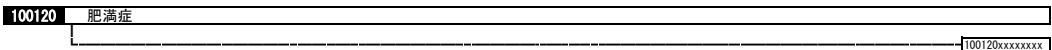
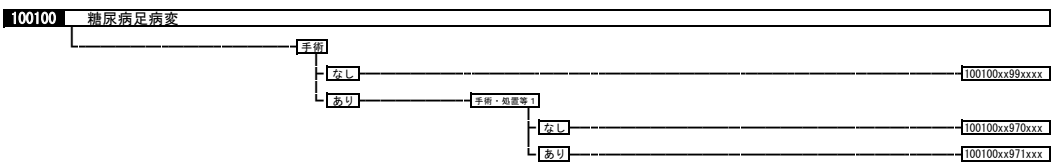
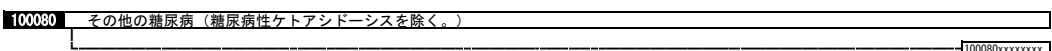
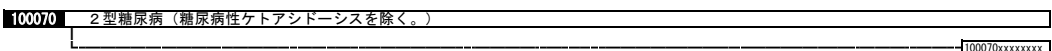
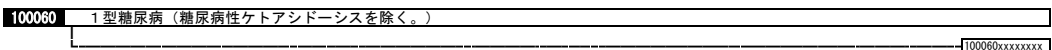
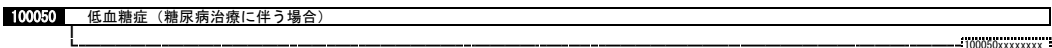
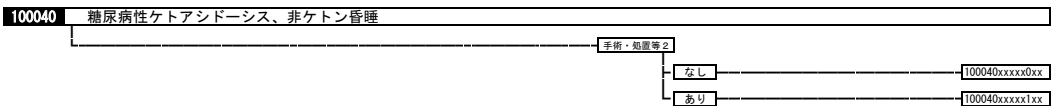
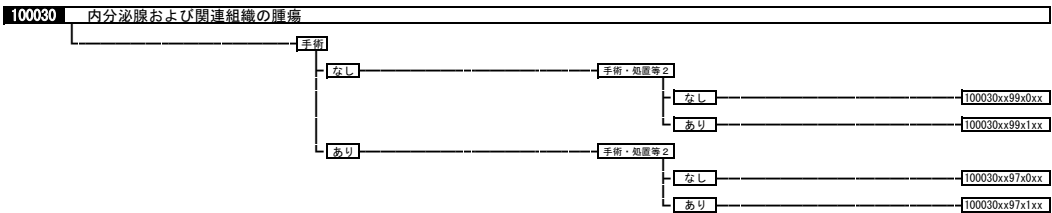
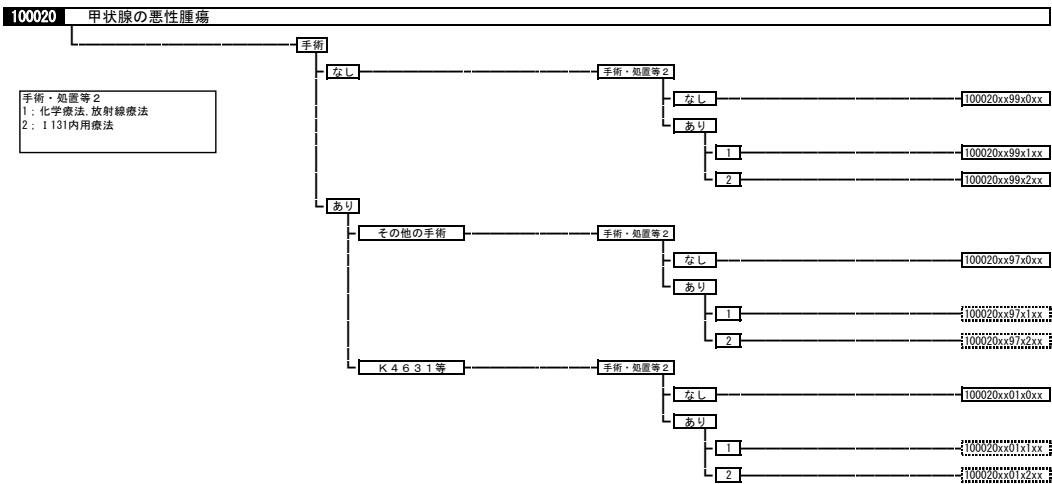
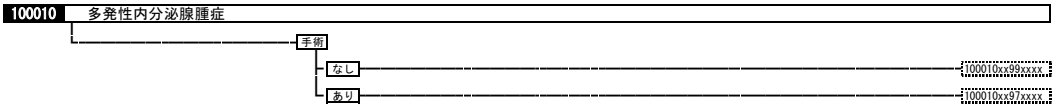


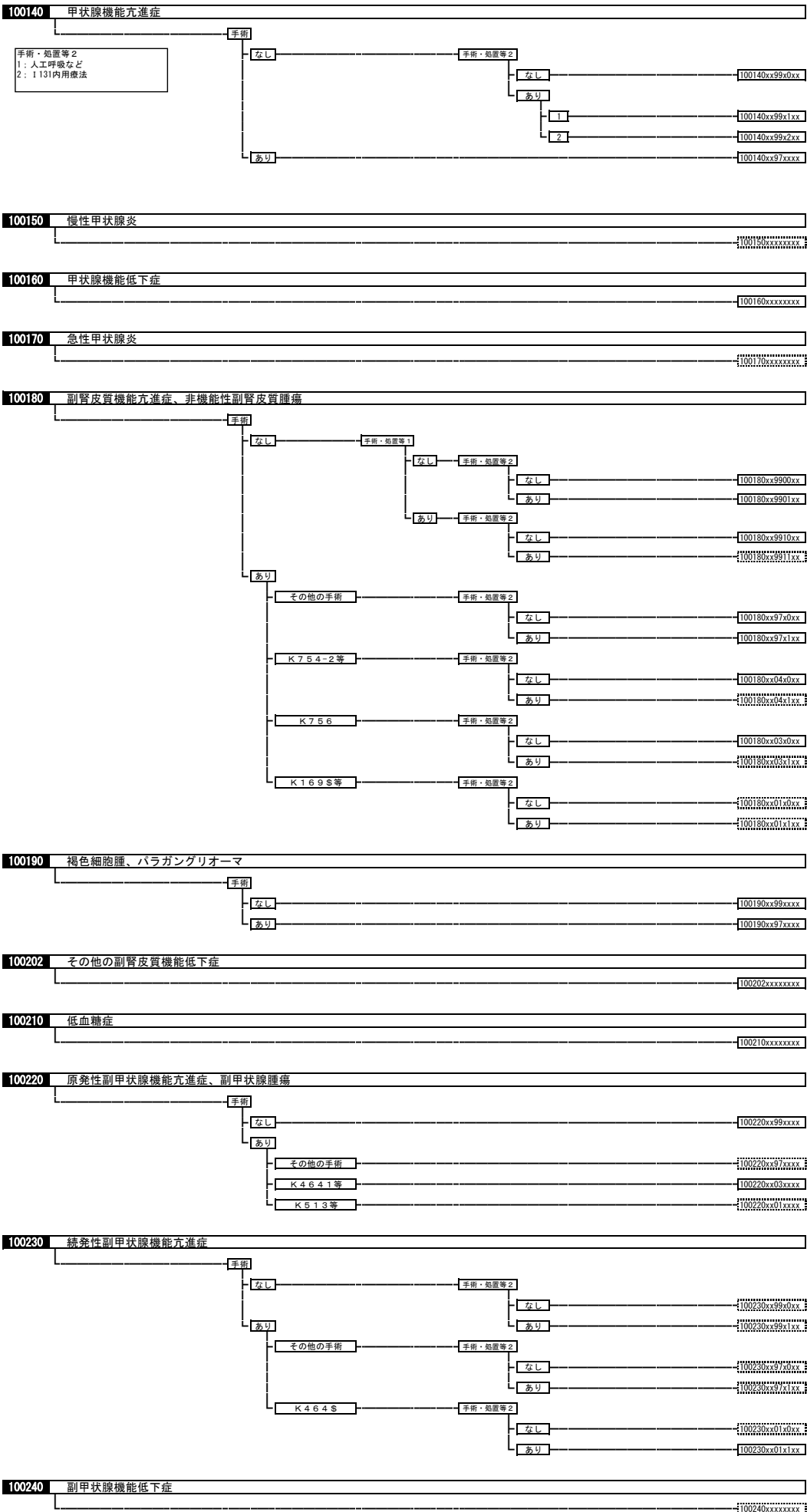
090030 乳房の炎症性障害

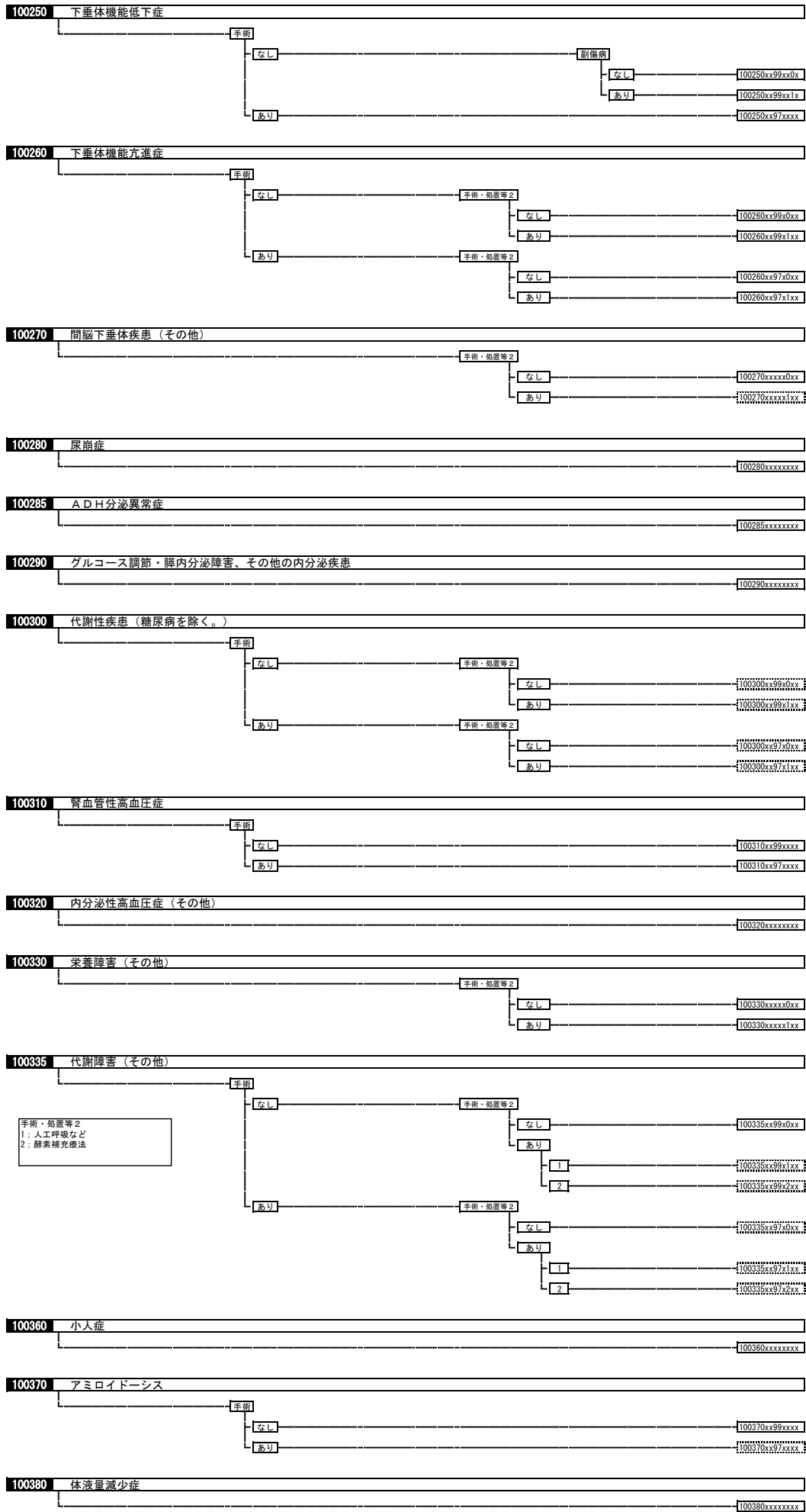


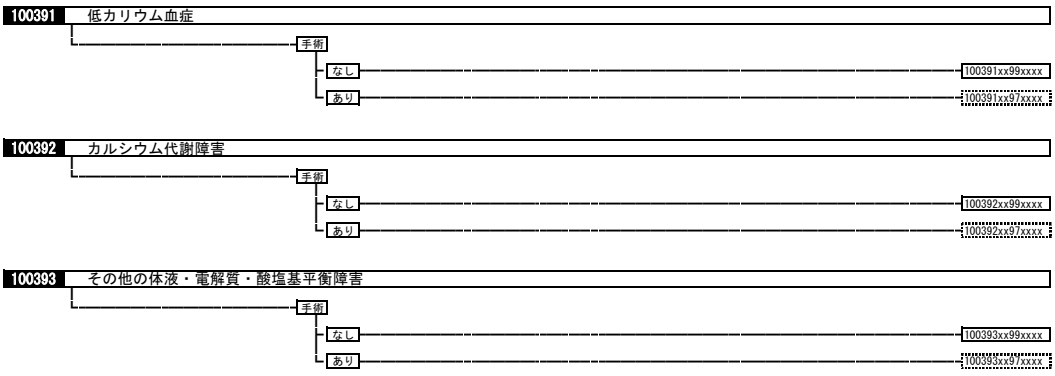
090040 乳房の形態異常、女性化乳房、乳腺症など





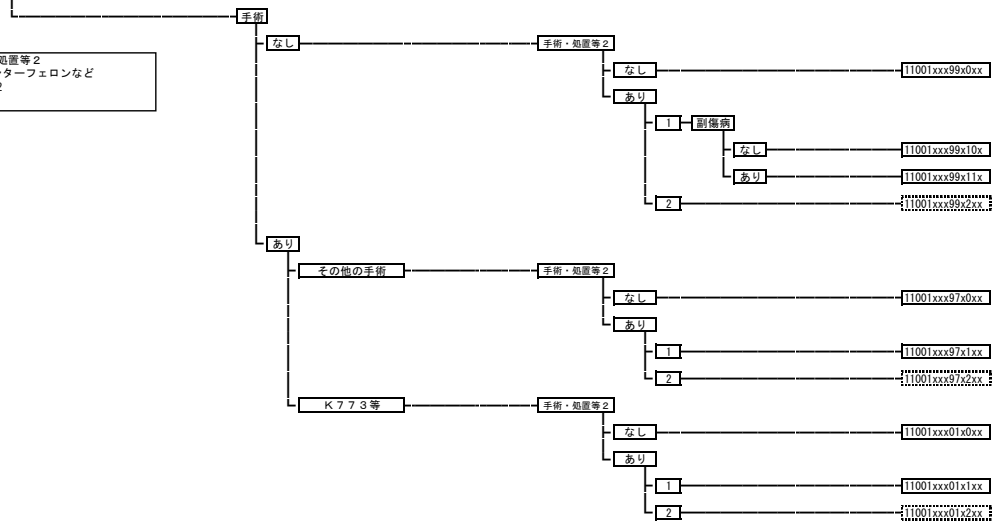




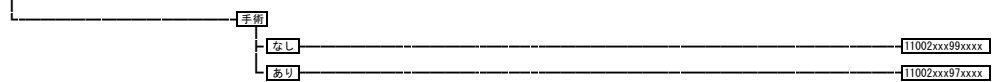


11001x	腎腫瘍
	110011 腎の悪性腫瘍
	110012 腎の良性腫瘍

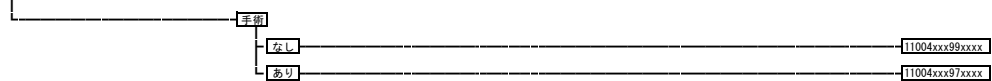
手術・処置等2
1: インターフェロンなど
2: IL-2



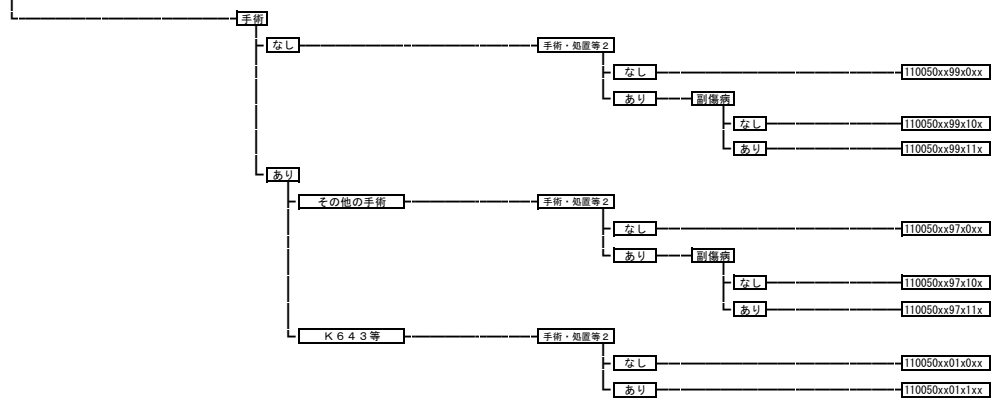
11002x	性器の悪性腫瘍
	110021 陰茎の悪性腫瘍
	110022 性器の悪性腫瘍



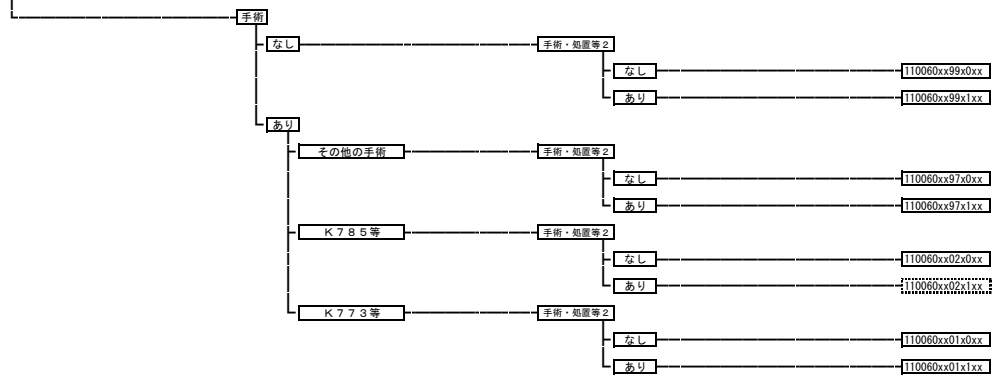
11004x	尿道・性器の良性腫瘍
	110041 尿道腫瘍
	110042 性器の良性腫瘍（その他）



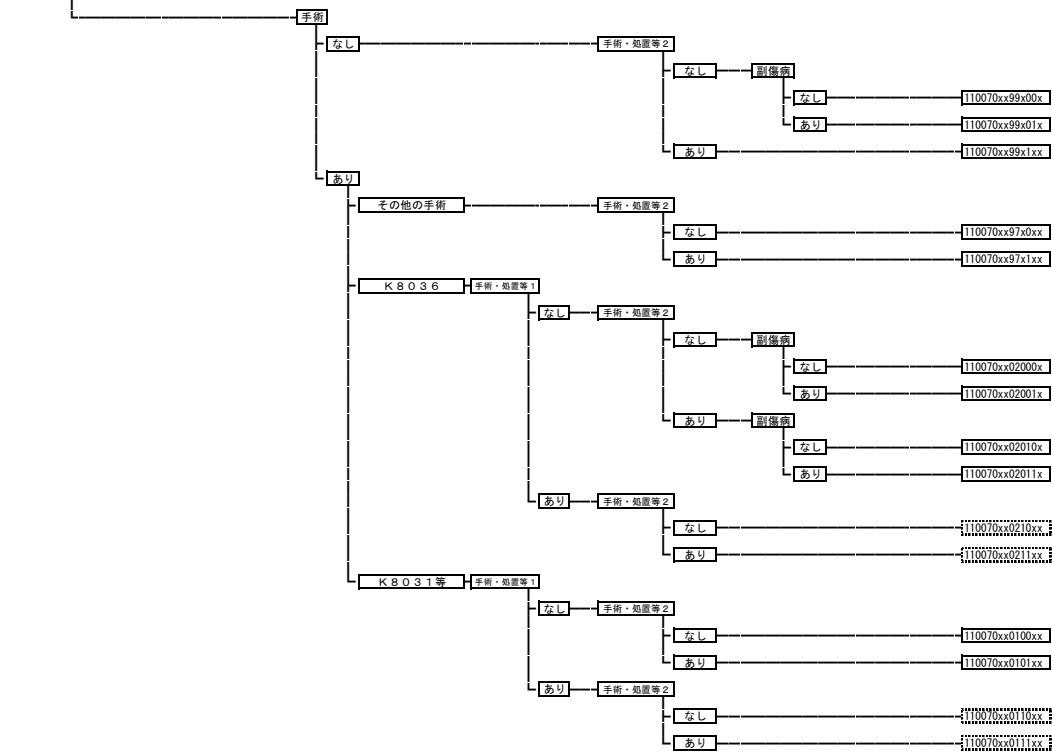
110050	後腹膜疾患
---------------	-------



110060	腎盂・尿管の悪性腫瘍
---------------	------------

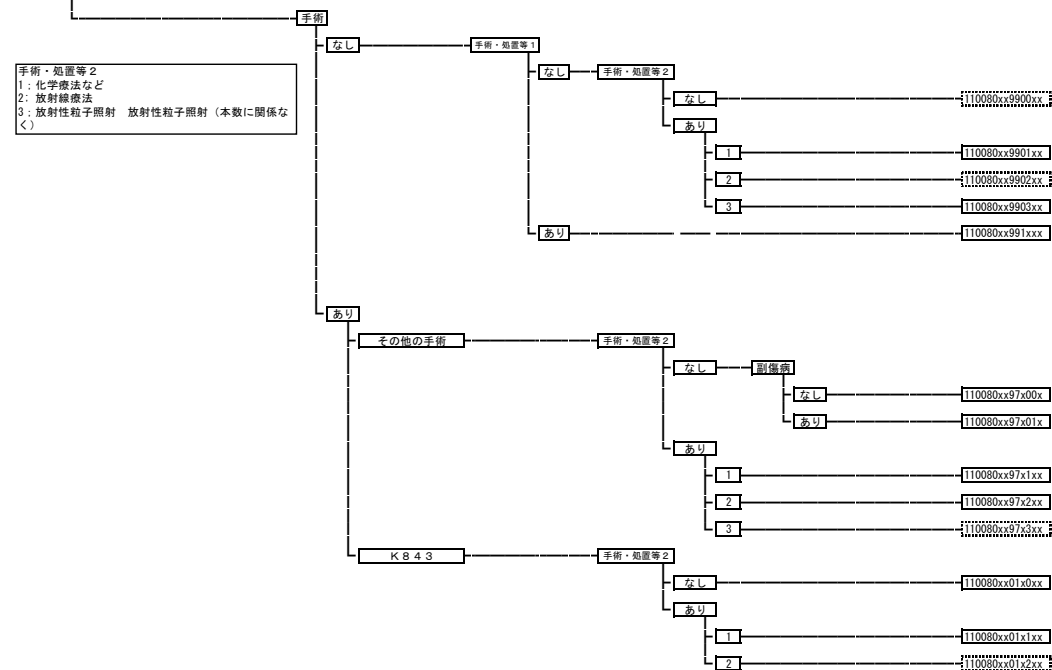


110070 膀胱腫瘍

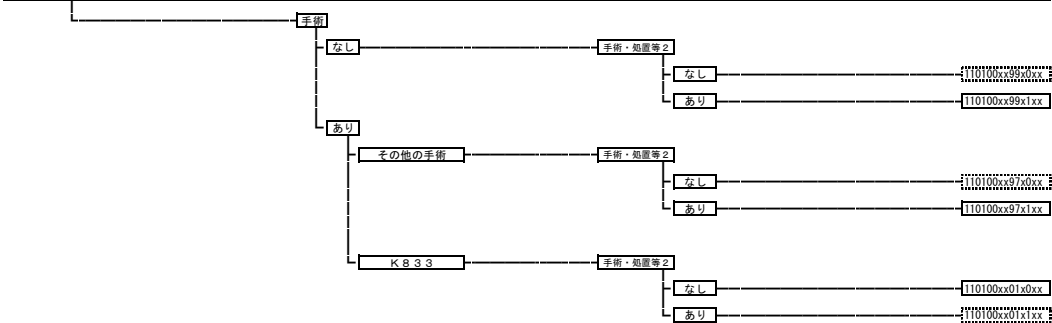


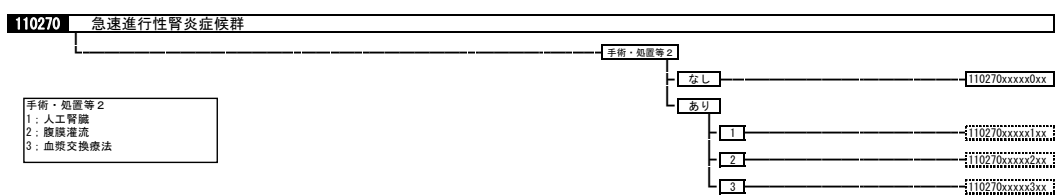
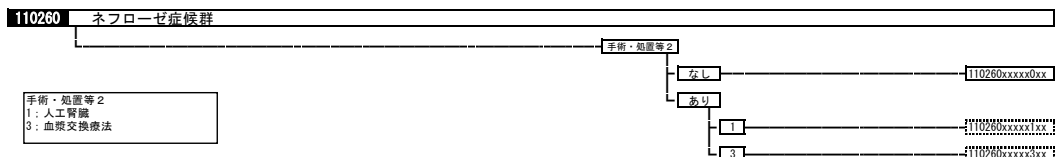
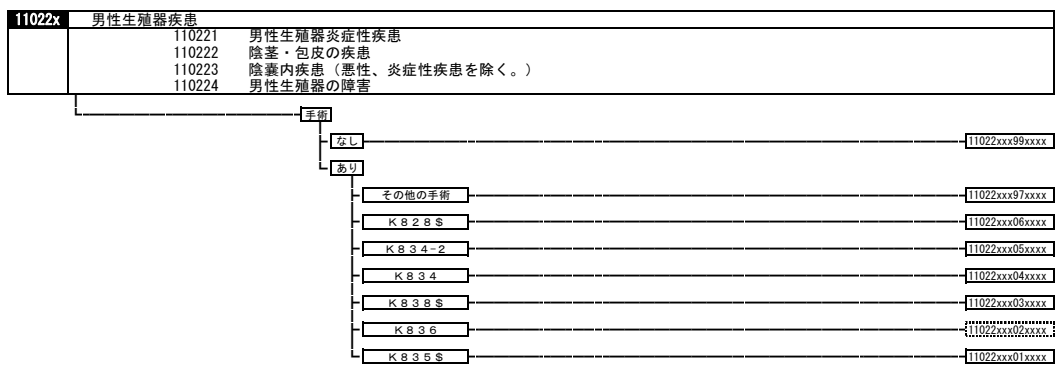
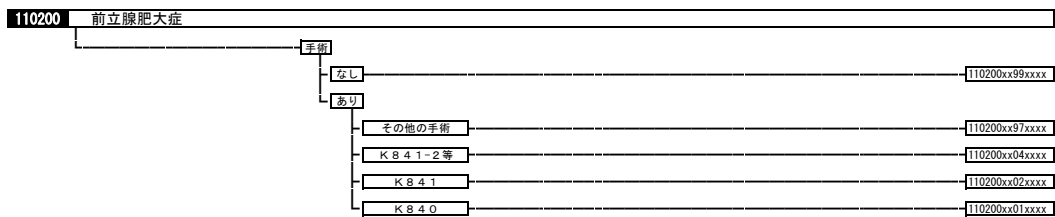
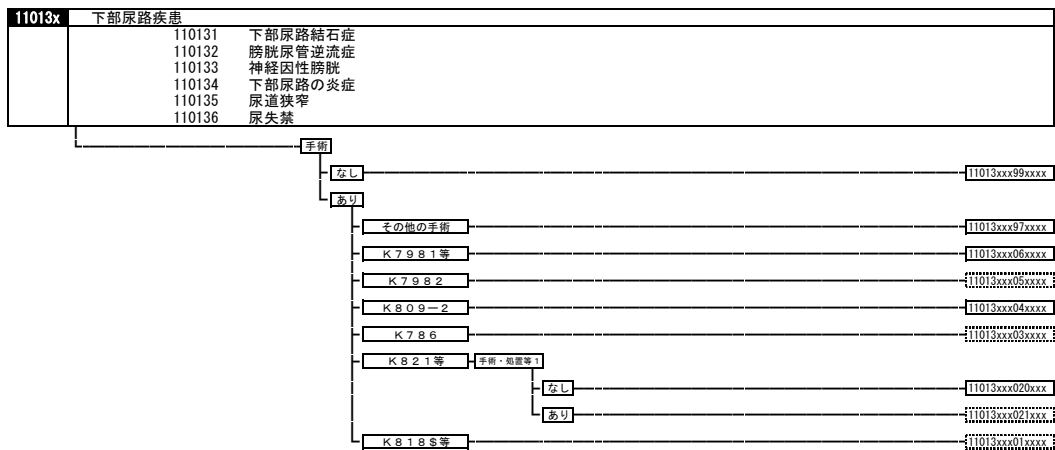
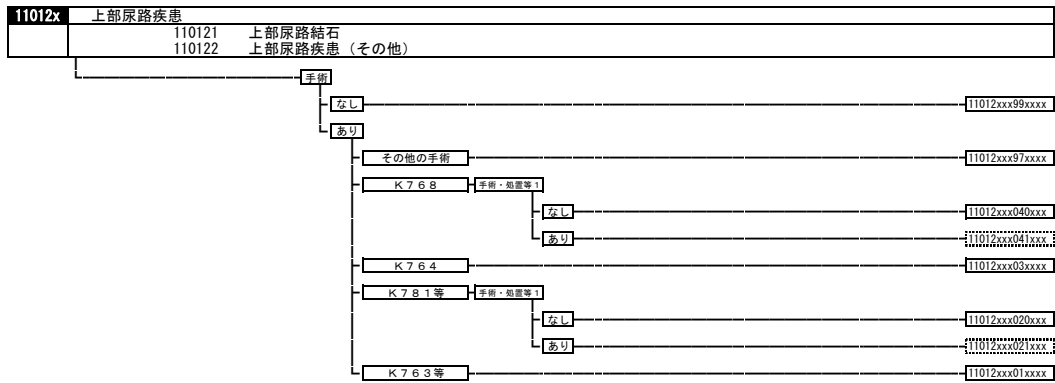
110080 前立腺の悪性腫瘍

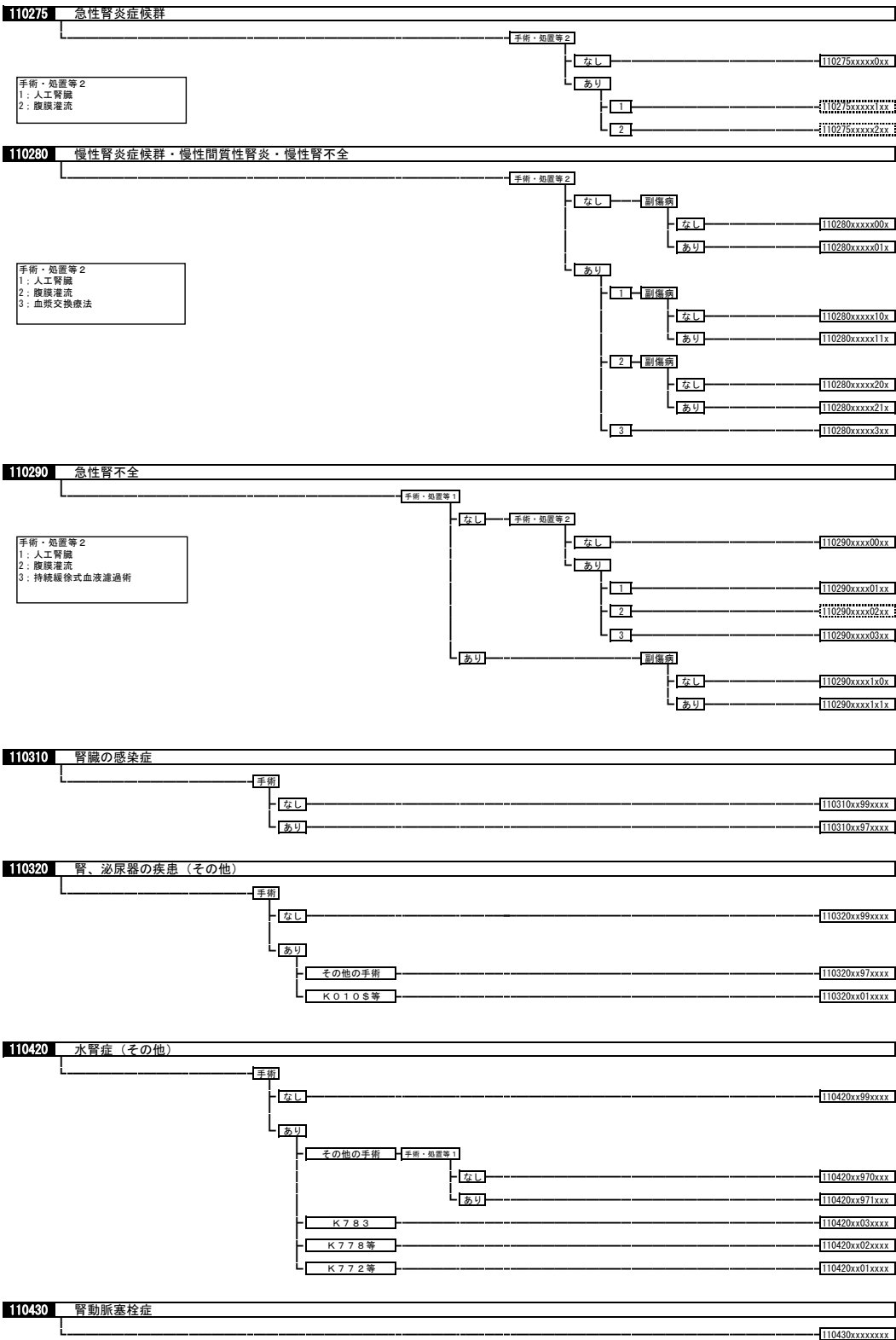
手術・処置等2
 1: 化学療法など
 2: 放射線療法
 3: 放射性粒子照射 放射性粒子照射 (本数に関係なく)



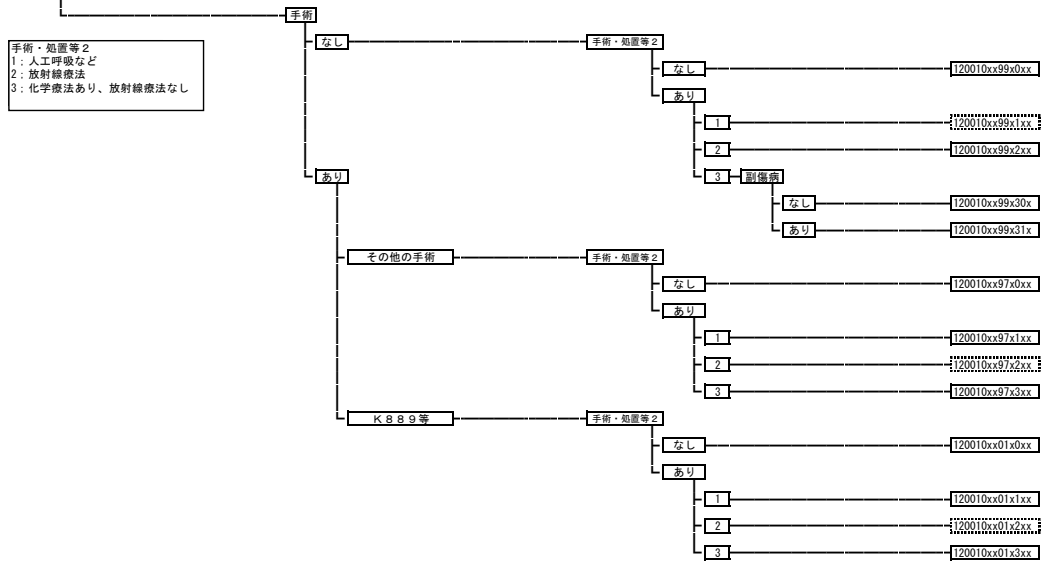
110100 精巣腫瘍





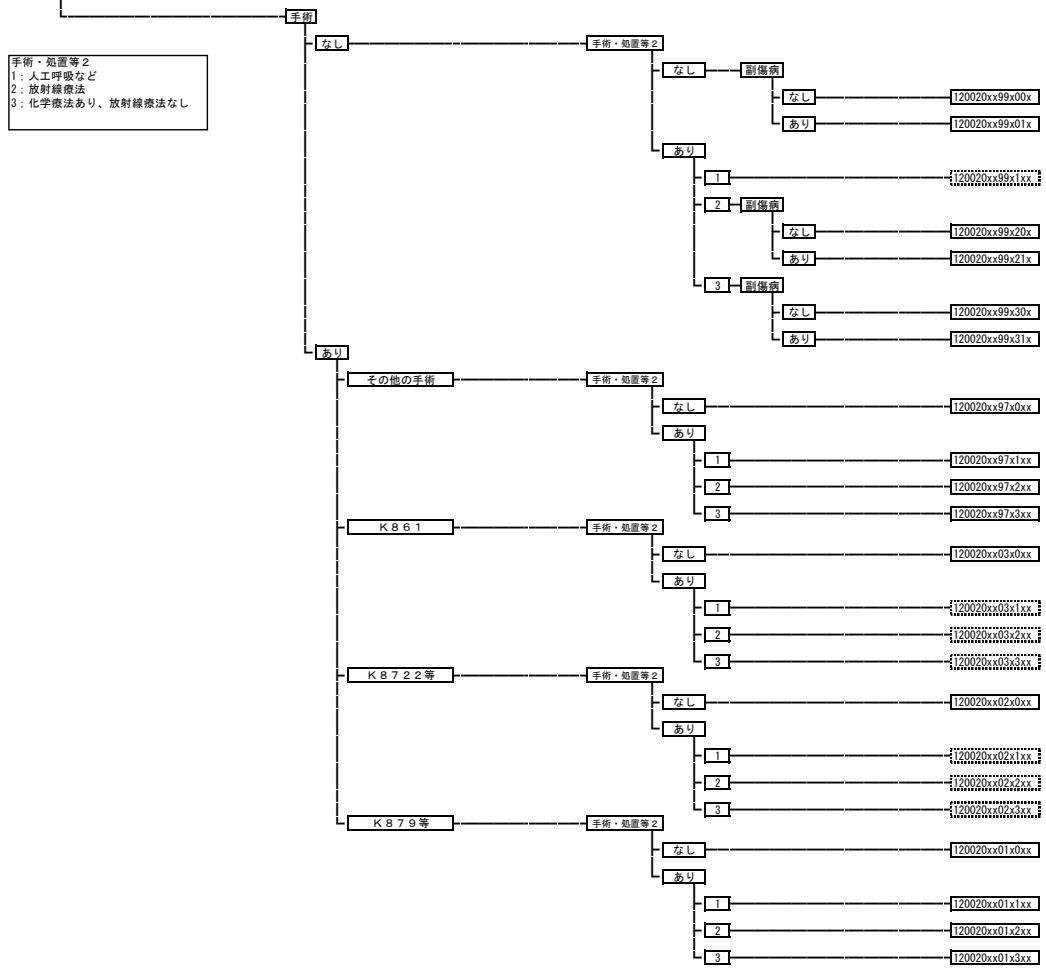


120010 卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍

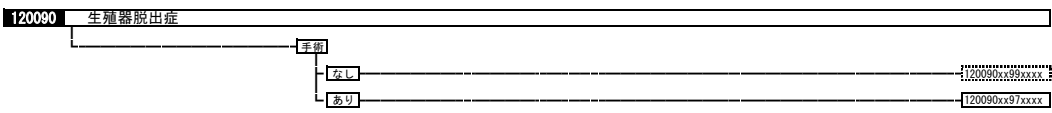
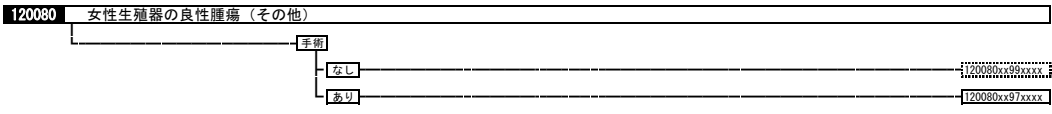
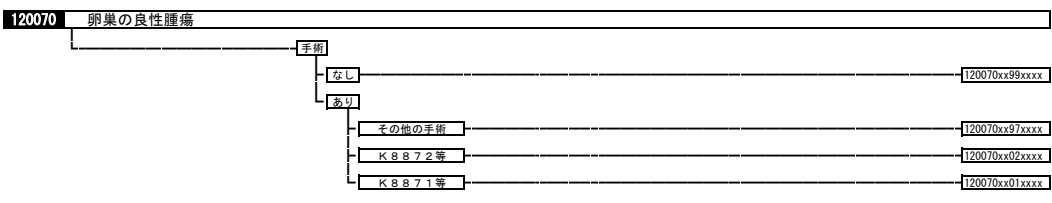
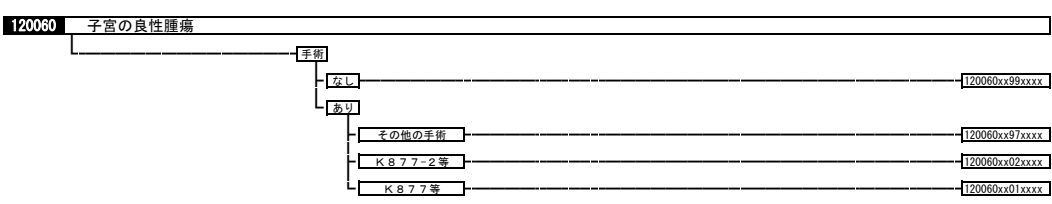
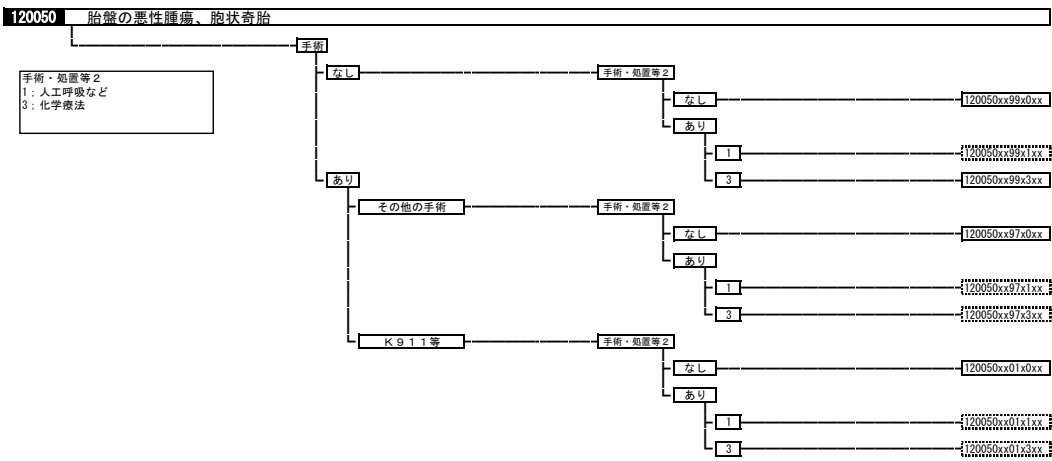
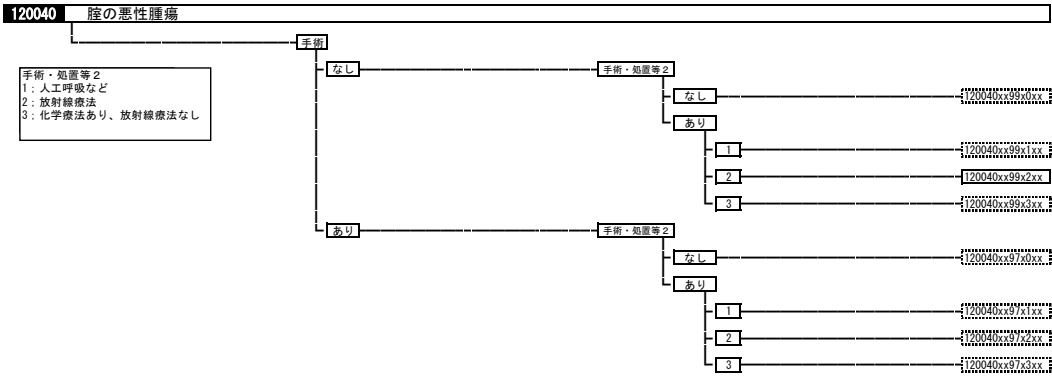
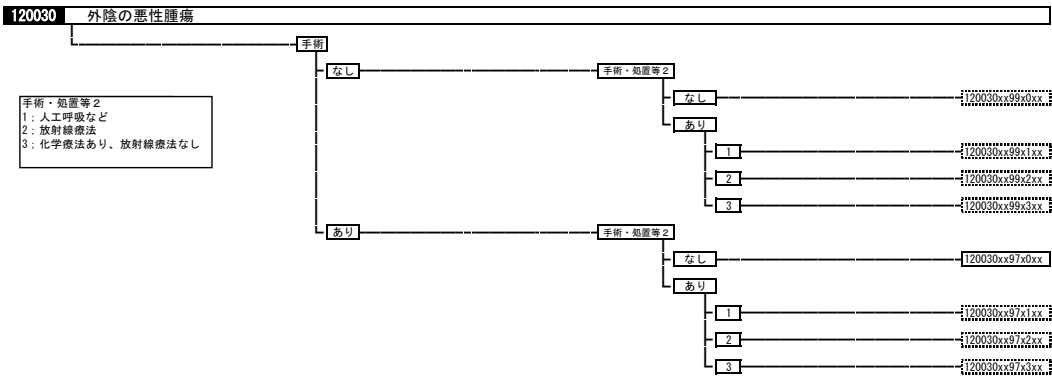


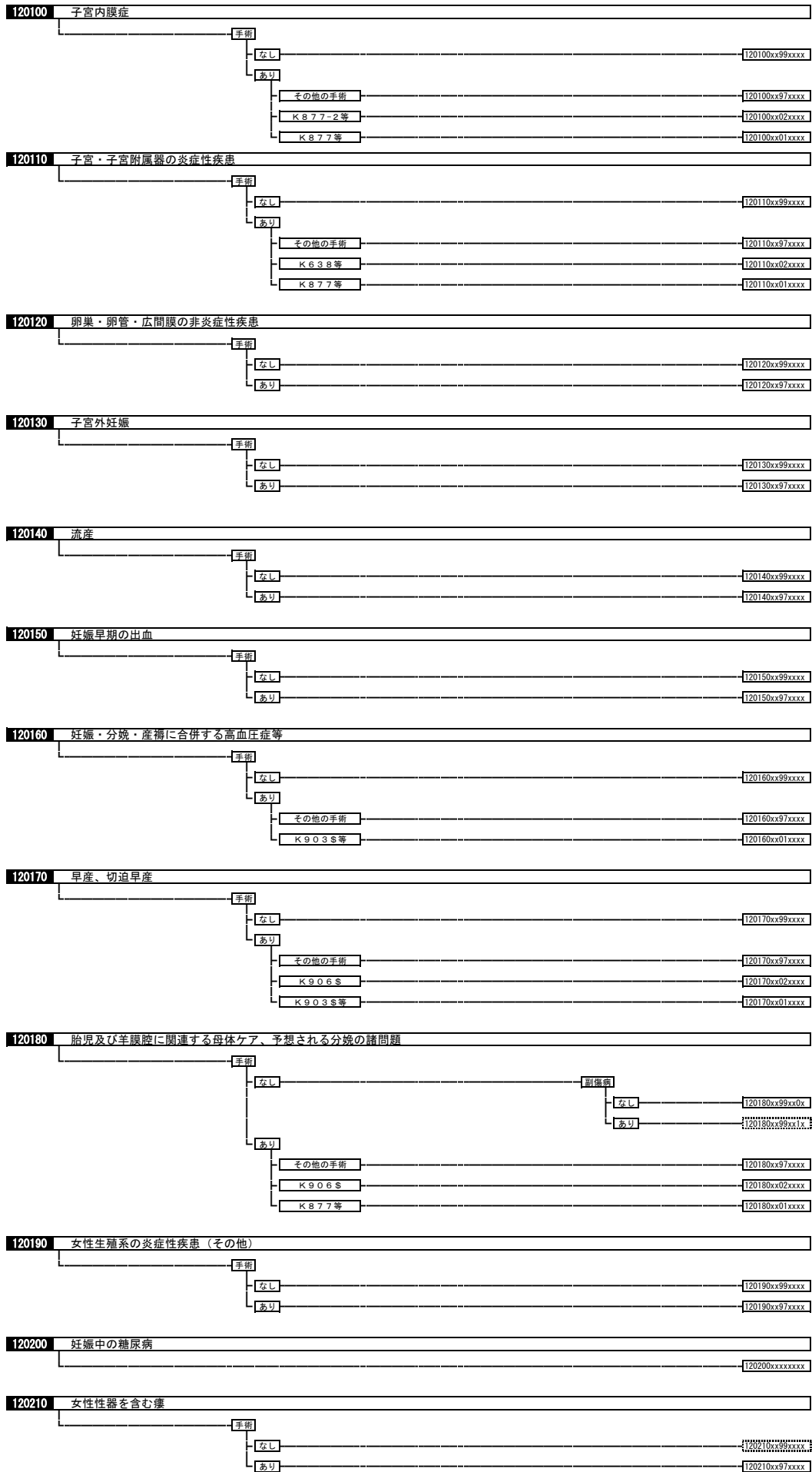
手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: 放射線療法
3: 化学療法あり、放射線療法なし

120020 子宮頸・体部の悪性腫瘍

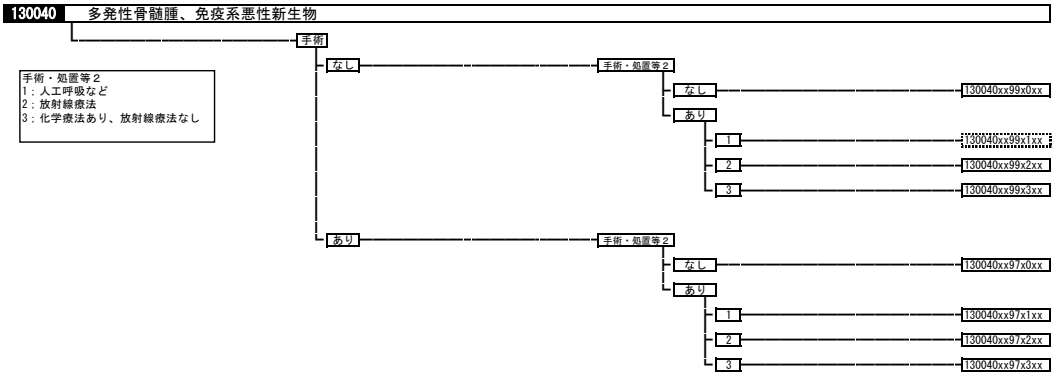
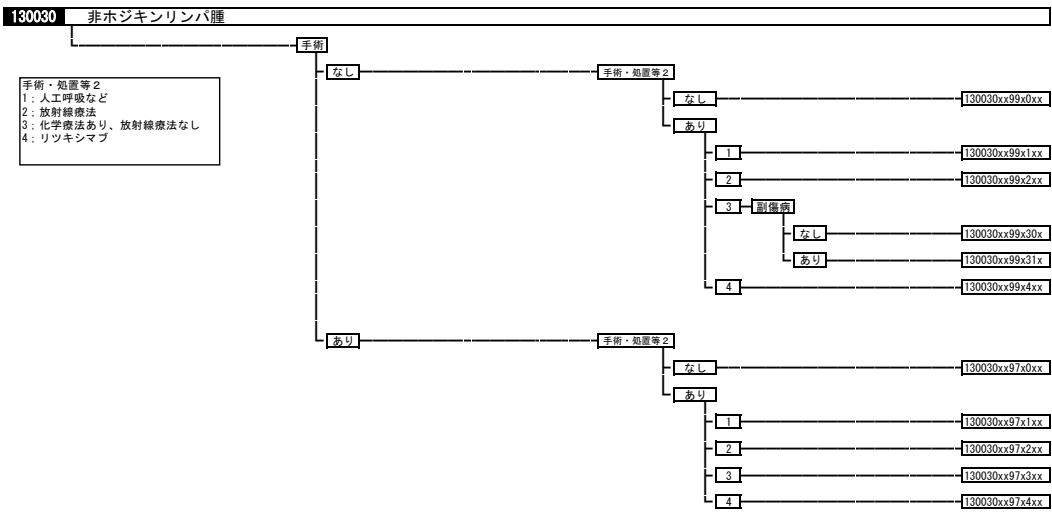
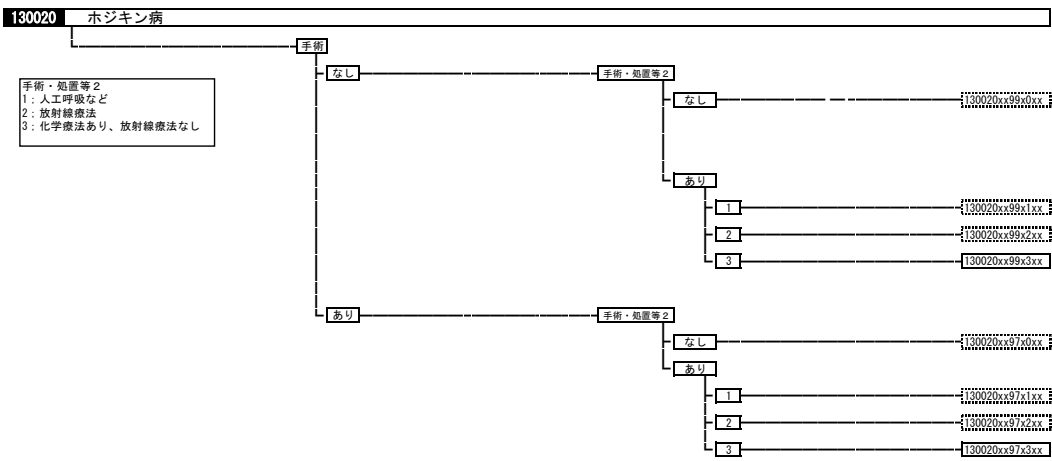
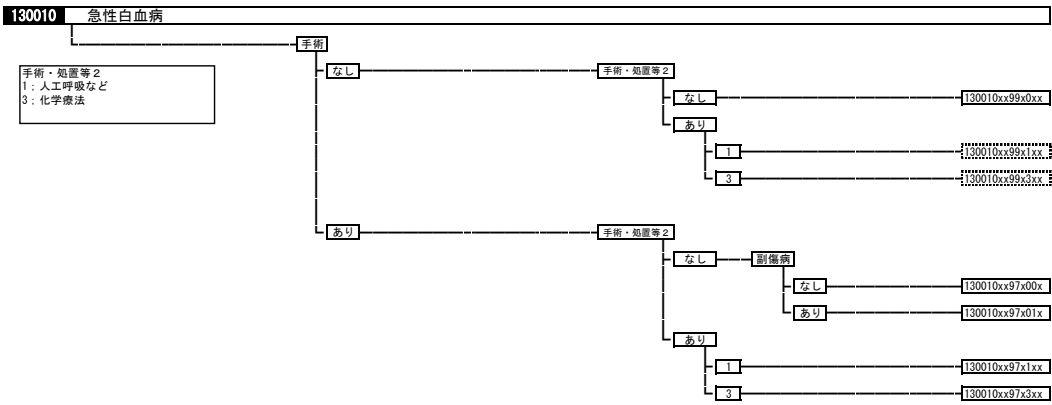


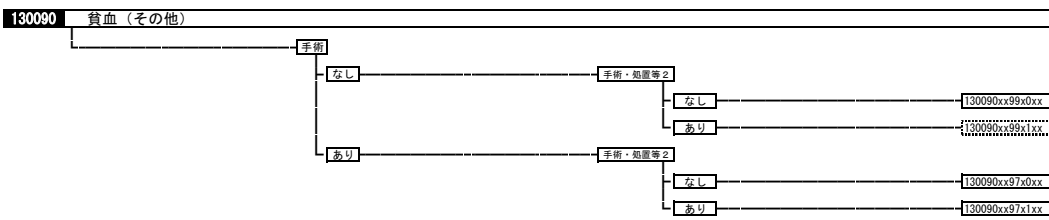
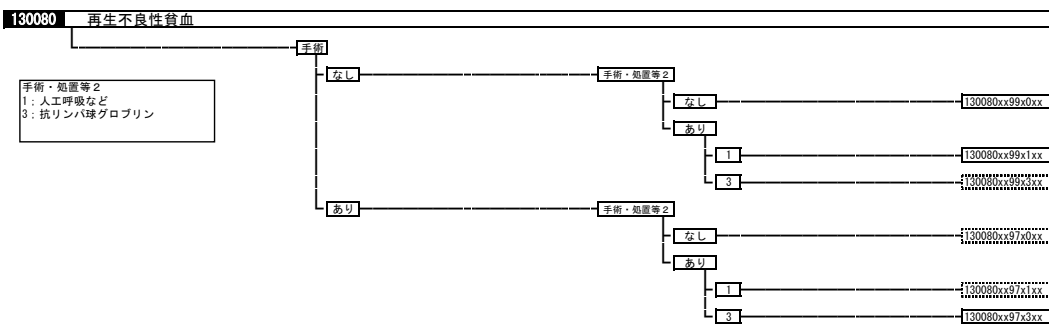
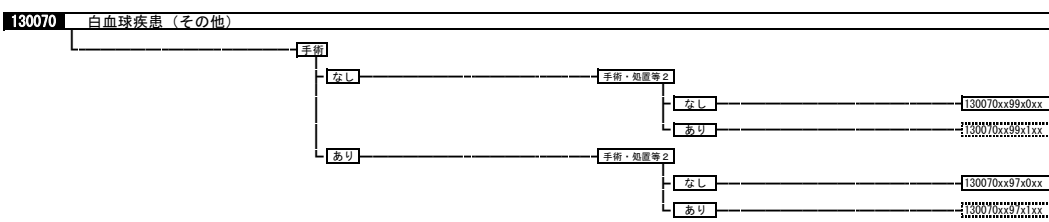
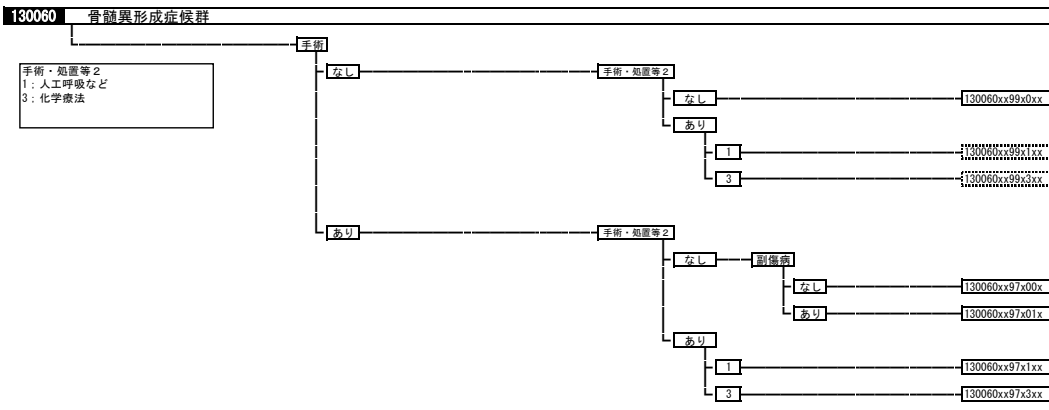
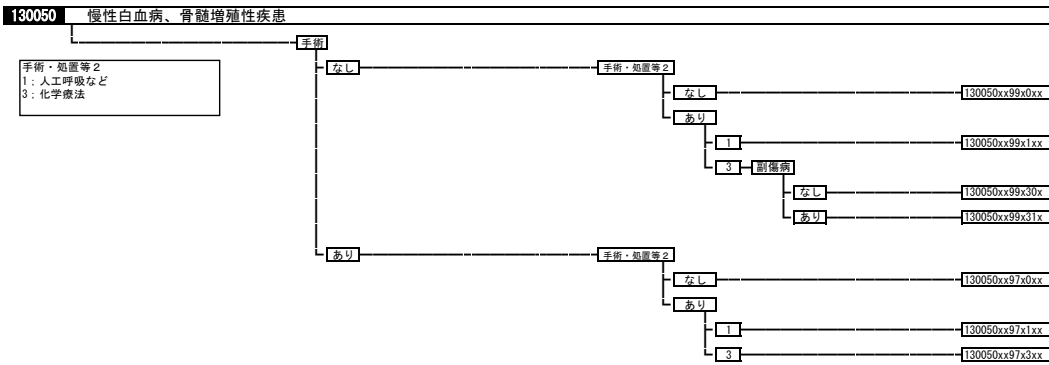
手術・処置等2
1: 人工呼吸など
2: 放射線療法
3: 化学療法あり、放射線療法なし





120220	女性生殖器のポリープ		
		手術	
		なし	120220xx99xxxx
		あり	
		その他の手術	120220xx97xxxx
		K 8 6 1	120220xx02xxxx
		K 8 7 7 等	120220xx01xxxx
120230	子宮の非炎症性障害		
		手術	
		なし	120230xx99xxxx
		あり	
		その他の手術	120230xx97xxxx
		K 8 6 3 - 2 等	120230xx02xxxx
		K 8 7 7	120230xx01xxxx
120240	膣及び外陰の非炎症性障害		
			120240xxxxxxxx
120250	生殖・月経周期に関連する病態		
		手術	
		なし	120250xx99xxxx
		あり	120250xx97xxxx
120260	分娩の合併症、産科手術を伴う異常分娩		
		手術	
		なし	120260xx99xxxx
		あり	
		その他の手術	120260xx97xxxx
		K 9 0 6 S 等	120260xx02xxxx
		K 9 0 3 S 等	120260xx01xxxx
120270	妊娠、分娩、産褥に伴う病態		
		手術	
		なし	120270xx99xxxx
		あり	120270xx97xxxx
120280	骨盤静脈瘤、外陰静脈瘤		
			120280xxxxxxxx
120300	人工授精に関する合併症		
			120300xxxxxxxx





130100 播種性血管内凝固症候群

手術・処置等2
1: 人工呼吸、血漿交換療法
3: アンチトロンビンⅢ製剤

手術・処置等2

なし

130100xxxx0xx

あり

1

130100xxxx1xx

3

130100xxxx3xx

130110 出血性疾患（その他）

手術・処置等2
1: 血漿交換療法など
3: ガンマグロブリン

手術・処置等1

なし

手術・処置等2

なし

130110xxxx0xx

あり

1

130110xxxx1xx

3

130110xxxx3xx

あり

手術・処置等2

なし

130110xxxx10xx

あり

1

130110xxxx11xx

3

130110xxxx13xx

130111 アレルギー性紫斑病

手術・処置等2

なし

13011xxxxx0xx

あり

13011xxxxx1xx

130120 血液疾患（その他）

手術・処置等2
1: 人工呼吸など
3: インターフェロン、化学療法

手術・処置等2

なし

130120xxxx0xx

あり

1

130120xxxx1xx

3

130120xxxx3xx

130130 凝固異常（その他）

130130xxxxxxx

130140 造血器疾患（その他）

130140xxxxxxx

130150 原発性免疫不全症候群

手術

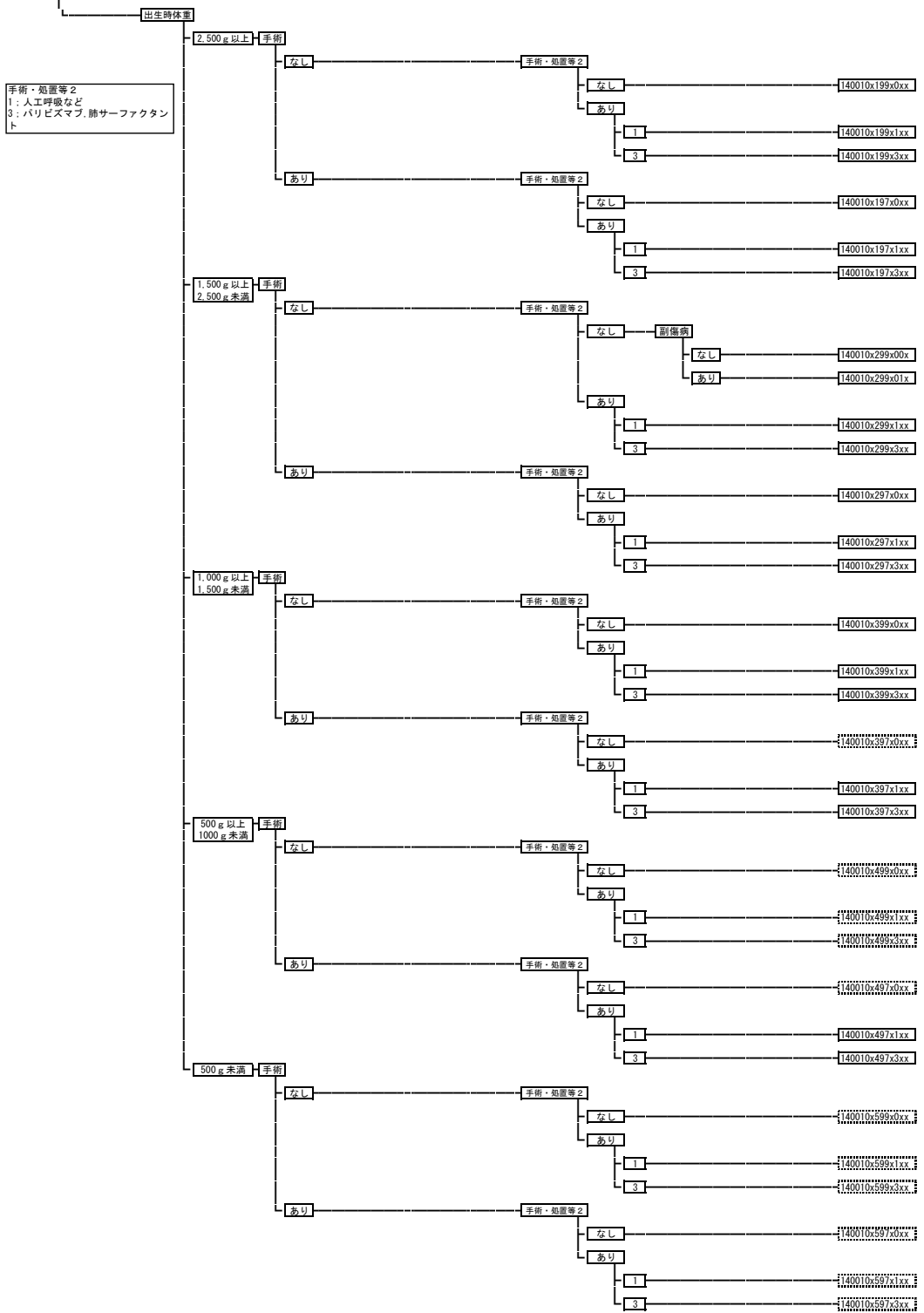
なし

130150xx99xxxx

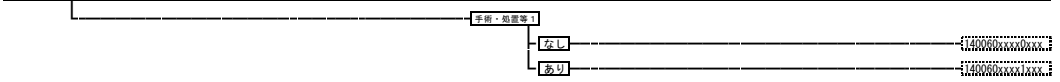
あり

130150xx97xxxx

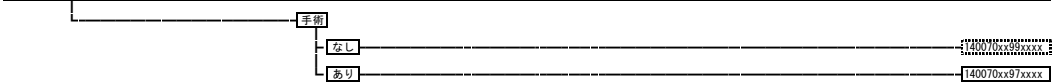
140010 妊娠期間短縮、低出生体重に関連する障害



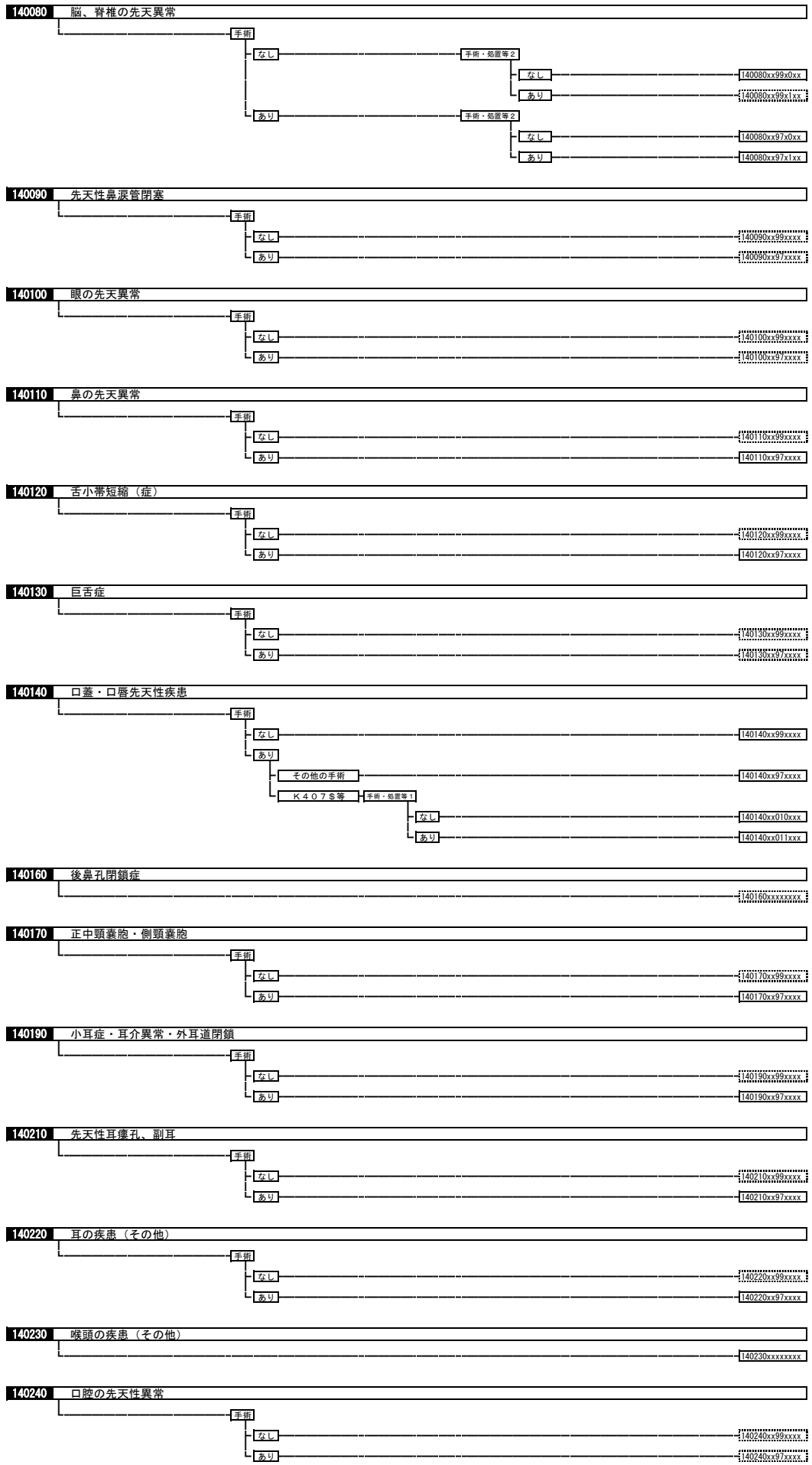
140060 新生児胃破裂

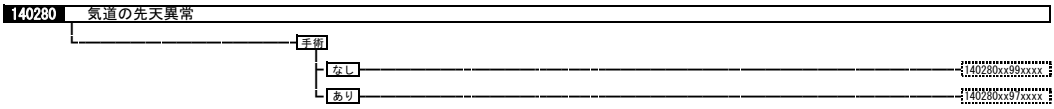
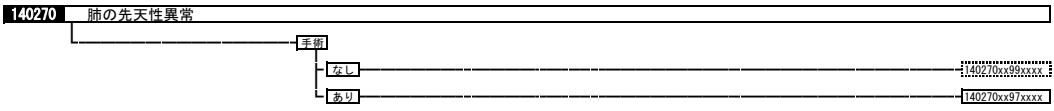
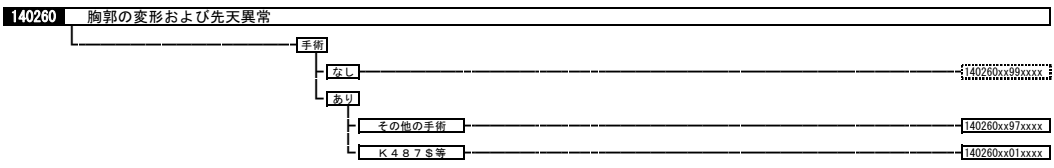
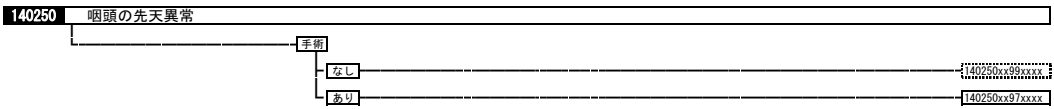


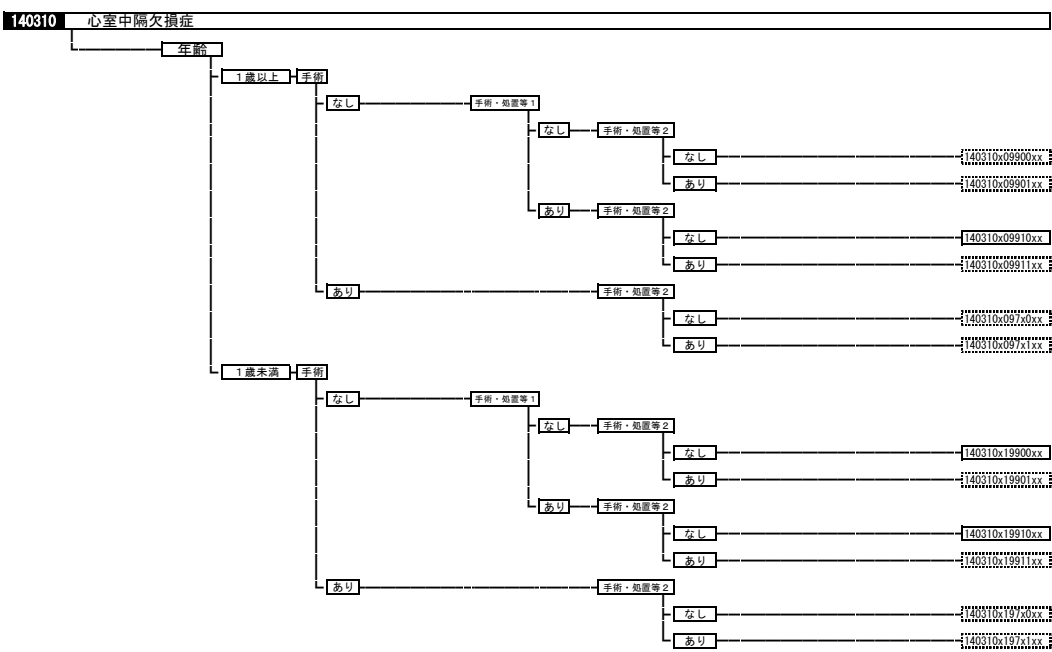
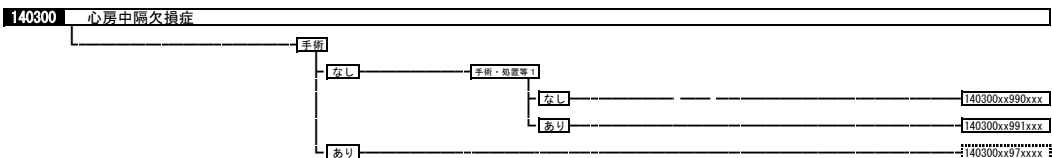
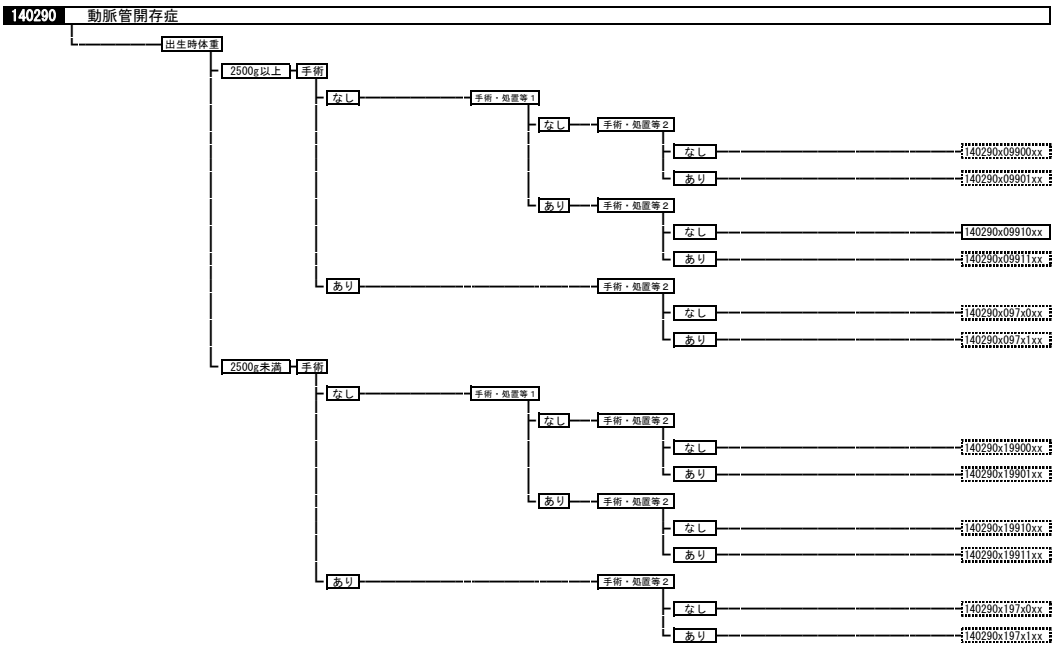
140070 頭蓋、顔面骨の先天異常

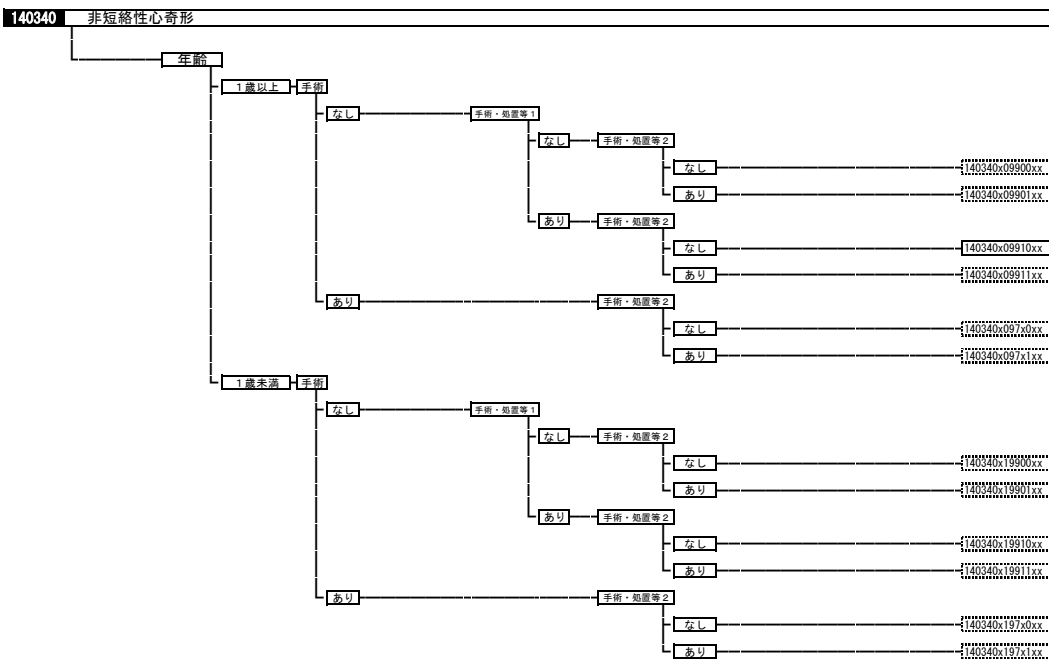
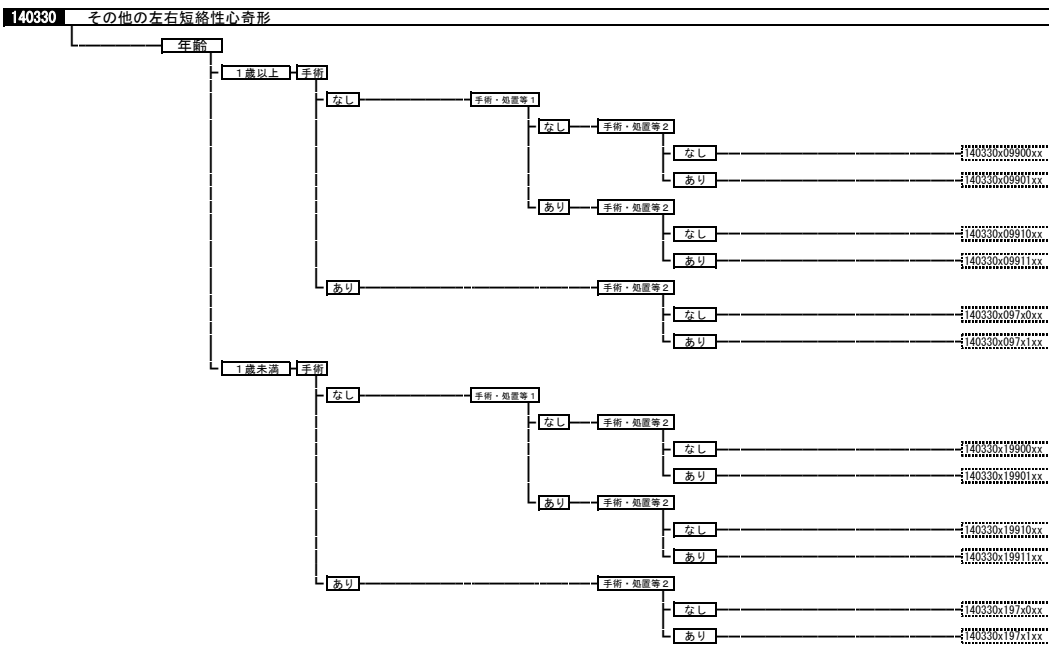
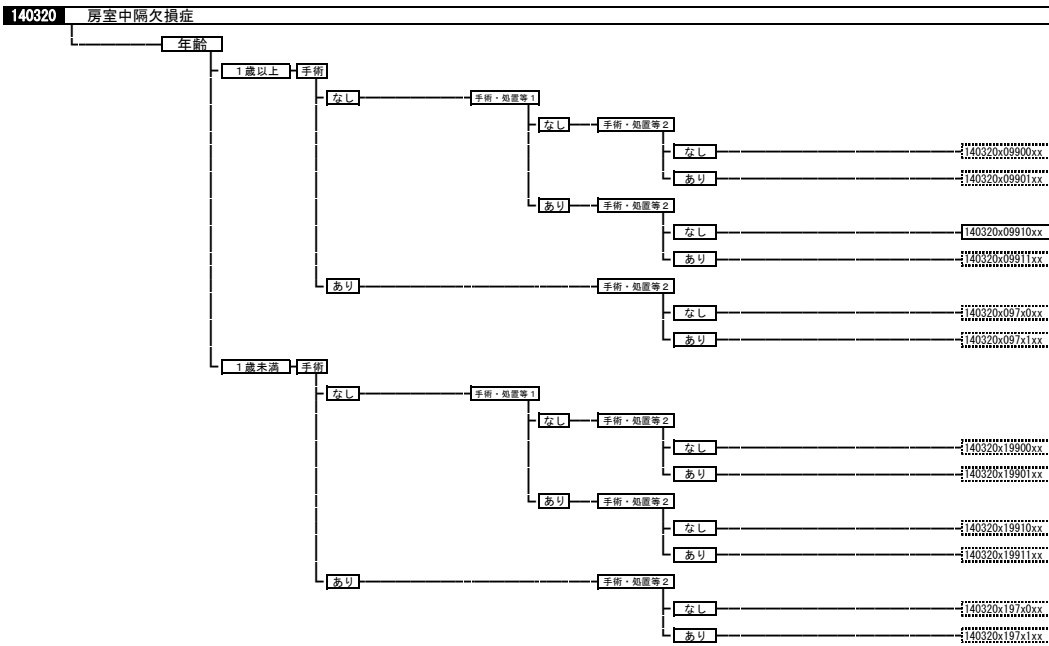


手術・処置等2
1:人工呼吸など
3:パルピスマブ、肺サーファクタント

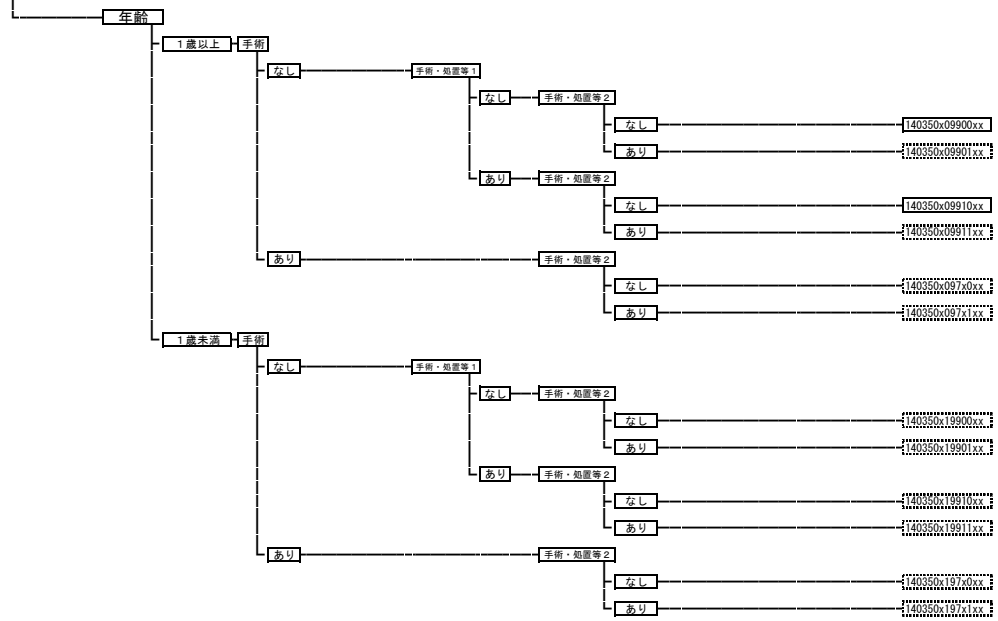




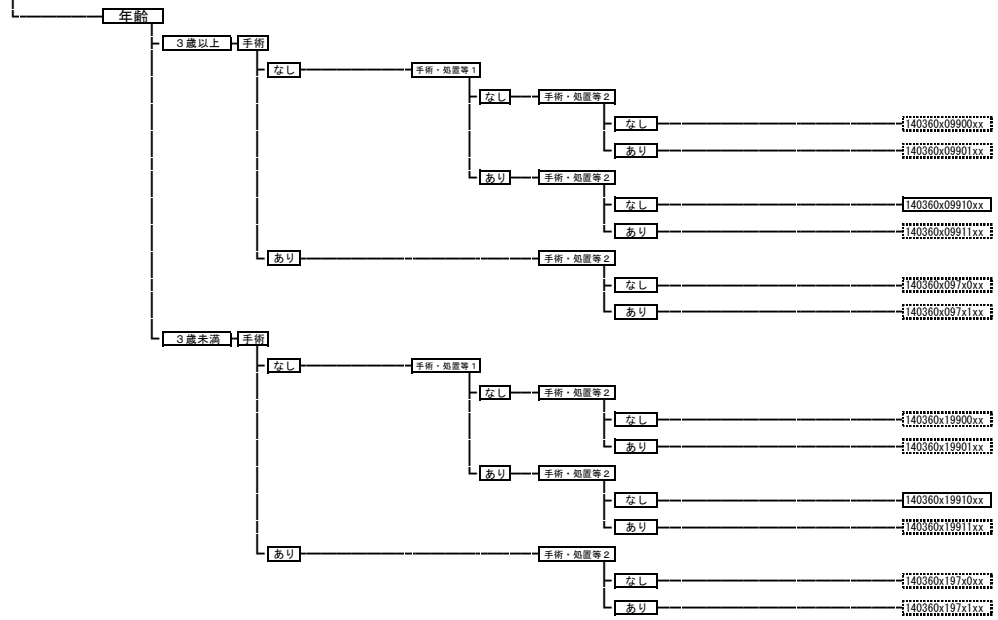




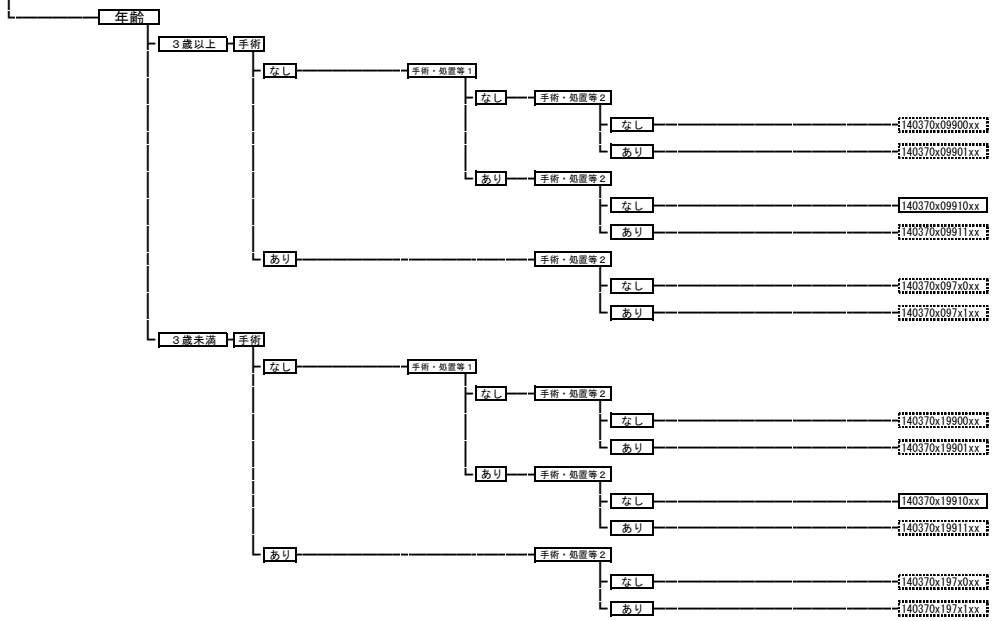
140350 フェロー四徴症



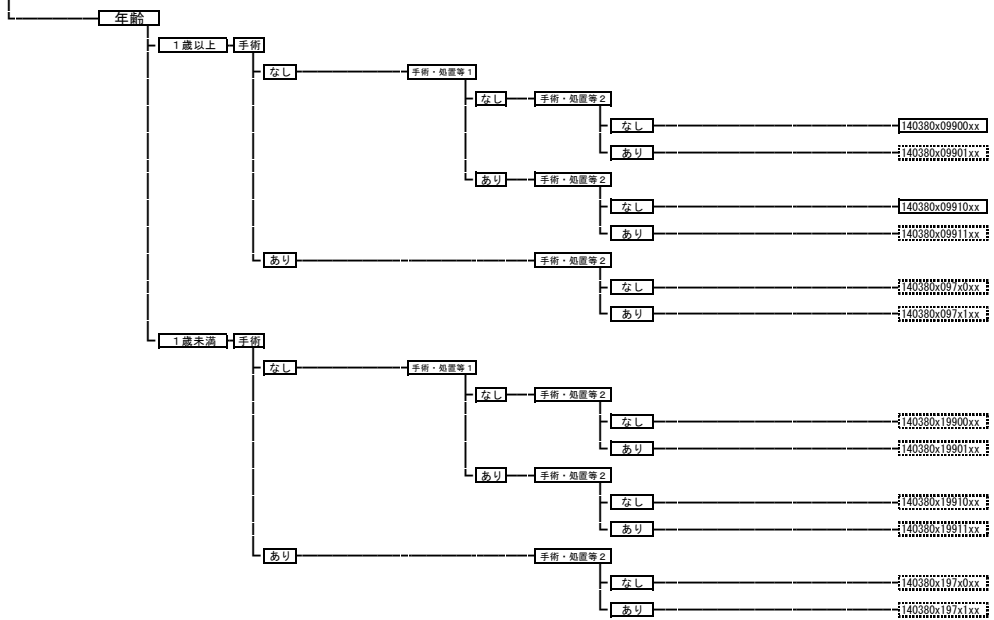
140360 新生児乳児の先天性心奇形

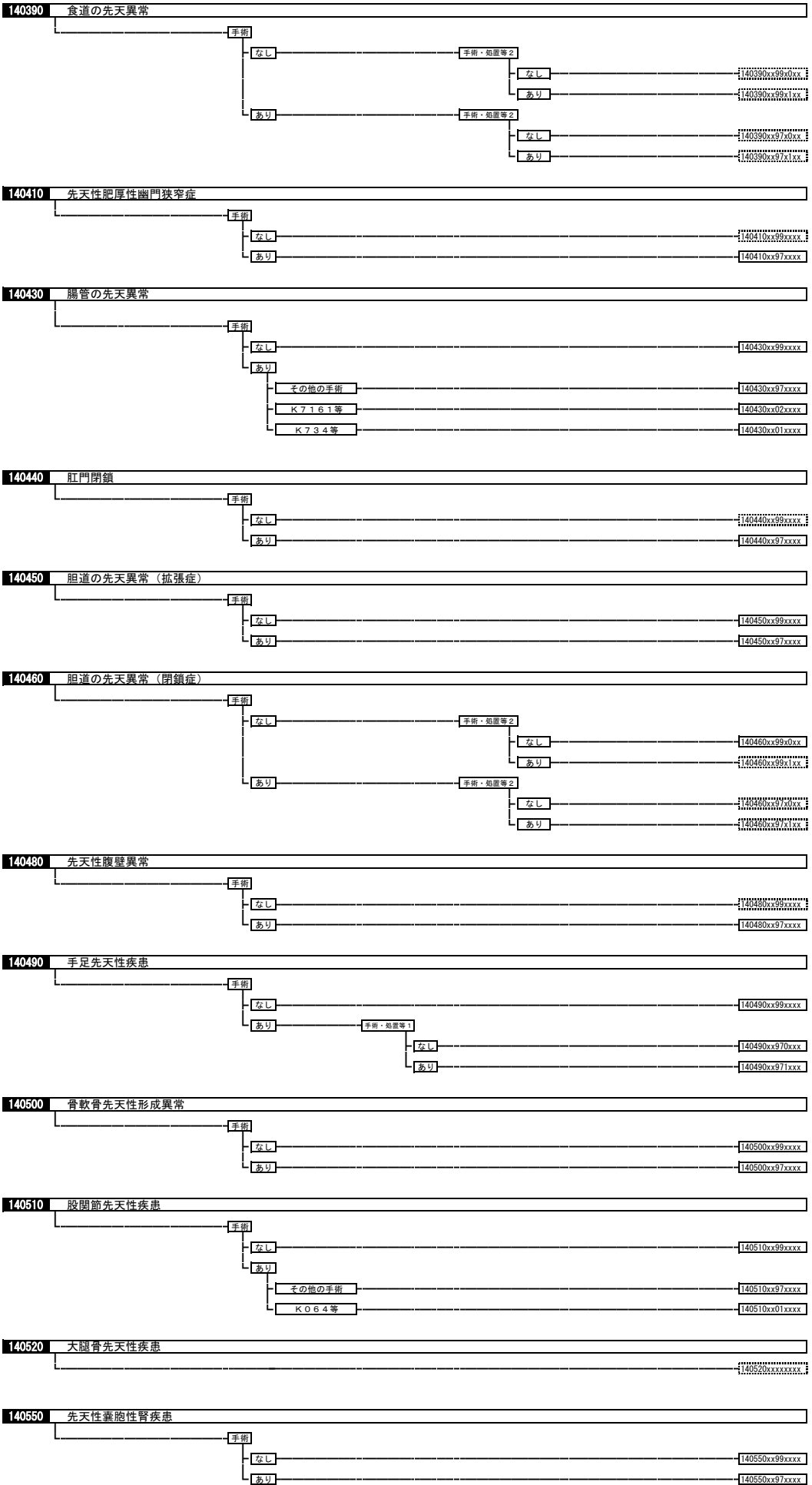


140370 その他の複雑心奇形

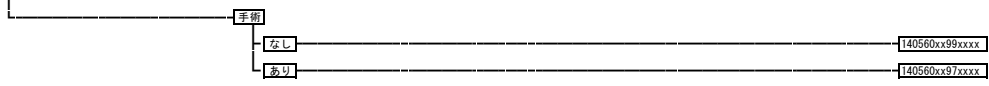


140380 その他の循環器系の先天性奇形

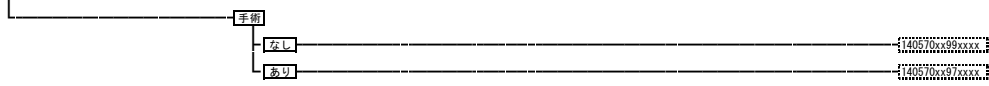




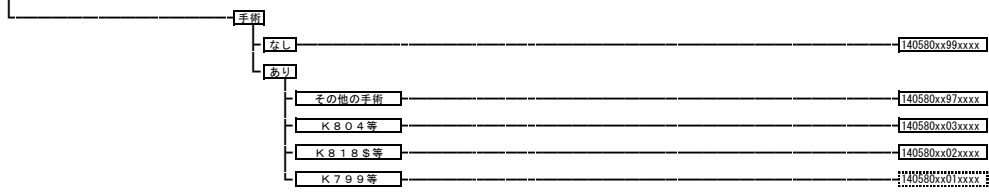
140560 先天性水腎症



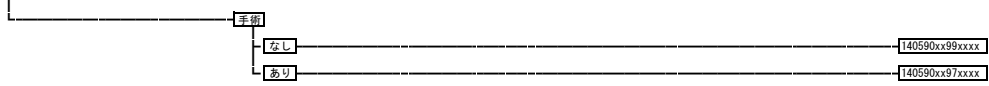
140570 先天性上部尿路疾患



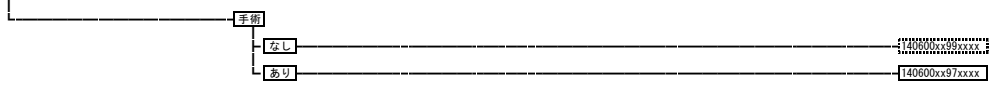
140580 先天性下部尿路疾患



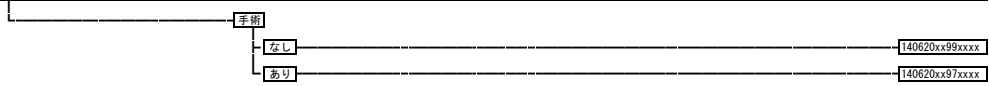
140590 停留精巣

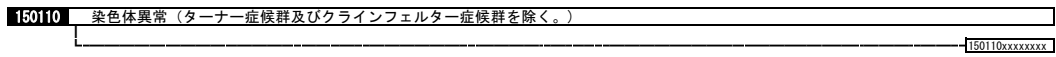
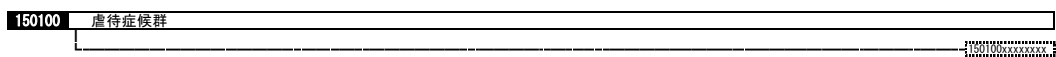
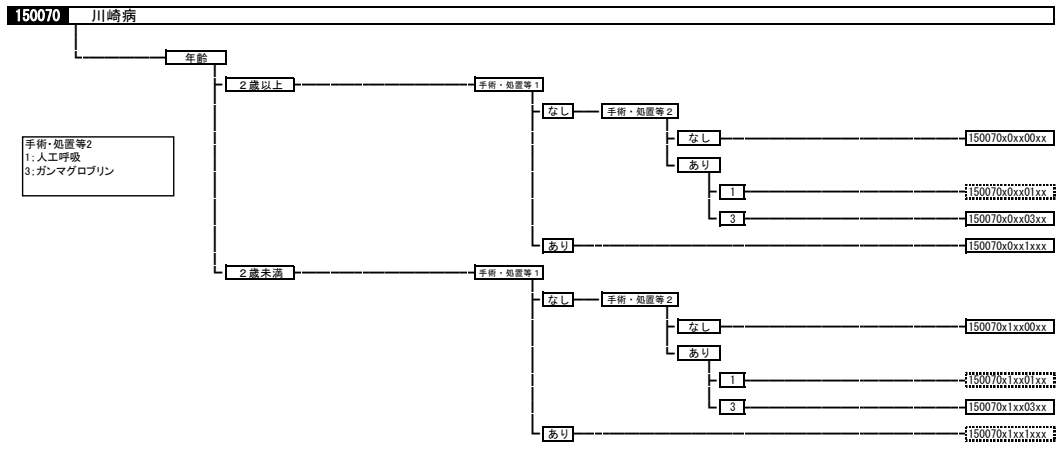
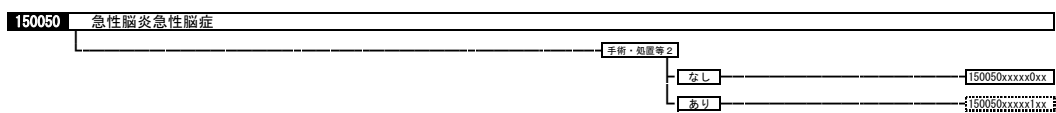
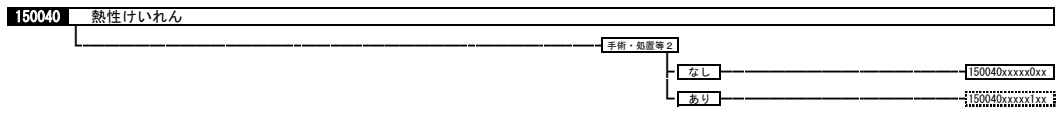
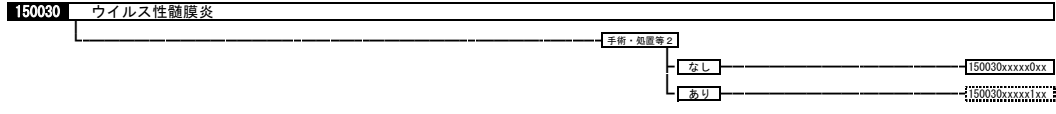
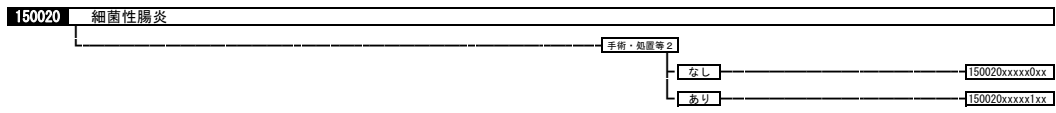
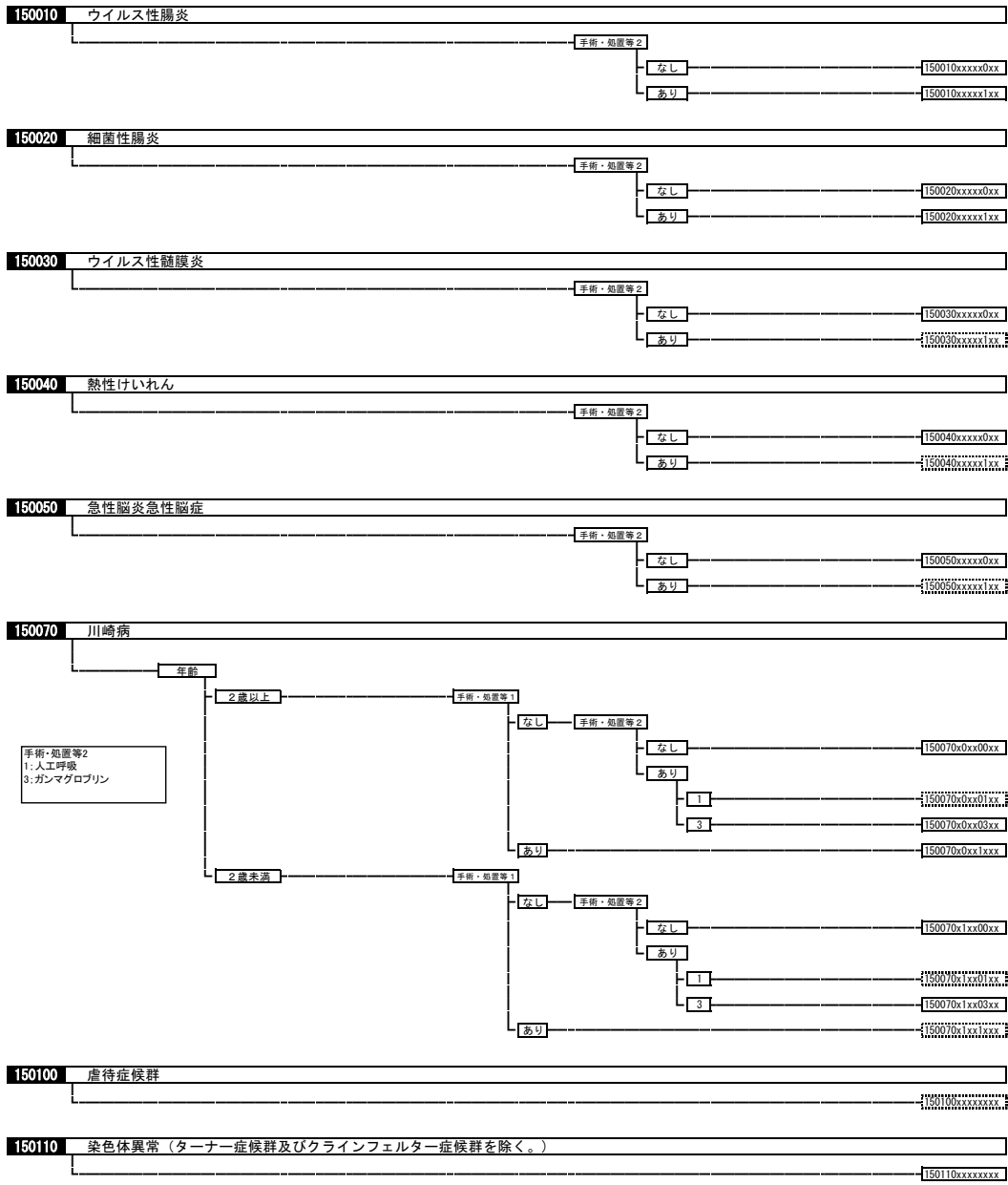


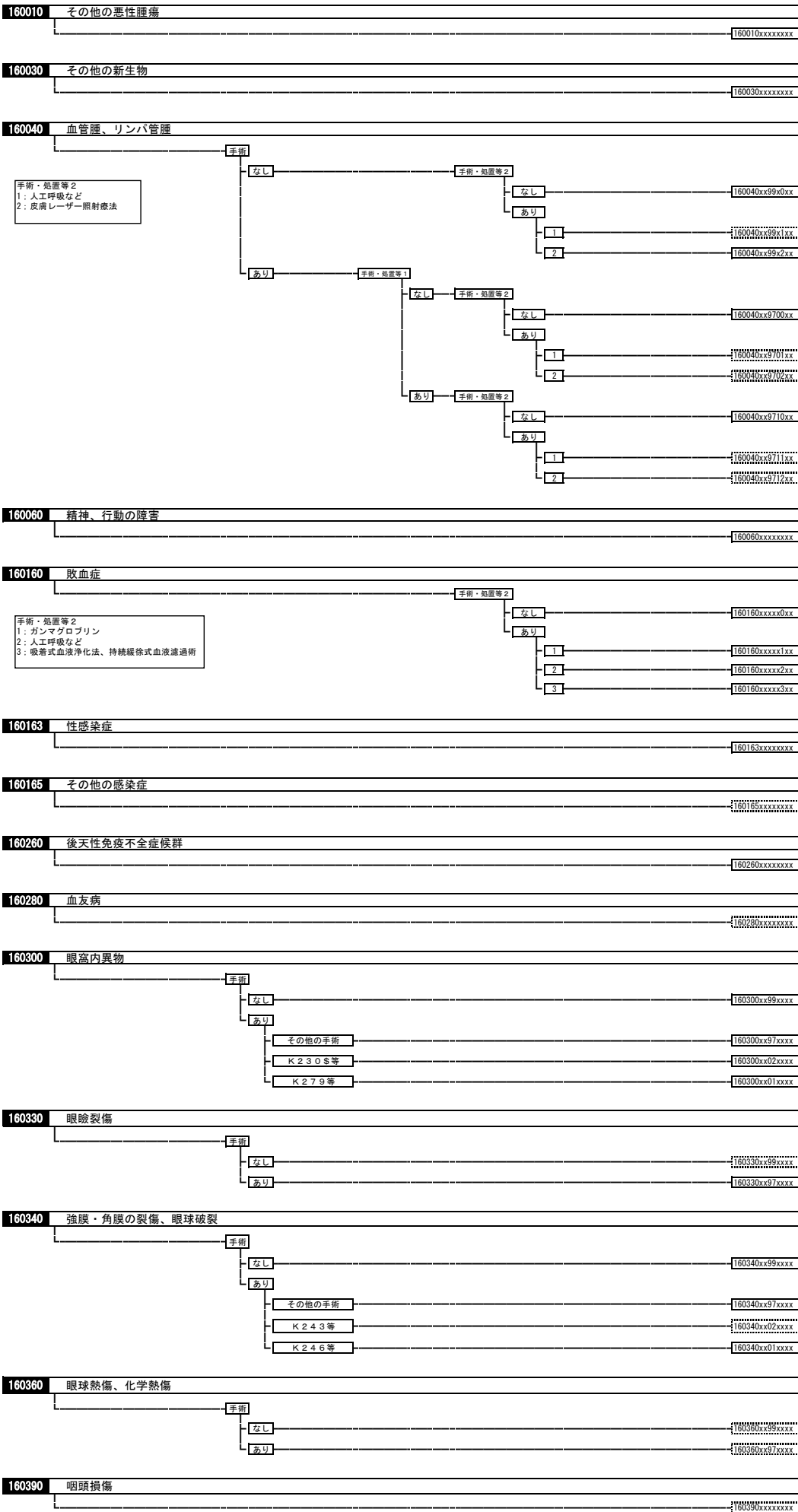
140600 女性性器の先天性異常

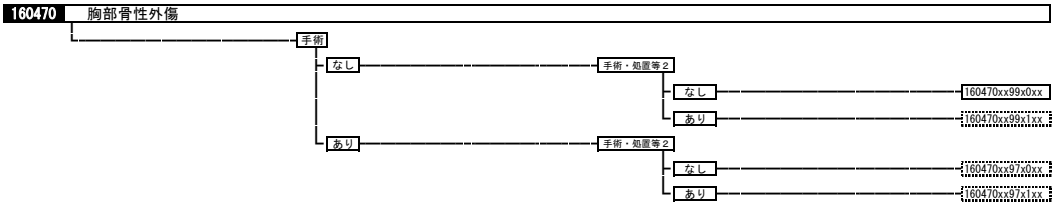
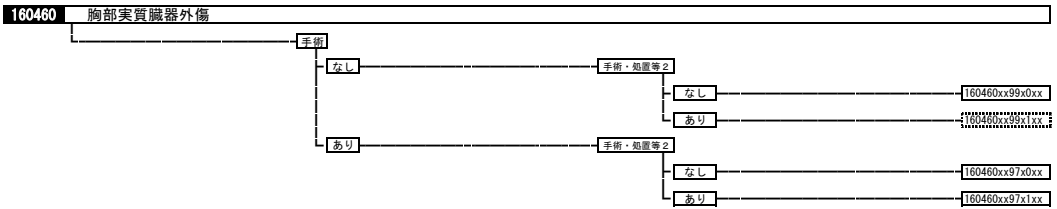
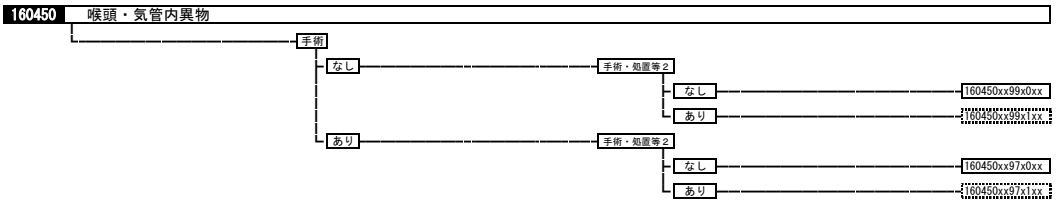
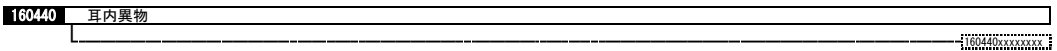
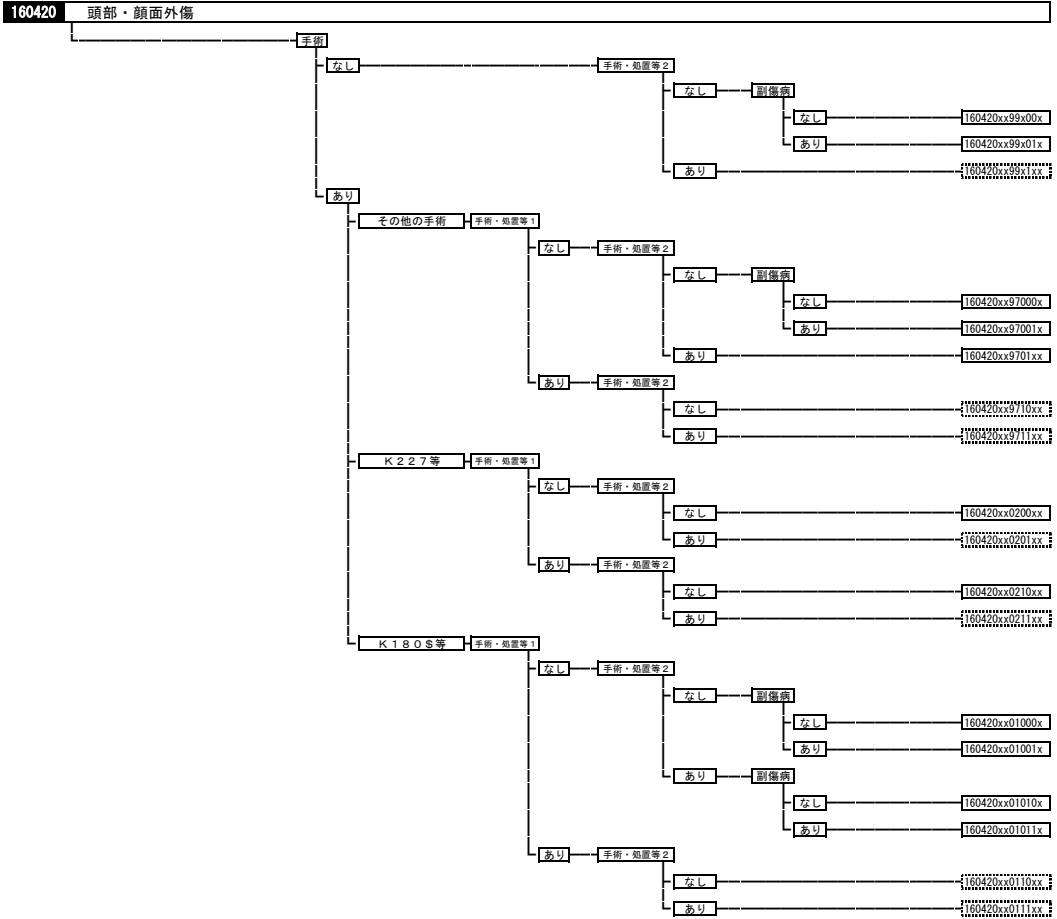
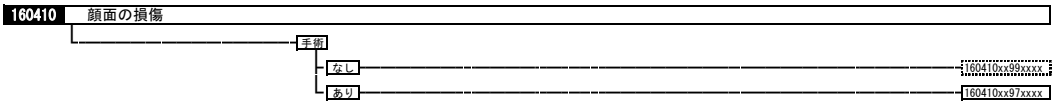


140620 その他の先天異常



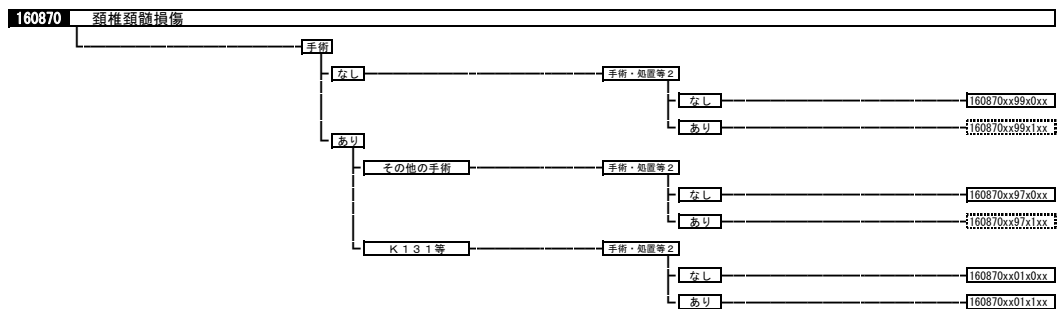
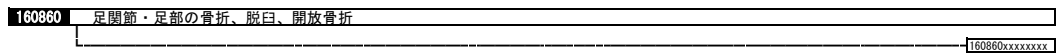
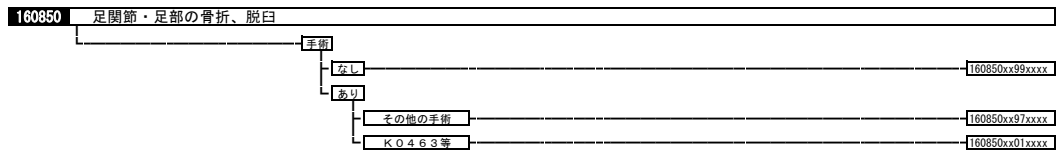
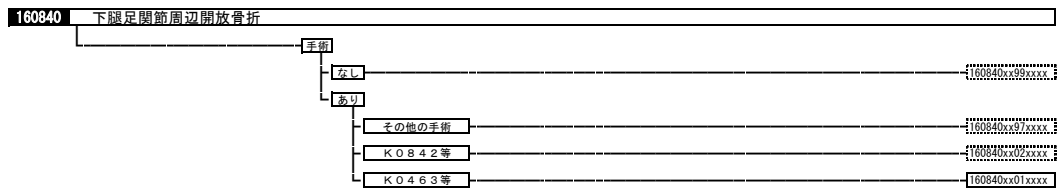
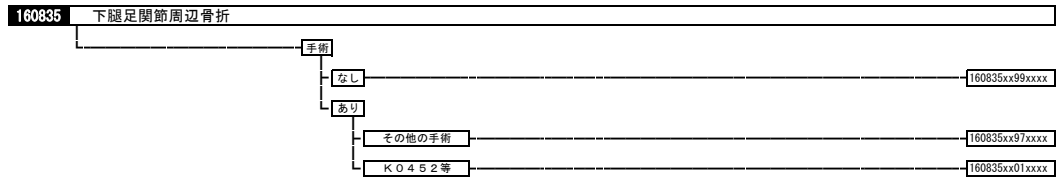
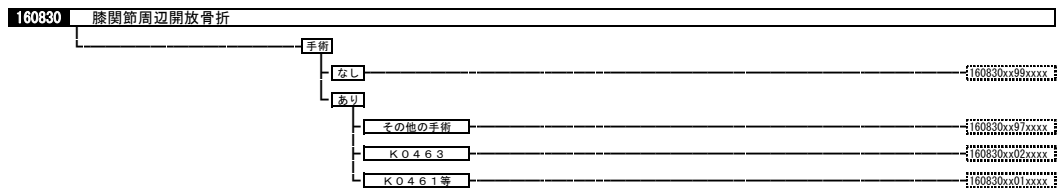
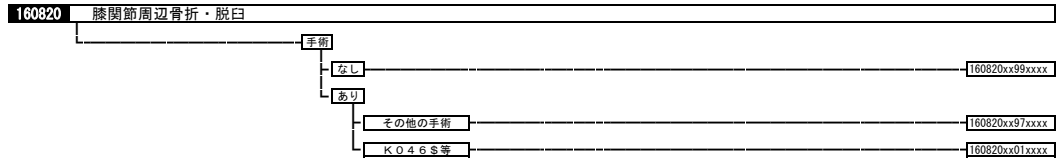
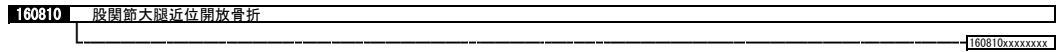
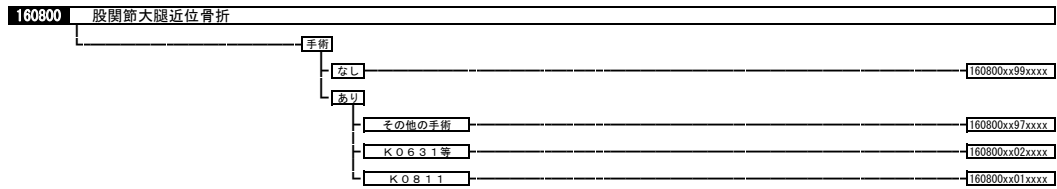


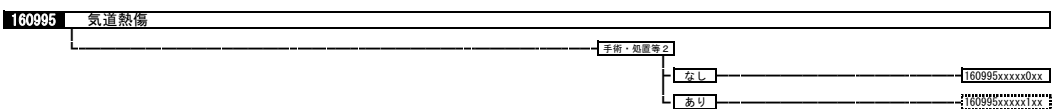
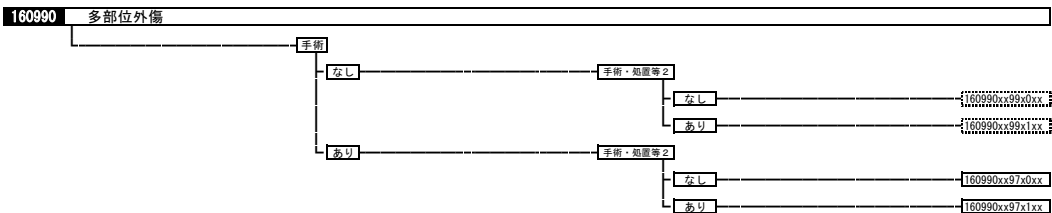
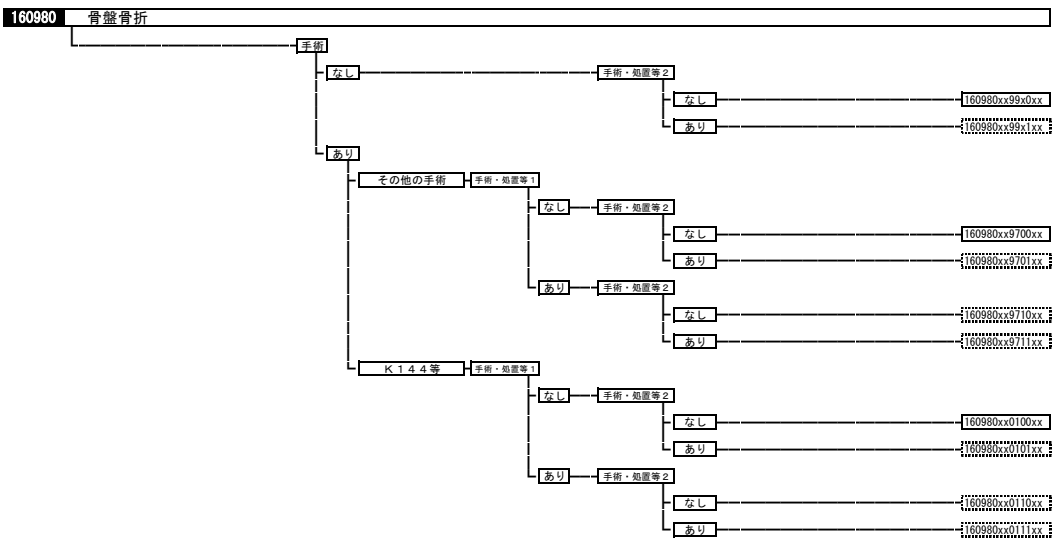
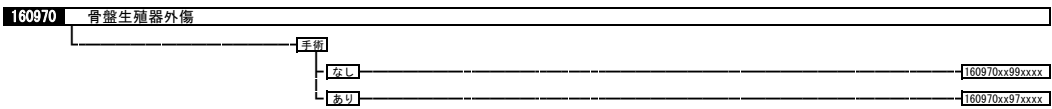
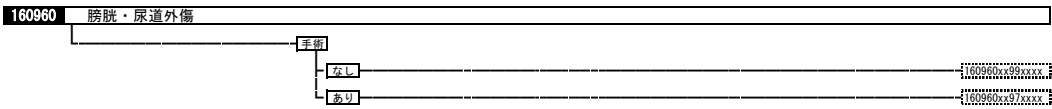
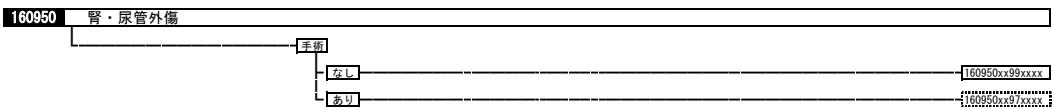
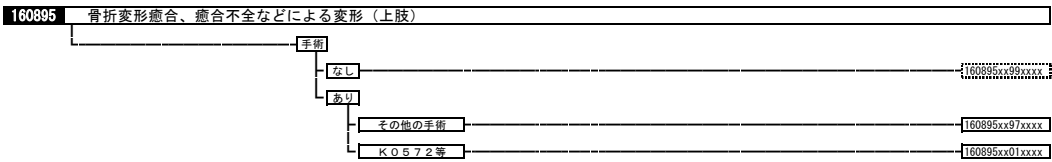


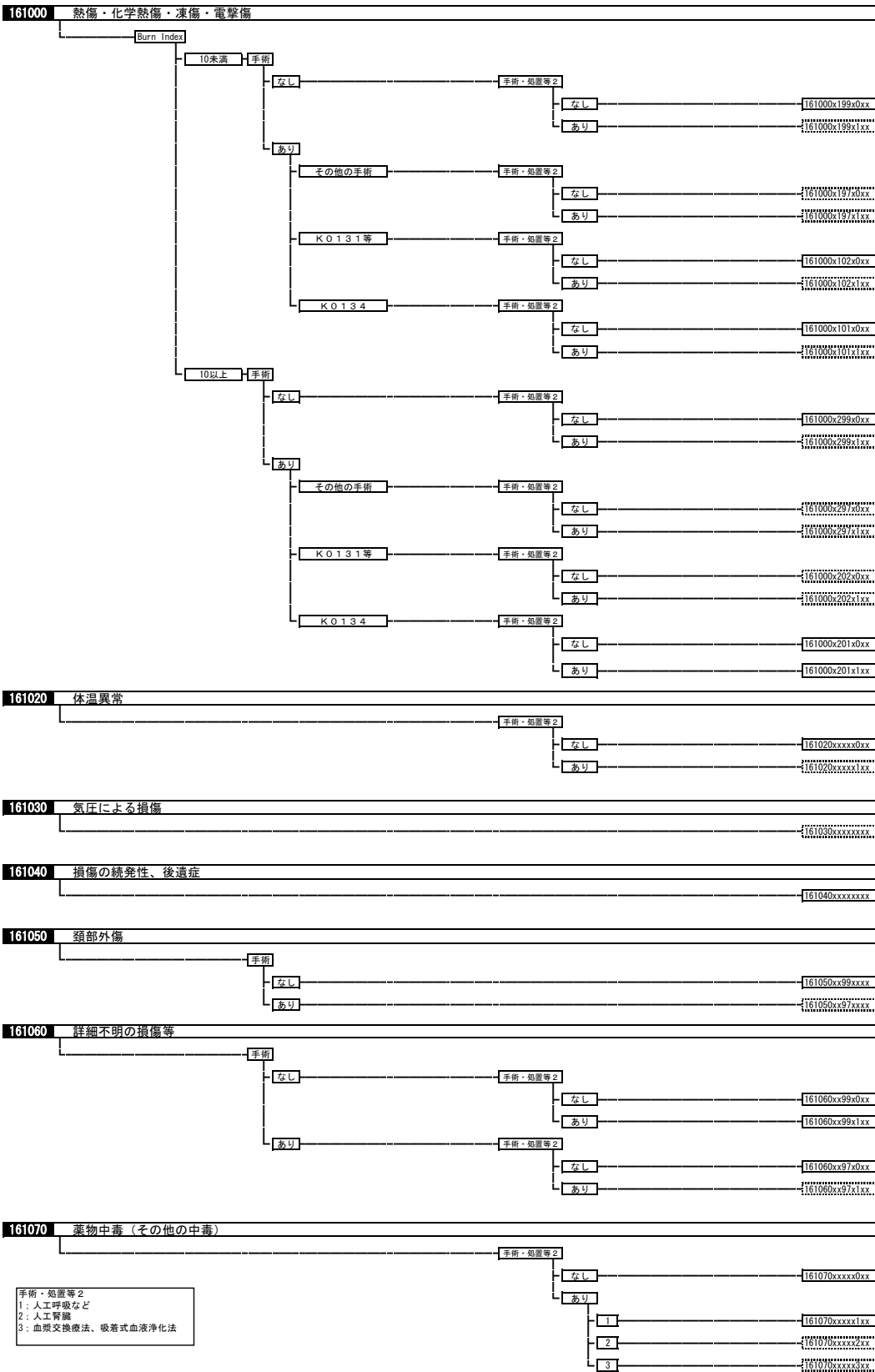


160480	胸部の大血管外傷	手術		
		なし		160480x99xxxx
		あり		160480x97xxxx
160490	心臓外傷	手術		
		なし		160490x99xxxx
		あり		160490x97xxxx
160500	胃外傷	手術		
		なし		160500x99xxxx
		あり		160500x97xxxx
160510	肝外傷	手術		
		なし	手術・処置等2	
			なし	160510x99x0xx
			あり	160510x99x1xx
		あり	手術・処置等2	
			なし	160510x97x0xx
			あり	160510x97x1xx
160520	脾外傷	手術		
		なし		160520x99xxxx
		あり		160520x97xxxx
160530	脾外傷	手術		
		なし		160530x99xxxx
		あり		160530x97xxxx
160540	腸管外傷（十二指腸から直腸）	手術		
		なし		160540x99xxxx
		あり		160540x97xxxx
160550	腹部血管外傷	手術		
		なし		160550x99xxxx
		あり		160550x97xxxx
160560	食道・胃内異物	手術		
		なし		160560x99xxxx
		あり		160560x97xxxx
160570	肛門異物	手術		
		なし		160570x99xxxx
		あり		160570x97xxxx
160580	体幹の開放創	手術		
		なし		160580x99xxxx
		あり		160580x97xxxx
160590	四肢神経損傷	手術		
		なし		160590x99xxxx
		あり		160590x97xxxx
160600	四肢血管損傷	手術		
		なし		160600x99xxxx
		あり		160600x97xxxx
160610	四肢筋腱損傷	手術		
		なし		160610x99xxxx
		あり	その他の手術	160610x97xxxx
			K037等	160610x02xxxx
			K079\$等	160610x01xxxx

160620	肘、膝の外傷（スポーツ障害等を含む。）			
		手術		
		なし		160620xx99xxxx
		あり		
			その他の手術	160620xx97xxxx
			K065S等	160620xx02xxxx
			K037等	160620xx01xxxx
160640	外傷性切断			
		手術		
		なし		160640xx99xxxx
		あり		
			その他の手術	160640xx97xxxx
			K084S等	160640xx02xxxx
			K088S	160640xx01xxxx
160650	コンパートメント症候群			
		手術		
		なし		160650xx99xxxx
		あり		160650xx97xxxx
160660	皮下軟部損傷・挫滅損傷、開放創			
		手術		
		なし		160660xx99xxxx
		あり		
			手術・処置等1	
			なし	160660xx970xxx
			あり	160660xx971xxx
160690	胸椎、腰椎以下骨折損傷（胸・腰髄損傷を含む。）			
		手術		
		なし		160690xx99xxxx
		あり		
			その他の手術	160690xx97xxxx
			K131等	160690xx01xxxx
160700	鎖骨骨折、肩甲骨骨折			
		手術		
		なし		160700xx99xxxx
		あり		160700xx97xxxx
160710	鎖骨骨折、肩甲骨骨折の開放骨折			160710xxxxxxxxxx
160720	肩関節周辺の骨折脱臼			
		手術		
		なし		160720xx99xxxx
		あり		
			その他の手術	160720xx97xxxx
			K0461等	160720xx01xxxx
160730	肩関節周辺開放骨折			160730xxxxxxxxxx
160740	肘関節周辺の骨折・脱臼			
		手術		
		なし		160740xx99xxxx
		あり		160740xx97xxxx
160750	肘関節周辺開放骨折			160750xxxxxxxxxx
160760	前腕の骨折			
		手術		
		なし		160760xx99xxxx
		あり		160760xx97xxxx
160770	前腕開放骨折			160770xxxxxxxxxx
160780	手関節周辺骨折脱臼			
		手術		
		なし		160780xx99xxxx
		あり		160780xx97xxxx
160790	手関節周辺開放骨折			160790xxxxxxxxxx







手術・処置等 2
 1: 人工呼吸など
 2: 人工腎臓
 3: 血漿交換療法、吸着式血液浄化法